

令和元年度  
美濃加茂市第5次総合計画意識調査

報告書

令和2年3月

美濃加茂市



# 目 次

## I 調査の概要

1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	調査項目	1
4	回収状況	1
5	集計方法	2
6	報告書の見方	3

## II 調査分析のまとめ

1	基本属性	5
2	第5次総合計画について	9
3	市の主な取り組みの「満足度」について	10
	①満足度の得点化	10
	②第5次総合計画 体系図及び調査結果・目標値	11
	③指標の満足度評価（目標別）	13
	・共通目標 みんなの「まる」	13
	・基本目標1 元気の「まる」	19
	・基本目標2 笑顔の「まる」	25
	・基本目標3 仲良くの「まる」	34
	・基本目標4 きれいの「まる」	39
	・市役所の経営方針	44
4	くらし向き	48
5	定住意向	64

## 参考資料

美濃加茂市5次総意識調査 アンケート調査票



## I 調査の概要



## 1 調査目的

第5次総合計画の政策ごとの指標の満足度を計ることにより、全体目標の進捗度を把握し、第5次総合計画の政策や施策の見直しなどに活用します。また、行政を推進するための方向性を確認するテーマについて市民ニーズを把握、分析し、施策の検討資料とすることを目的としています。

## 2 調査方法

①調査地域	美濃加茂市全域
②調査対象	美濃加茂市に在住する満18歳以上の人
③抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出法
④配布数	1,500票
⑤配布方法	郵送配布、郵送回収
⑥実施期間	令和元年12月13日～12月27日
⑦有効回収数（率）	598標本（39.9%）

## 3 調査項目

①基本属性	回答者の性別、年代、居住地域、家族構成、同居している子どもの状況、居住年数、住まいの状況、職業について8項目。
②第5次総合計画について	第5次総合計画の施策の中で特に力を入れてほしい分野を把握する1項目。
③満足度調査	第5次総合計画における共通目標と4つの基本目標及び市役所の経営方針に基づく指標の満足度を把握する43項目。
④くらし向き	今のくらしの状況などを把握する6項目。
⑤定住意向	美濃加茂市の住みよさなどを把握する3項目。

## 4 回収状況

### （1）性別回収状況

性別	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
男性	742票	275票	37.1%	275票	37.1%
女性	758票	319票	42.1%	319票	42.1%
不明・無回答	-	8票	-	4票	-
全体	1,500票	602票	40.1%	598票	39.9%

## (2) 年代別回収状況

年代	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
20歳代以下	216 票	47 票	21.8%	47 票	21.8%
30歳代	220 票	59 票	26.8%	59 票	26.8%
40歳代	281 票	88 票	31.3%	88 票	31.3%
50歳代	226 票	92 票	40.7%	92 票	40.7%
60歳代	213 票	120 票	56.3%	120 票	56.3%
70歳代	204 票	135 票	66.2%	135 票	66.2%
80歳代以上	140 票	54 票	38.6%	54 票	38.6%
不明・無回答	-	7 票	-	3 票	-
全体	1,500 票	602 票	40.1%	598 票	39.9%

## (3) 地域別回収状況

地区	配布数	回収数	回収率	有効回収数※	有効回収率
太田	312 票	117 票	37.5%	117 票	37.5%
古井	432 票	192 票	44.4%	192 票	44.4%
山之上	68 票	26 票	38.2%	26 票	38.2%
蜂屋	203 票	75 票	36.9%	75 票	36.9%
加茂野	269 票	95 票	35.3%	95 票	35.3%
伊深	35 票	13 票	37.1%	13 票	37.1%
三和	17 票	10 票	58.8%	10 票	58.8%
下米田	164 票	64 票	39.0%	64 票	39.0%
不明・無回答	-	10 票	-	6 票	-
全体	1,500 票	602 票	40.1%	598 票	39.9%

※有効回収数とは、回収されたが記入のない調査票を除いて集計した数です。

## 5 集計方法

単純集計に加え、基本属性によるクロス集計を行いました。クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。なお、クロス集計については、質問ごとに特徴的な項目のみ本報告書に掲載しました。



## 6 報告書の見方

- ・グラフに表示されている n 値とは、標本数のことを示しています。また、( ) 内の数字は回答数の内訳を示しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、すべての比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の回答数の合計と単純集計（全体）の回答数が合致しないことがあります。
- ・クロス集計の表では、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（その他、わからない、特になし、無回答を除く）
- ・標本誤差については、下記算出式より算出します。

$$\sigma = \kappa \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

$\sigma$  : 標本誤差  
 $N$  : 母集団  
 $n$  : 標本数  
 $p$  : 回答比率  
 $\kappa$  : 信頼率による変数

信頼率による変数  $\kappa$  は、信頼率 95%では 1.96、信頼率 99%では 2.58 と定義されています。

今回のアンケート調査における信頼率を 95%とすると、各回答比率別の標本誤差は以下のとおりとなります。

標本数	回答比率(%)				
	10% or 90%	20% or 80%	30% or 70%	40% or 60%	50%
598	±2.39%	±3.19%	±3.65%	±3.90%	±3.98%

これは、ある設問において「A」という回答の割合が 50%であれば、18 歳以上の美濃加茂市民に同じ質問をしても、統計学的には「A」という回答の割合は、95%の確率で±3.98%の範囲内（46.02%～53.98%）にあることを示しています。

- ・本報告書では、市民意識の変化を確認するために、前回調査との比較を行っています。本報告書における「前回調査」としているのは平成 29 年度「美濃加茂市第 5 次総合計画策定にかかる市民意識調査報告書」です。



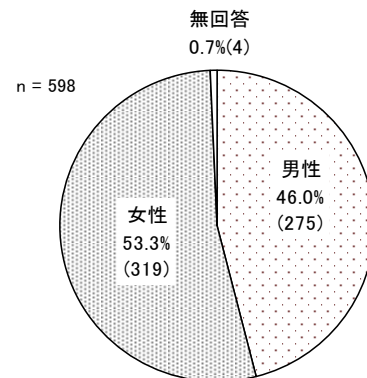
## II 調査分析のまとめ



# 1 基本属性

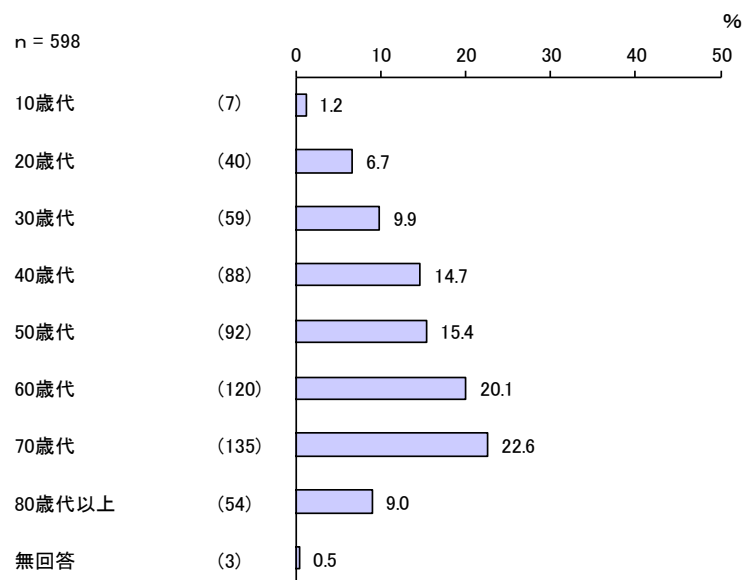
## 問1 性別

「男性」の割合が46.0%、「女性」の割合が53.3%となっています。



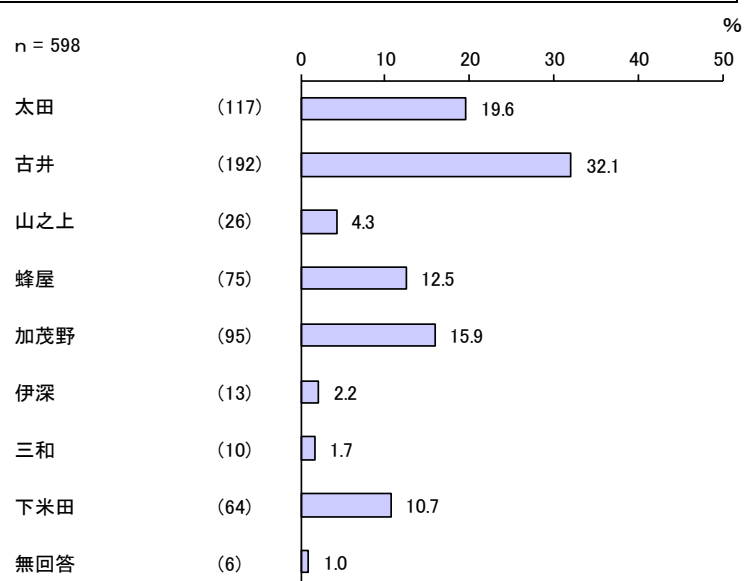
## 問2 年代

「70歳代」の割合が22.6%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が20.1%、「50歳代」の割合が15.4%となっています。



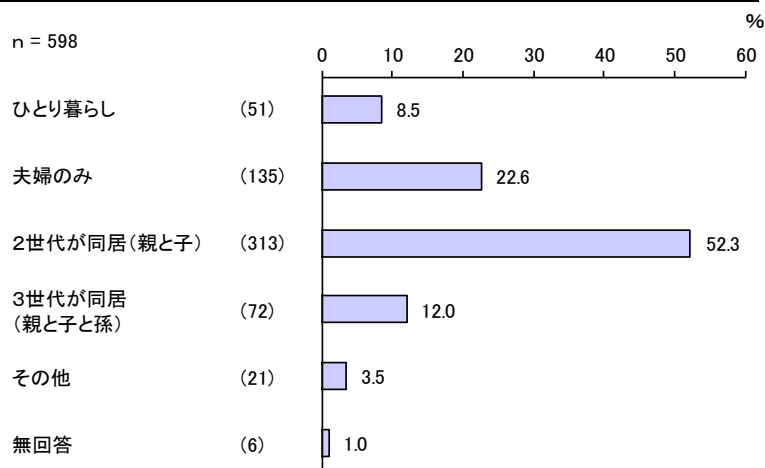
## 問3 居住地域

「古井」の割合が32.1%と最も高く、次いで「太田」の割合が19.6%、「加茂野」の割合が15.9%となっています。



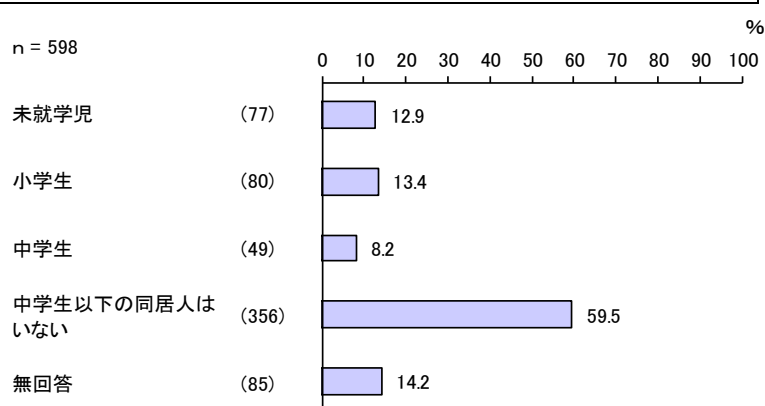
#### 問4 家族構成

「2世代が同居(親と子)」の割合が52.3%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が22.6%、「3世代が同居(親と子と孫)」の割合が12.0%となっています。



#### 問5 同居している子どもの状況

「中学生以下の同居人はいない」の割合が59.5%と最も高く、次いで「小学生」の割合が13.4%、「未就学児」の割合が12.9%となっています。

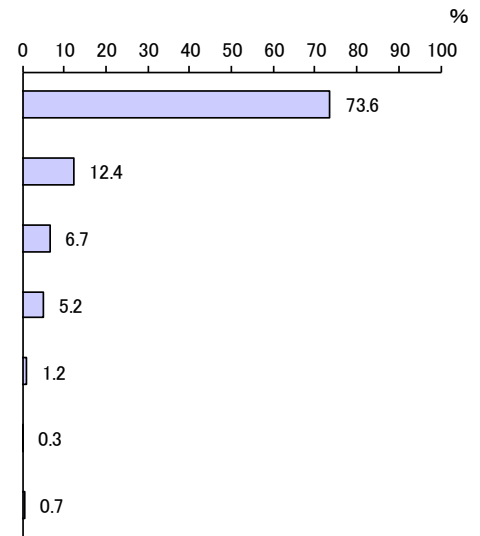


## 問6 居住年数

「20年以上」の割合が73.6%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」の割合が12.4%となっています。

n = 598

居住年数	人数	割合 (%)
20年以上	(440)	73.6
10年以上20年未満	(74)	12.4
5年以上10年未満	(40)	6.7
1年以上5年未満	(31)	5.2
1年未満	(7)	1.2
わからない	(2)	0.3
無回答	(4)	0.7

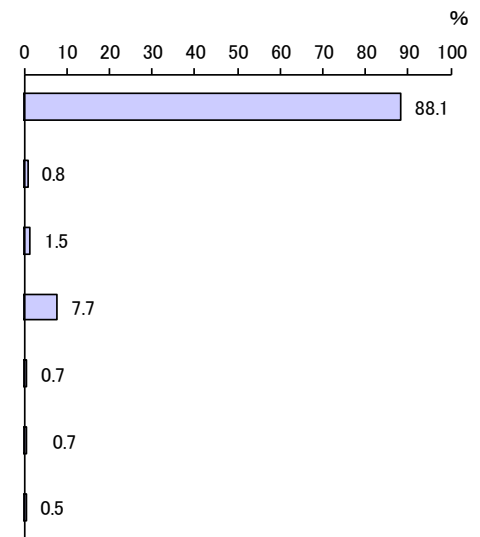


## 問7 住まいの状況

「持ち家（一戸建て）」の割合が88.1%と最も高くなっています。

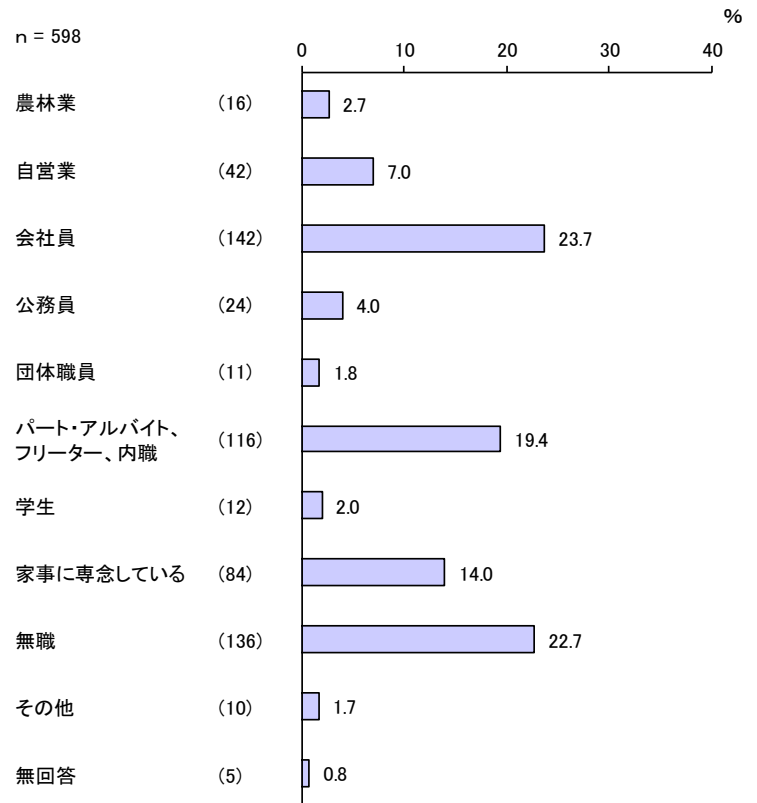
n = 598

住まいの状況	人数	割合 (%)
持ち家（一戸建て）	(527)	88.1
持ち家（分譲マンション）	(5)	0.8
借家（一戸建て）	(9)	1.5
アパート・マンション（賃貸）	(46)	7.7
勤務先住宅（社宅・寮・公務員住宅など）	(4)	0.7
その他	(4)	0.7
無回答	(3)	0.5



## 問8 職業

「会社員」の割合が23.7%と最も高く、次いで「無職」の割合が22.7%、「パート・アルバイト、フリーター、内職」の割合が19.4%となっています。

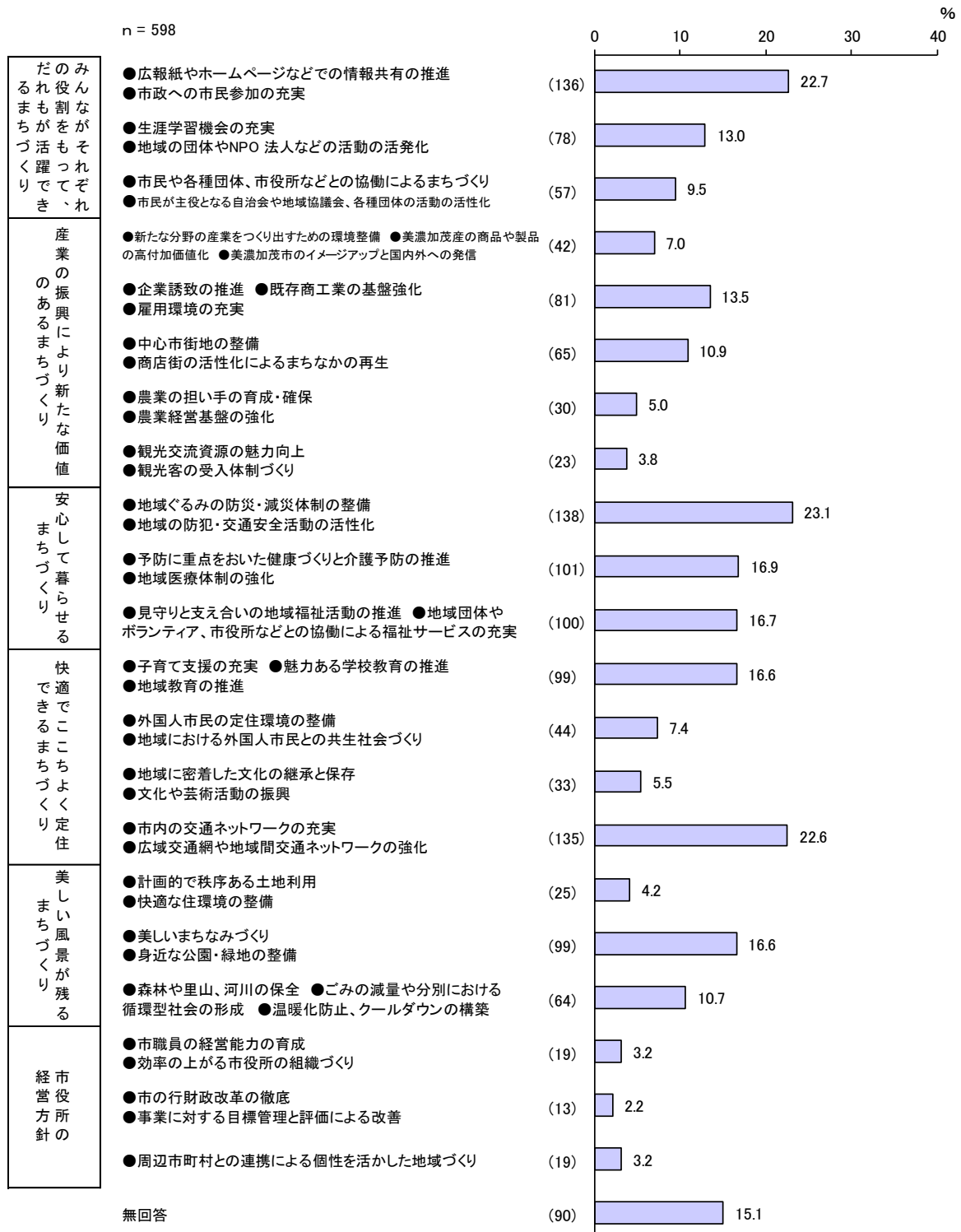




## 2 第5次総合計画について

問9 第5次総合計画に掲げている目指すべき将来像「まあるいまち みのかも」をつくってききましたが、次の取り組みの中で「特に力を入れてきた」と思われるものを選び、その項目の左の空欄に○をつけてください。(該当するもの3つまで)

「●地域ぐるみの防災・減災体制の整備 ●地域の防犯・交通安全活動の活性化」の割合が23.1%と最も高く、次いで「●広報紙やホームページなどでの情報共有の推進 ●市政への市民参加の充実」の割合が22.7%、「●市内の交通ネットワークの充実 ●広域交通網や地域間交通ネットワークの強化」の割合が22.6%となっています。



### 3 市の主な取り組みの「満足度」について

#### ①満足度の得点化

問 10 次の項目の取り組みについて、「満足度」を5点満点で評価し、該当する数字を○で囲んでください。

43 項目の指標について、「満足度」を5つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

#### ■満足度の得点化の手順■

満足度	→	得点
満足	→	5 点
やや満足	→	4 点
普通	→	3 点
やや不満	→	2 点
不満	→	1 点
無回答	→	計算対象外

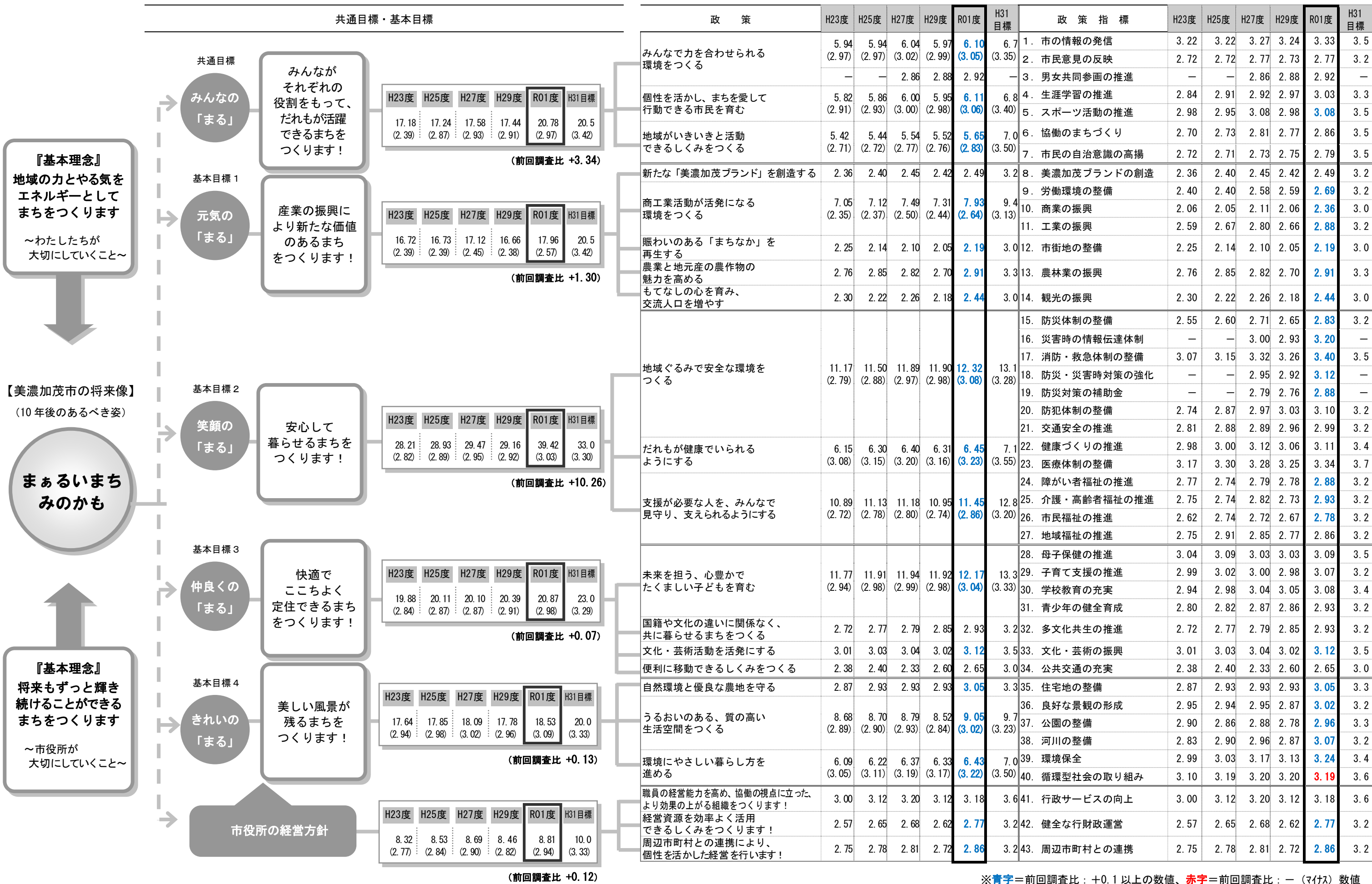
#### ■得点の算出式■

$$\frac{5 \text{ 点} \times \text{「満足」の回答数} + 4 \text{ 点} \times \text{「やや満足」の回答数} + 3 \text{ 点} \times \text{「普通」の回答数} + 2 \text{ 点} \times \text{「やや不満」の回答数} + 1 \text{ 点} \times \text{「不満」の回答数}}{\text{無回答を除いた設問の回答総数}}$$

例えば、仮に全員が「満足」を選んだ場合、その満足度の得点は5.00点になります。得点については、小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。

43 項目の指標について、共通目標と4つの基本目標及び市役所の経営方針ごとに集計、分析を行いました。

②第5次総合計画 体系図及び調査結果・目標値





③指標の満足度評価（目標別）

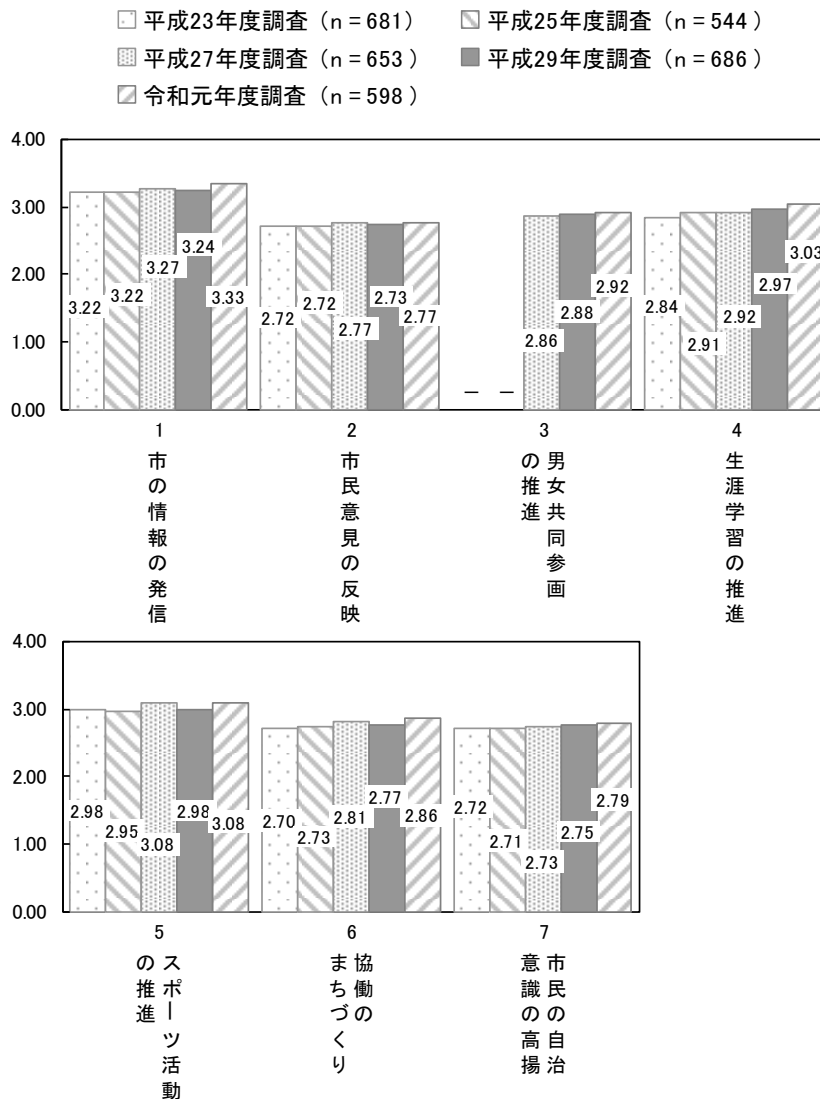
共通  
目標

みんなの「まる」

■みんながそれぞれの役割をもって、だれもが活躍できるまち■

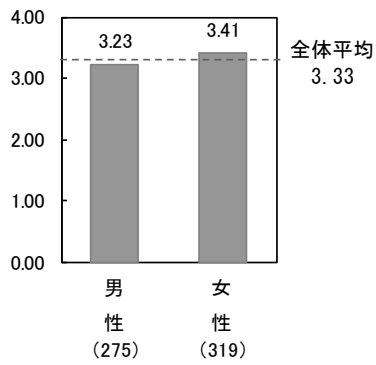
共通目標では、「市の情報の発信」が3.33と他の項目より高い満足度を示しています。前回調査と比較すると、前回に比べすべての項目で満足度が上昇しています。性別で見ると、すべての項目で男性より女性のほうが満足度が高い傾向がみられます。年代別で見ると、他の年代に比べ40歳代で比較的満足度が高く、50歳代、60歳代では比較的満足度が低い傾向がみられます。居住地域別で見ると、他の居住地域に比べ山之上、下米田で比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

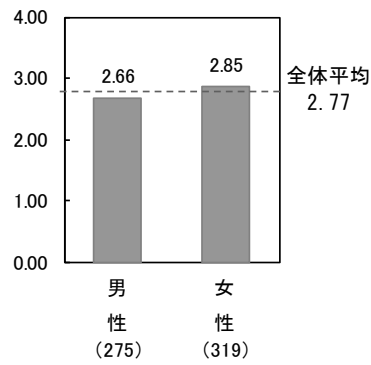


## 【性別】

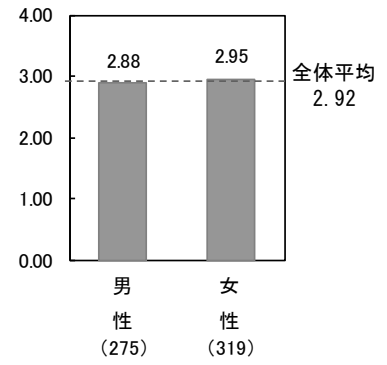
1. 市の情報の発信



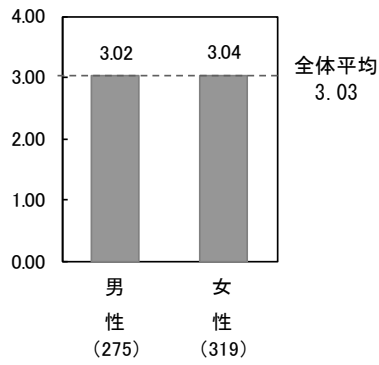
2. 市民意見の反映



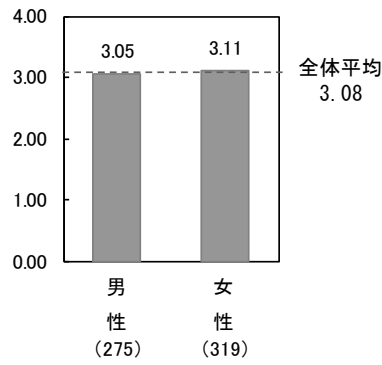
3. 男女共同参画の推進



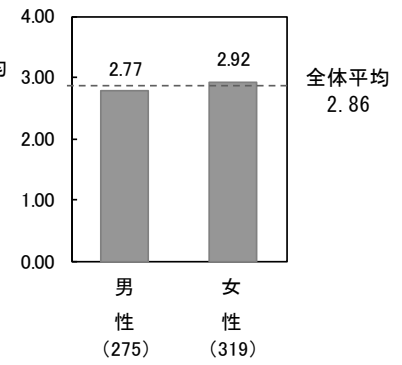
4. 生涯学習の推進



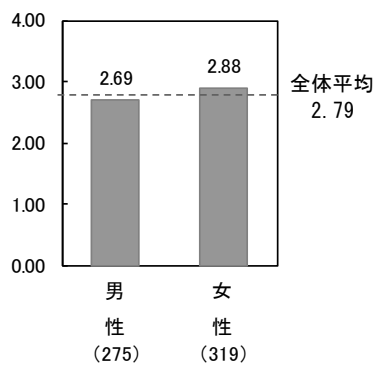
5. スポーツ活動の推進



6. 協働のまちづくり

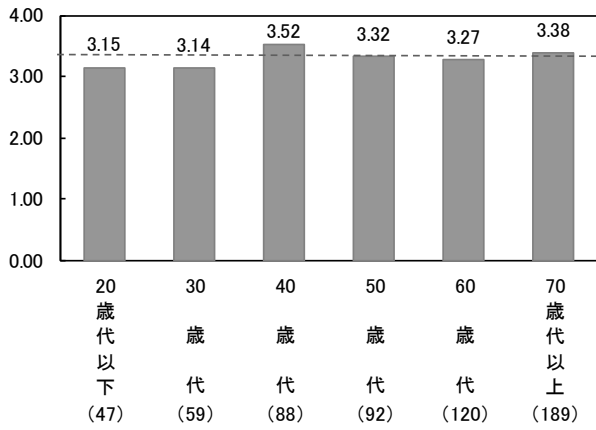


7. 市民の自治意識の高揚

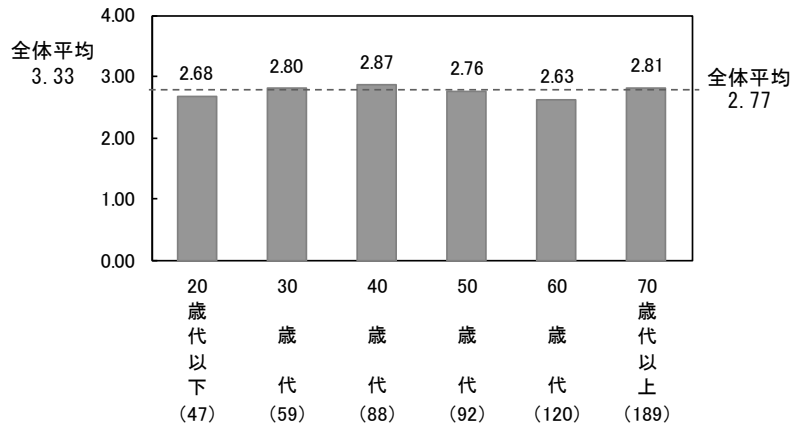


【年代別】

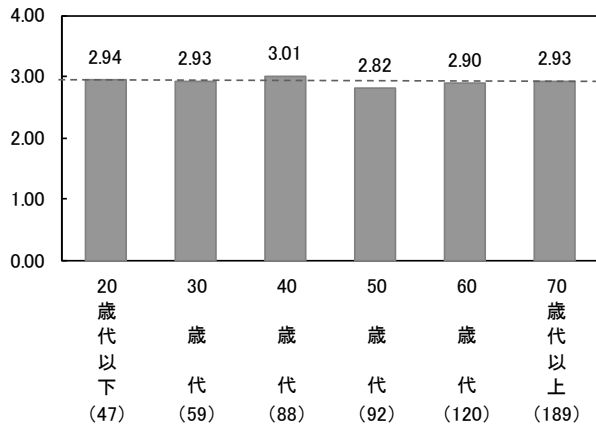
1. 市の情報の発信



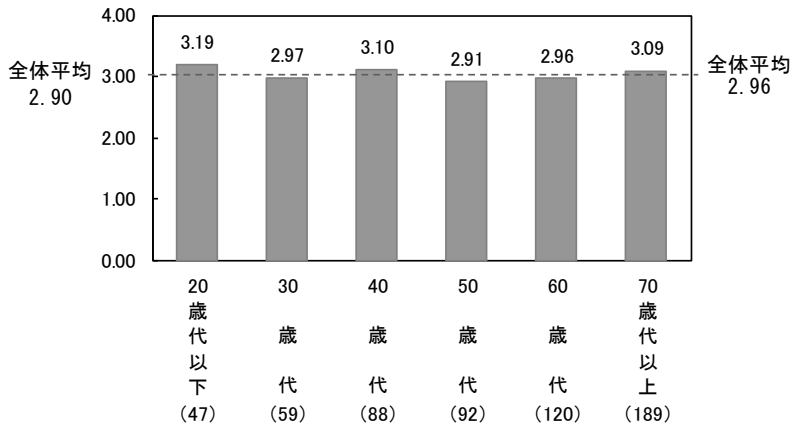
2. 市民意見の反映



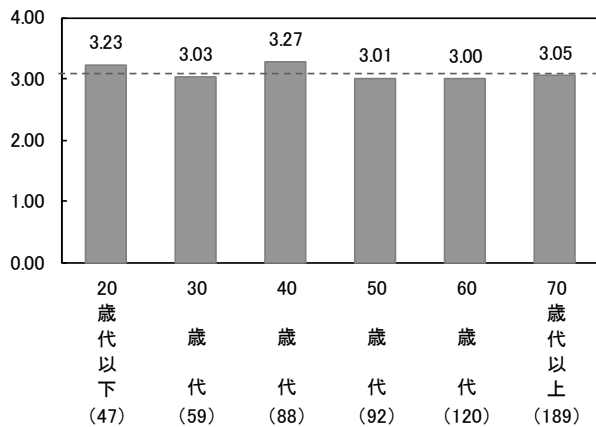
3. 男女共同参画の推進



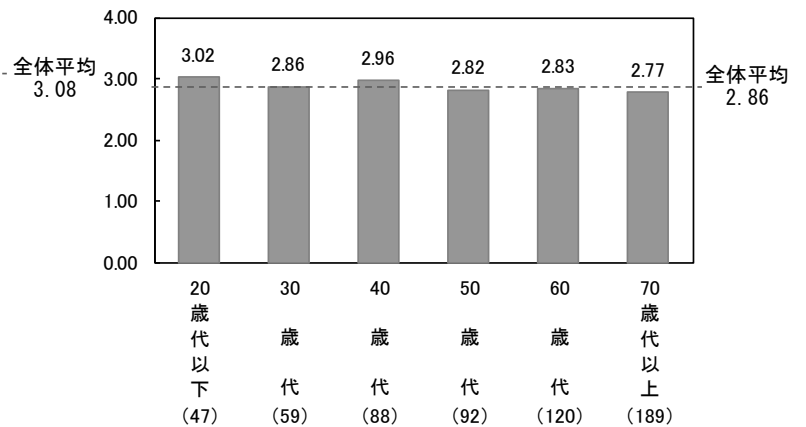
4. 生涯学習の推進



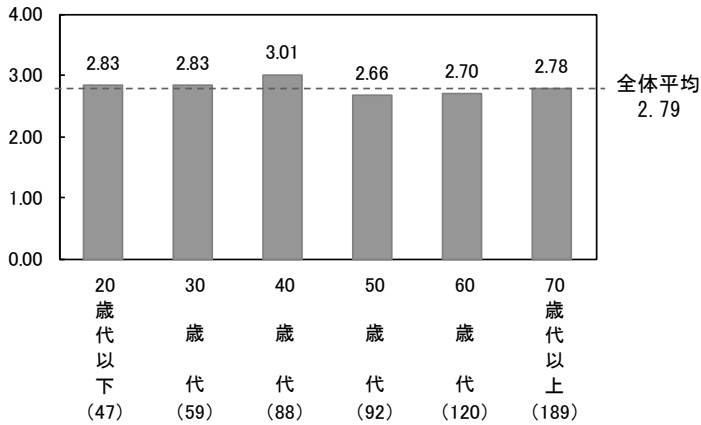
5. スポーツ活動の推進



6. 協働のまちづくり

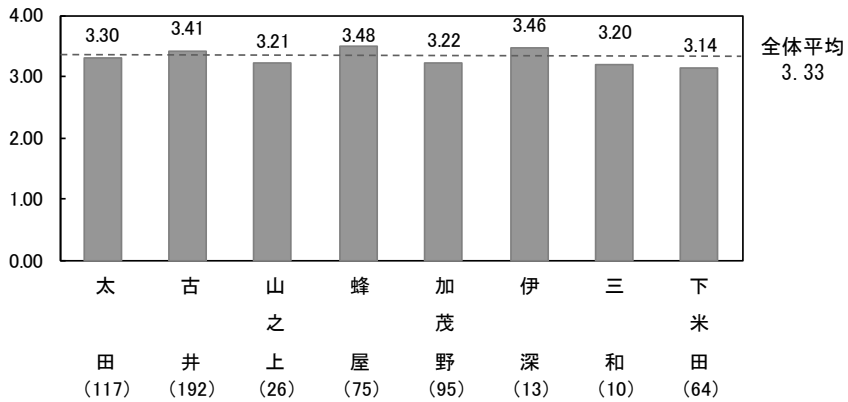


## 7. 市民の自治意識の高揚

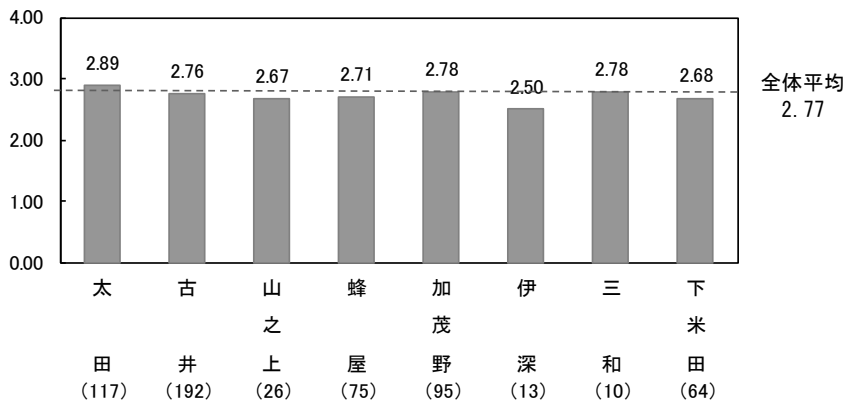


### 【居住地域別】

#### 1. 市の情報の発信

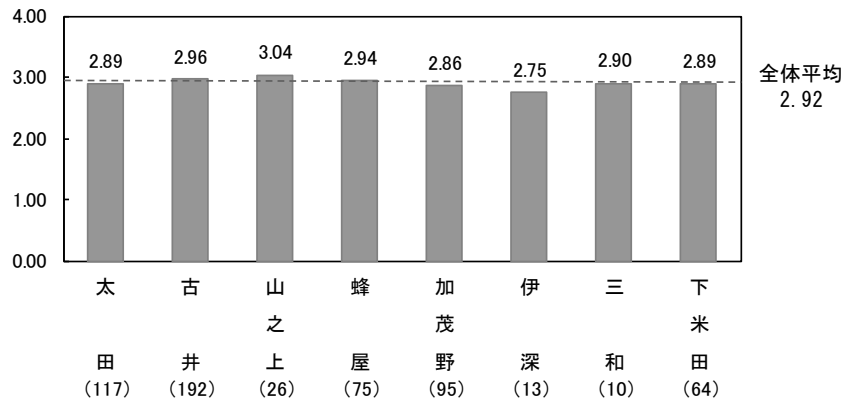


#### 2. 市民意見の反映

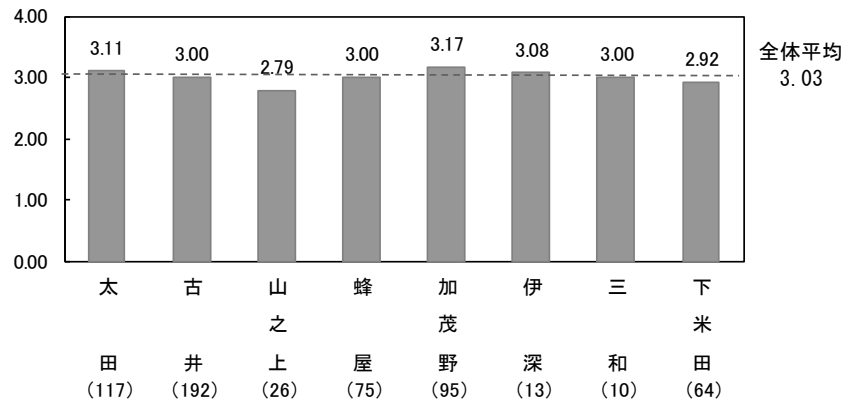




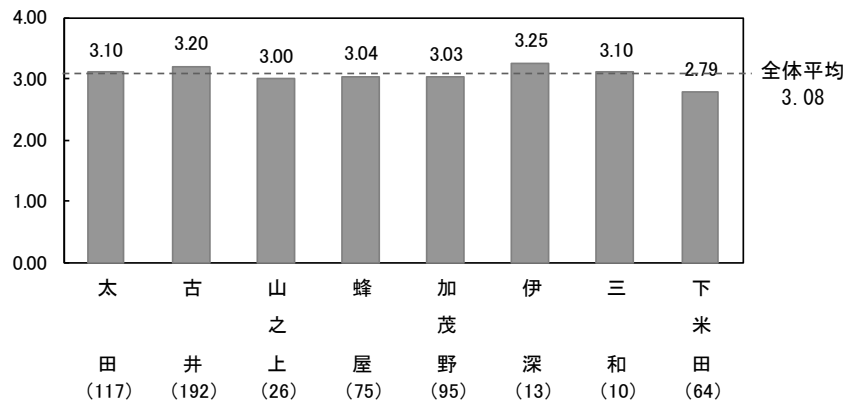
3. 男女共同参画の推進



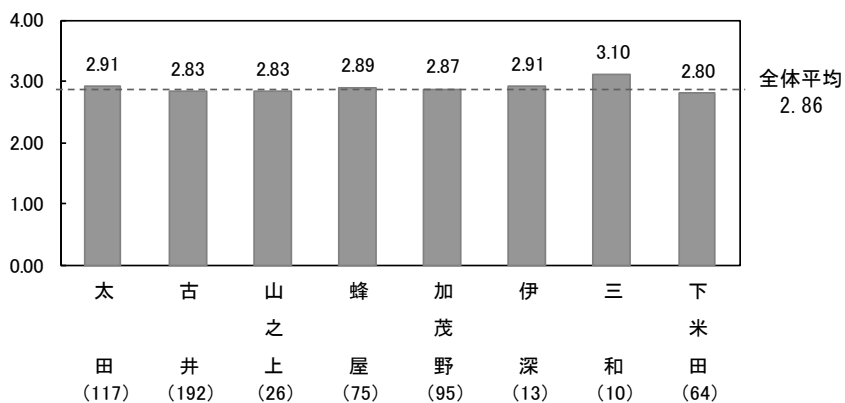
4. 生涯学習の推進



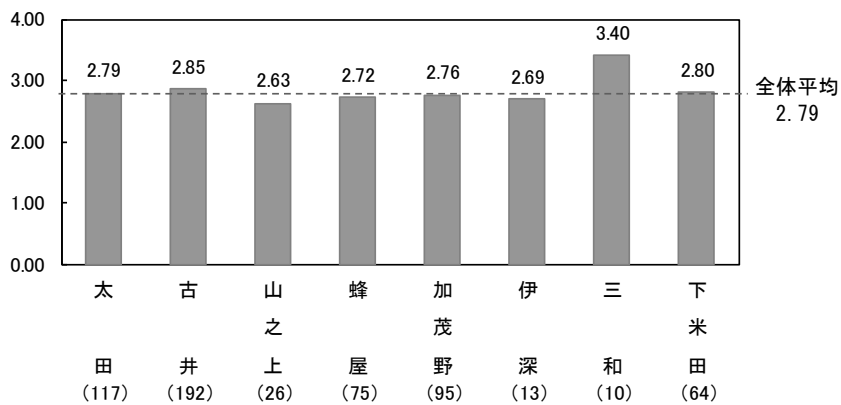
5. スポーツ活動の推進



### 6. 協働のまちづくり



### 7. 市民の自治意識の高揚



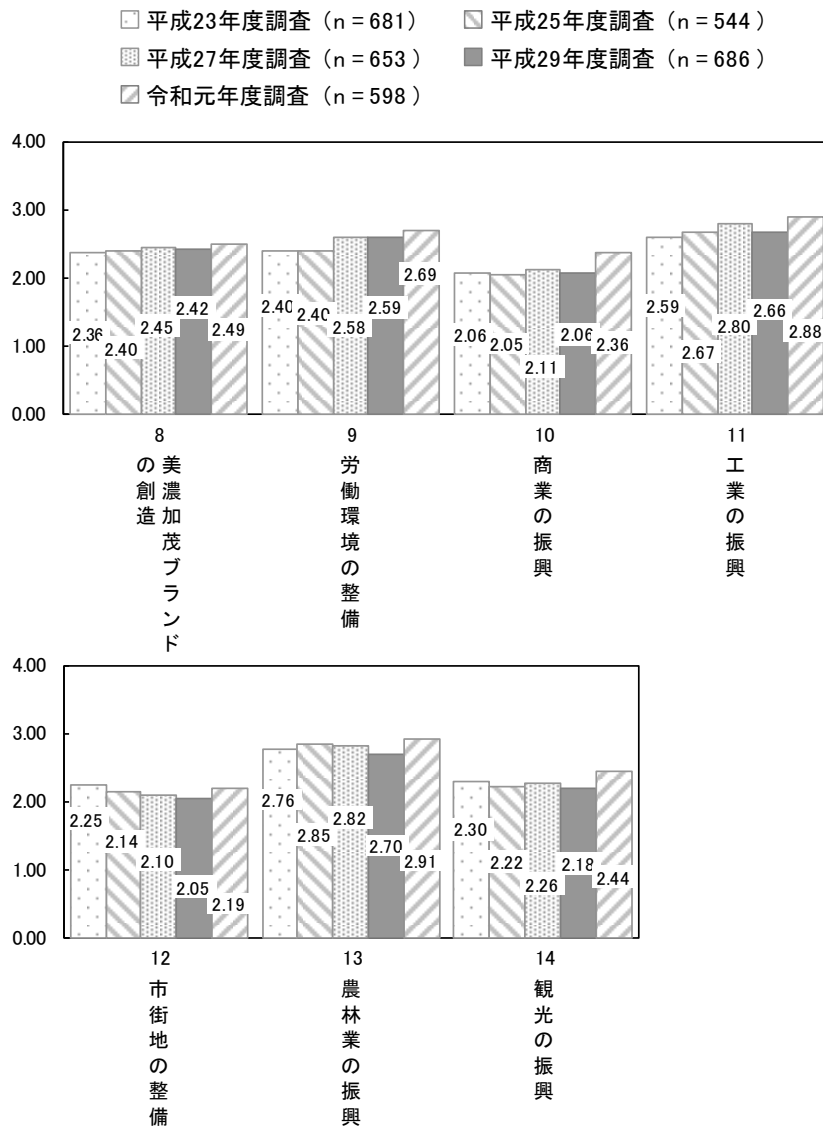
基本目標  
1

元気の「まる」

■産業の振興により新たな価値のあるまち■

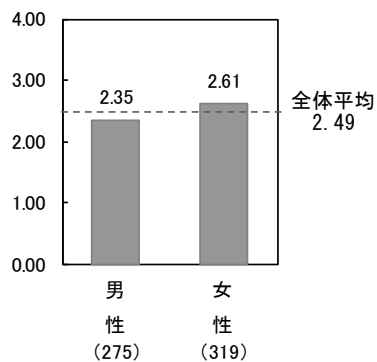
基本目標1では、「農林業の振興」が2.91と他の項目より高い満足度を示しています。前回調査と比較すると、前回に比べすべての項目で満足度が上昇しています。性別でみると、7項目中5項目で男性より女性のほうが満足度が高い傾向がみられます。年代別でみると、他の年代に比べ60歳代、70歳以上で比較的満足度が低い傾向がみられます。居住地域別でみると、他の居住地域に比べ加茂野、下米田で比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

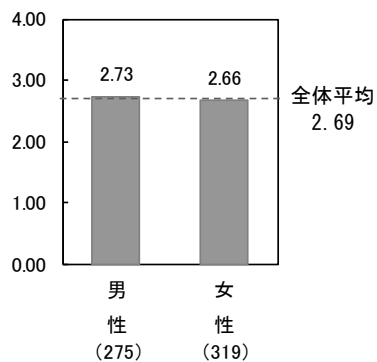


【性別】

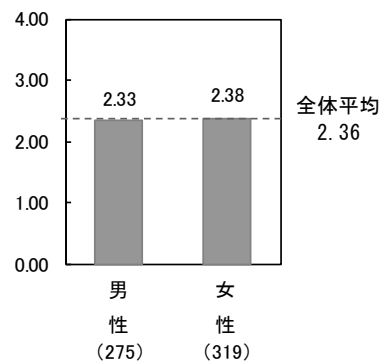
8. 美濃加茂ブランドの創造



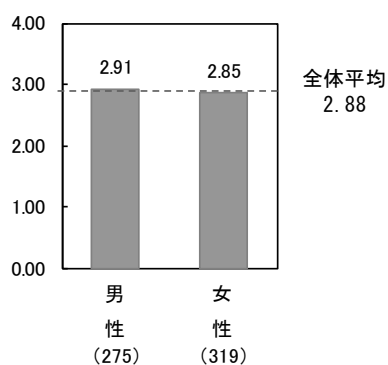
9. 労働環境の整備



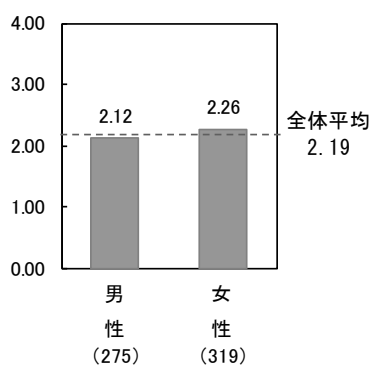
10. 商業の振興



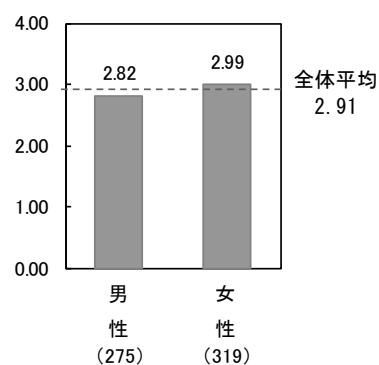
11. 工業の振興



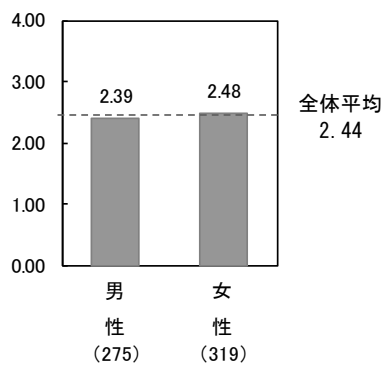
12. 市街地の整備



13. 農林業の振興

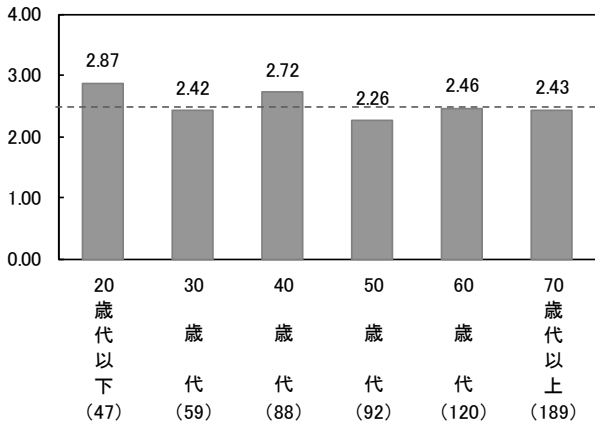


14. 観光の振興

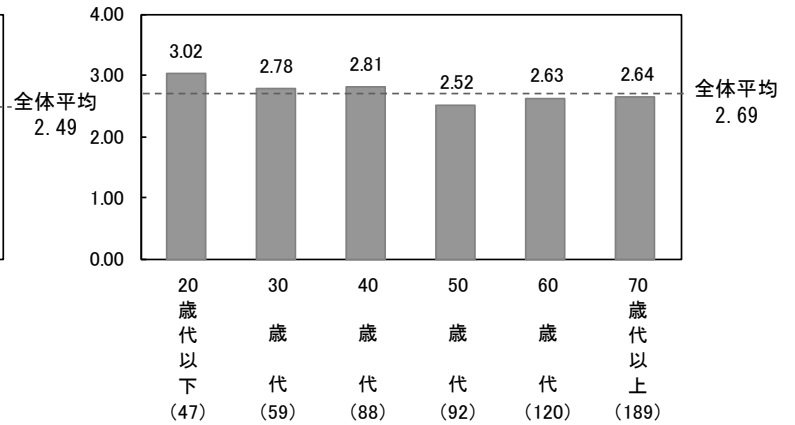


【年代別】

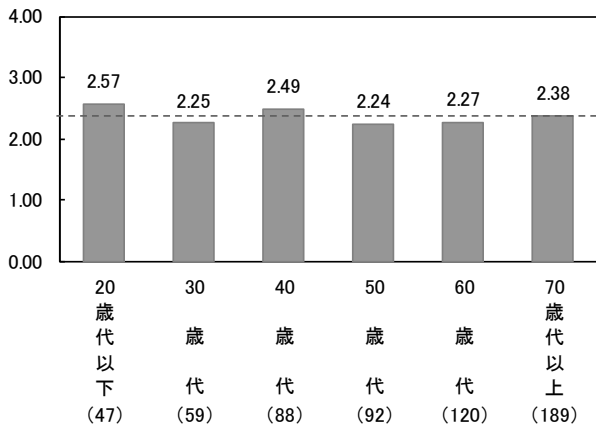
8. 美濃加茂ブランドの創造



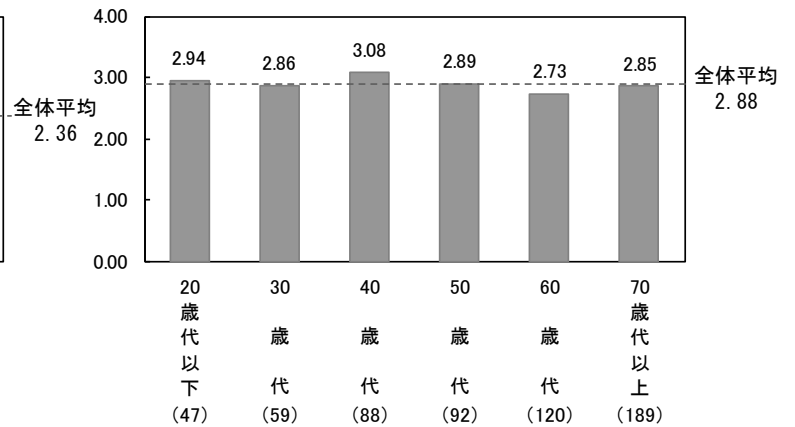
9. 労働環境の整備



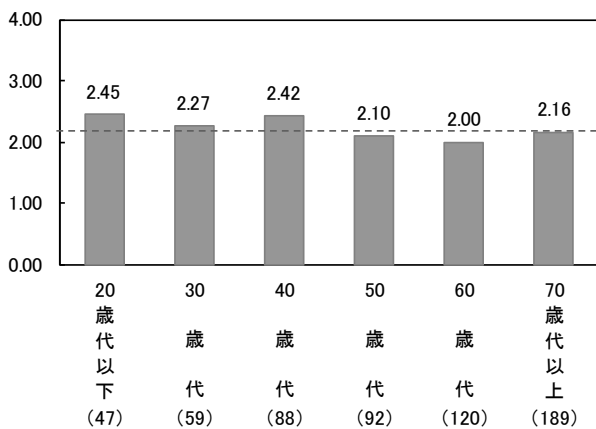
10. 商業の振興



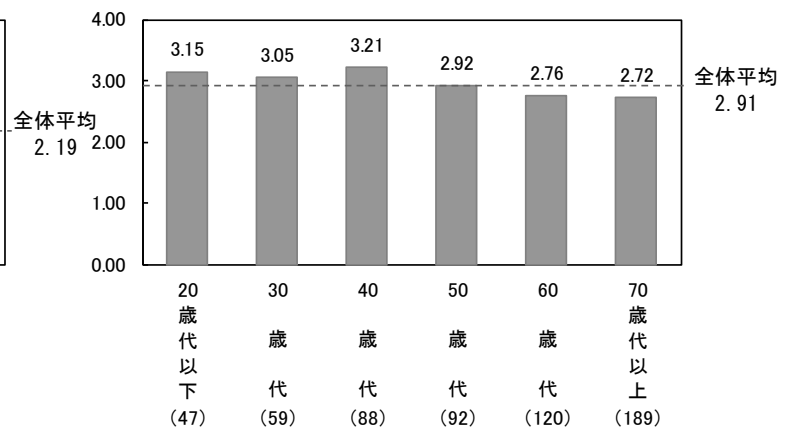
11. 工業の振興



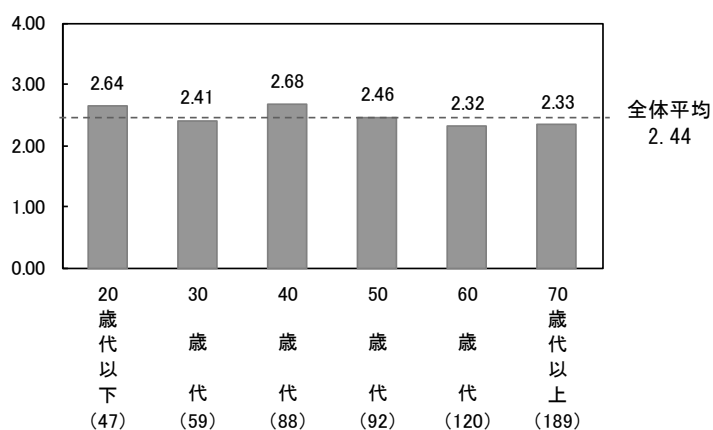
12. 市街地の整備



13. 農林業の振興

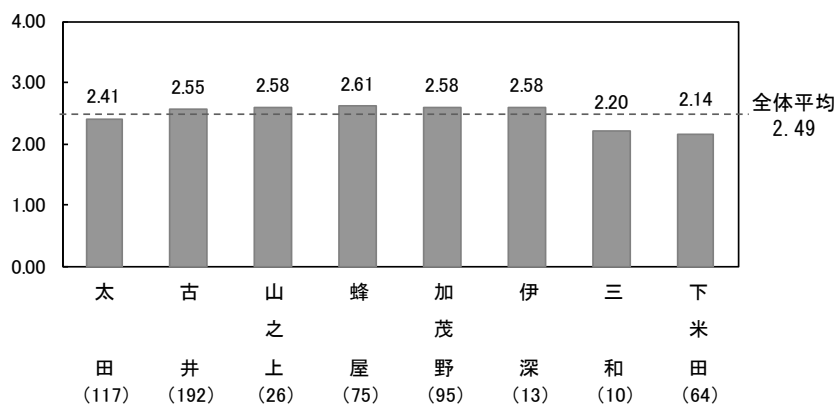


#### 14. 観光の振興

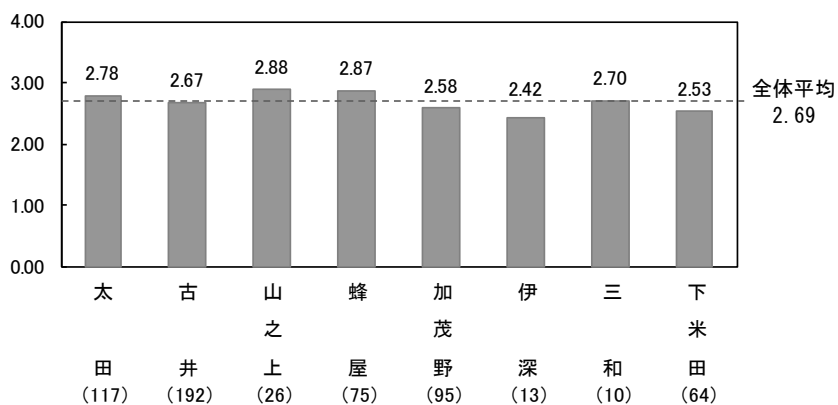


#### 【居住地域別】

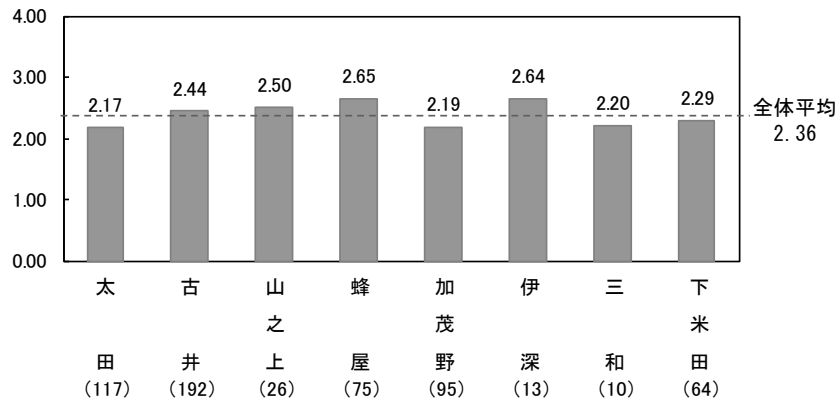
#### 8. 美濃加茂ブランドの創造



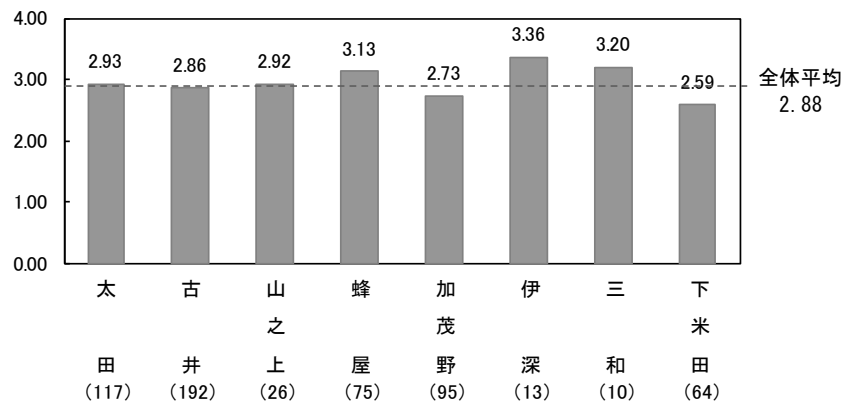
#### 9. 労働環境の整備



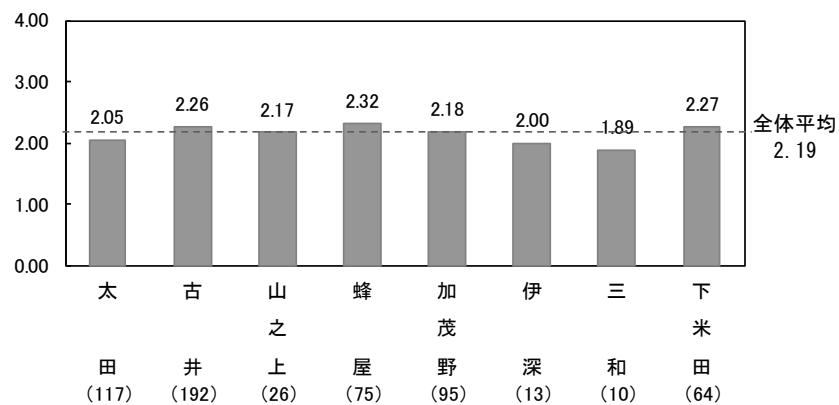
10. 商業の振興



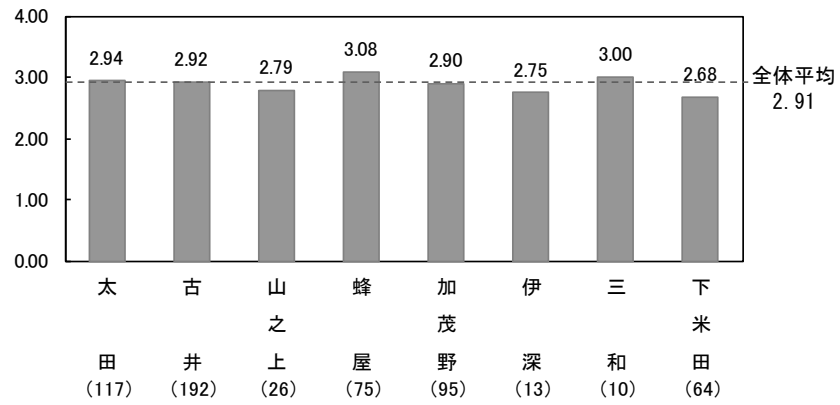
11. 工業の振興



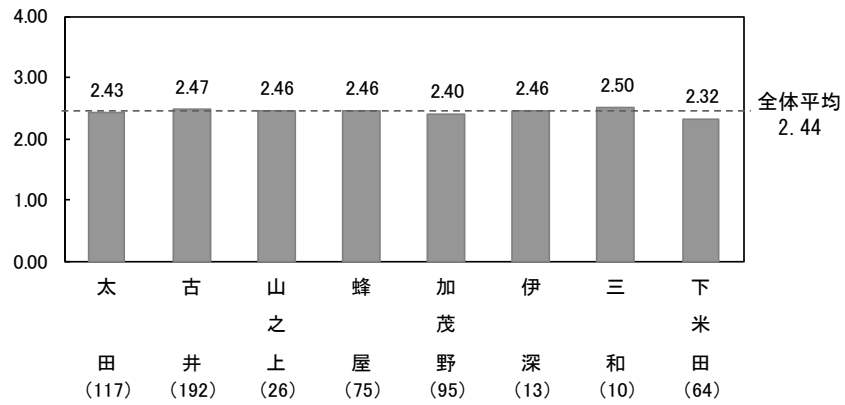
12. 市街地の整備



### 13. 農林業の振興



### 14. 観光の振興





基本目標  
**2**

笑顔の「まる」

■安心して暮らせるまち■

基本目標2では、「消防・救急体制の整備」が3.40、「医療体制の整備」が3.34と他の項目より高い満足度を示しています。

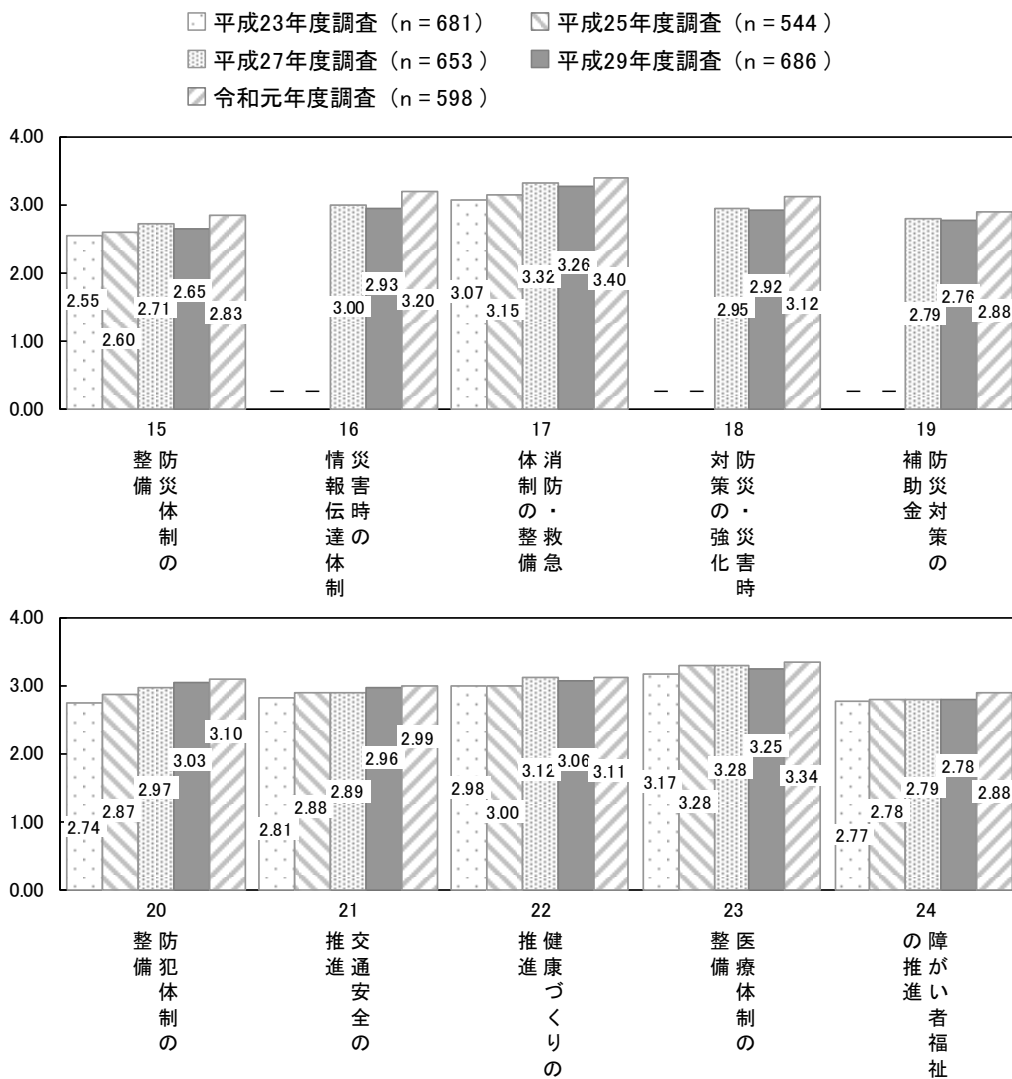
前回調査と比較すると、前回に比べすべての項目で満足度が上昇しています。

性別でみると、13項目中12項目で男性に比べ女性のほうが満足度が高い傾向がみられます。

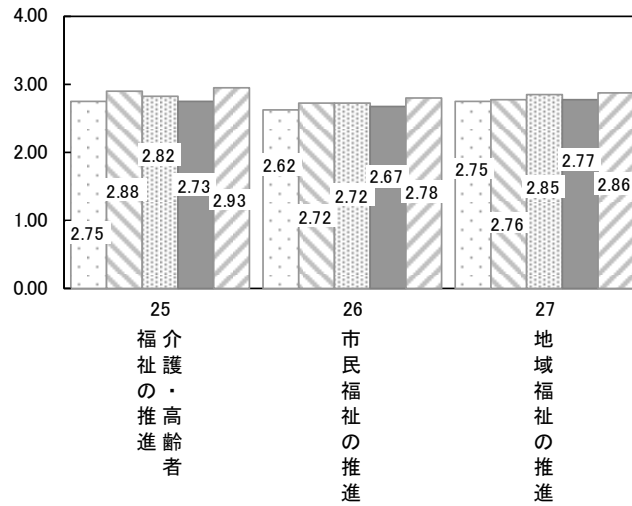
年代別でみると、他の年代に比べ20歳代以下で比較的満足度が高く、50歳代、60歳代で比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別でみると、他の居住地域に比べ太田、山之上、加茂野、下米田で全体に比べ比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

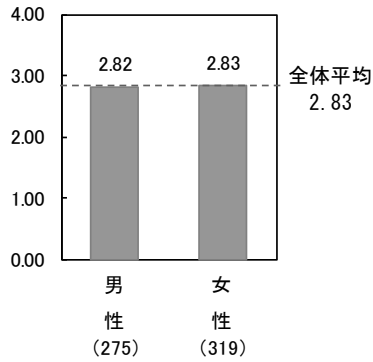


□ 平成23年度調査 (n = 681)    □ 平成25年度調査 (n = 544)  
 ▨ 平成27年度調査 (n = 653)    ■ 平成29年度調査 (n = 686)  
 ▩ 令和元年度調査 (n = 598)

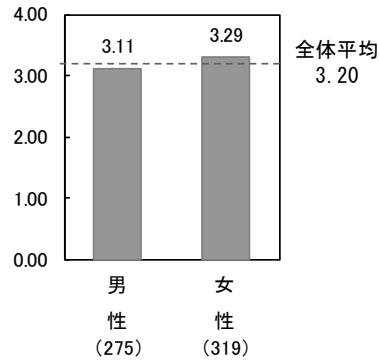


【性別】

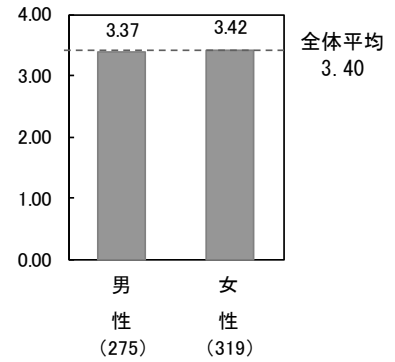
15. 防災体制の整備



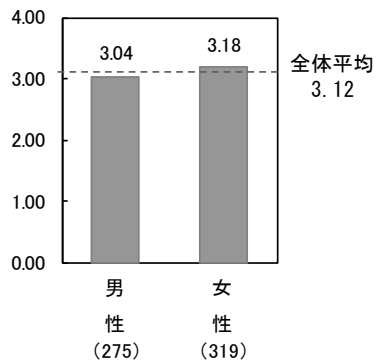
16. 災害時の情報伝達体制



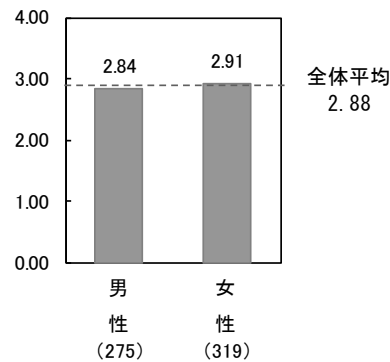
17. 消防・救急体制の整備



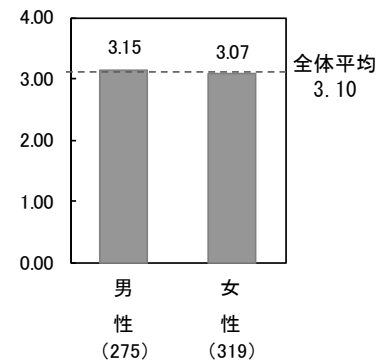
18. 防災・災害時対策の強化



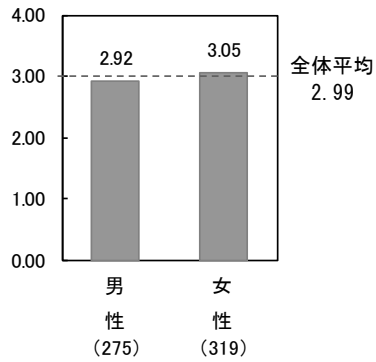
19. 防災対策の補助金



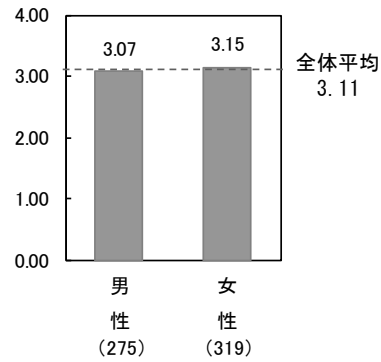
20. 防犯体制の整備



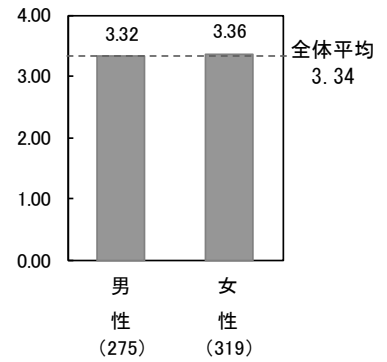
21. 交通安全の推進



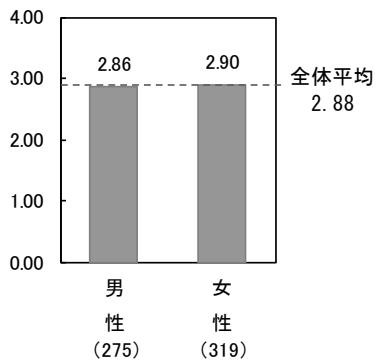
22. 健康づくりの推進



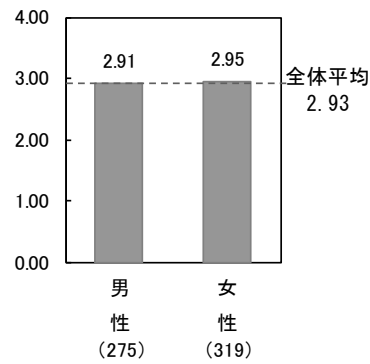
23. 医療体制の整備



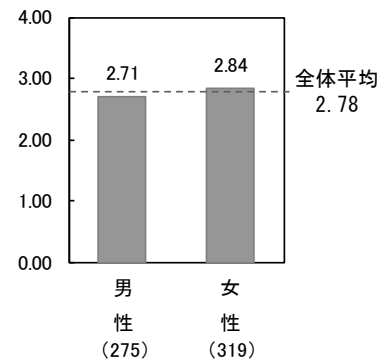
24. 障がい者福祉の推進



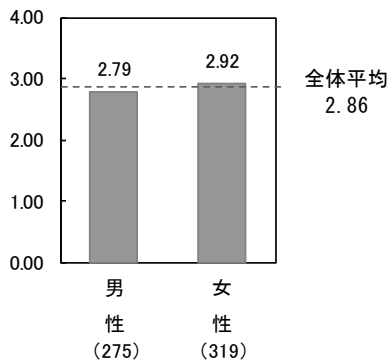
25. 介護・高齢者福祉の推進



26. 市民福祉の推進

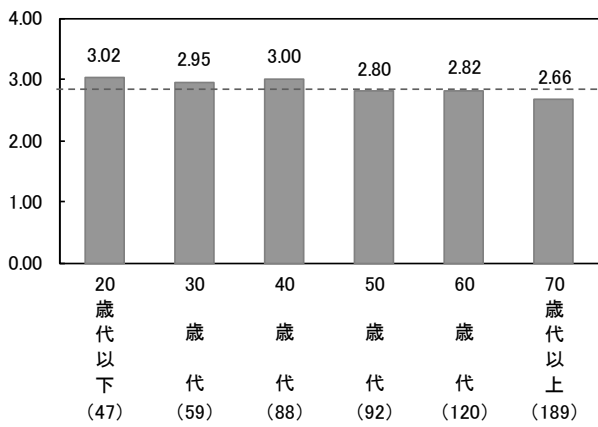


27. 地域福祉の推進

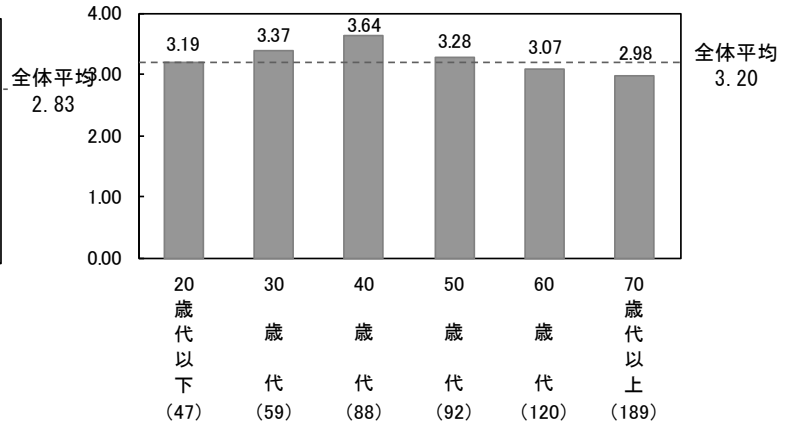


【年代別】

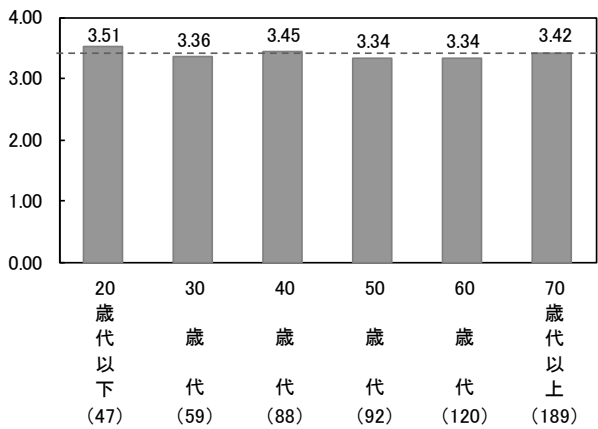
15. 防災体制の整備



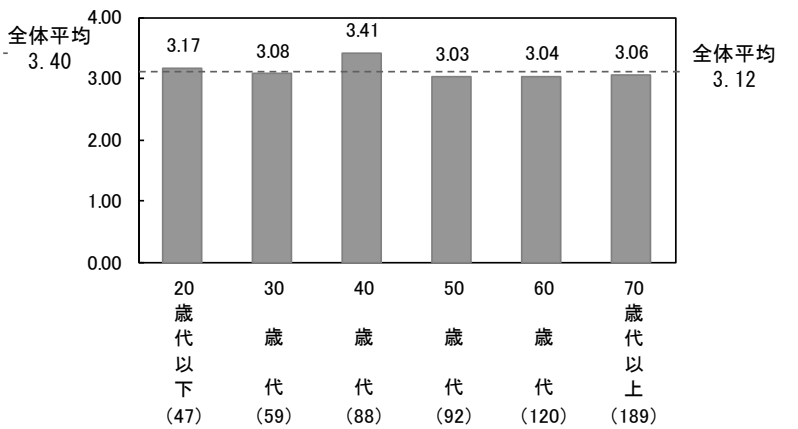
16. 災害時の情報伝達体制



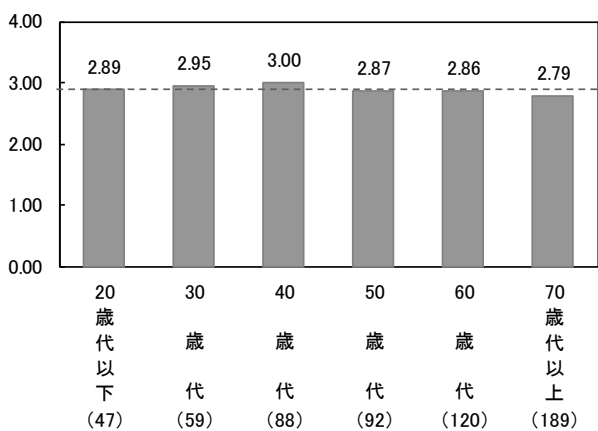
17. 消防・救急体制の整備



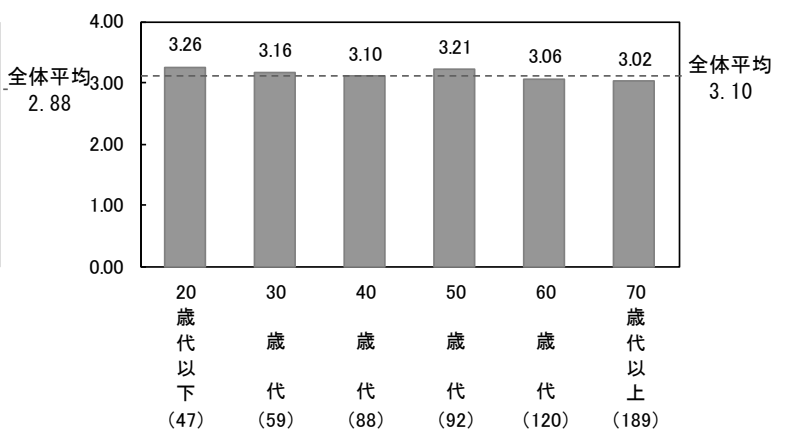
18. 防災・災害時対策の強化



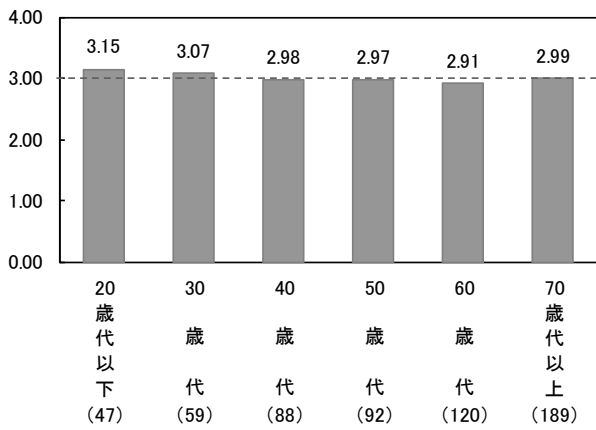
19. 防災対策の補助金



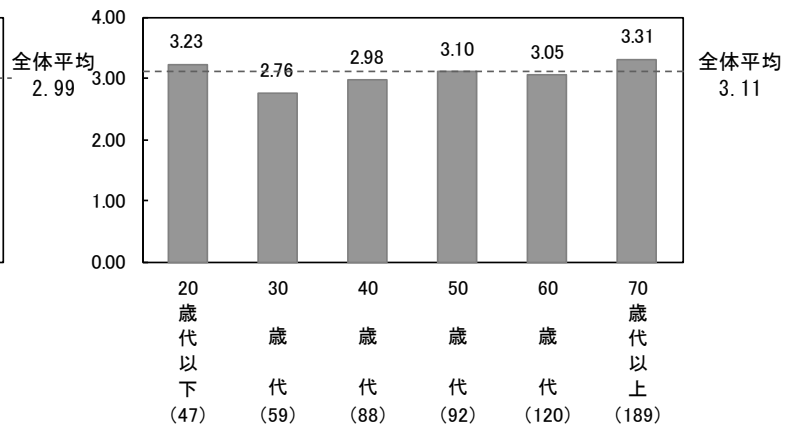
20. 防犯体制の整備



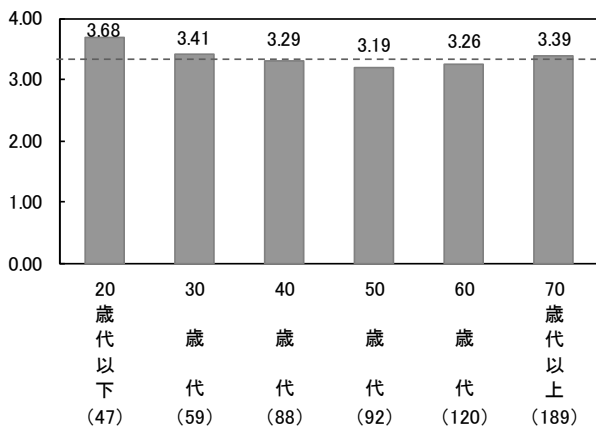
21. 交通安全の推進



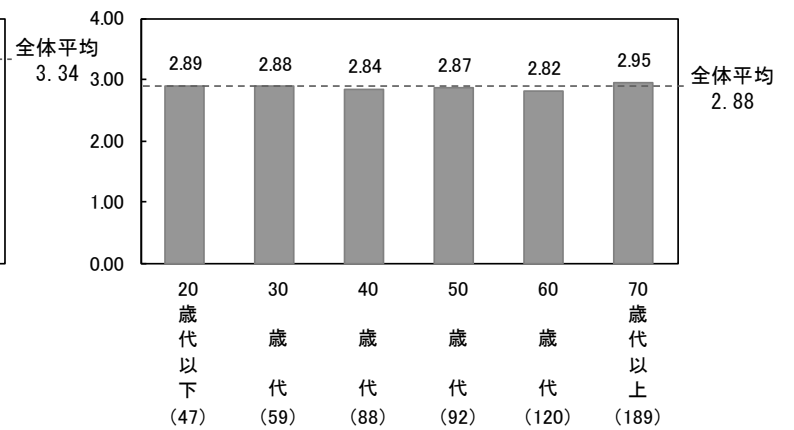
22. 健康づくりの推進



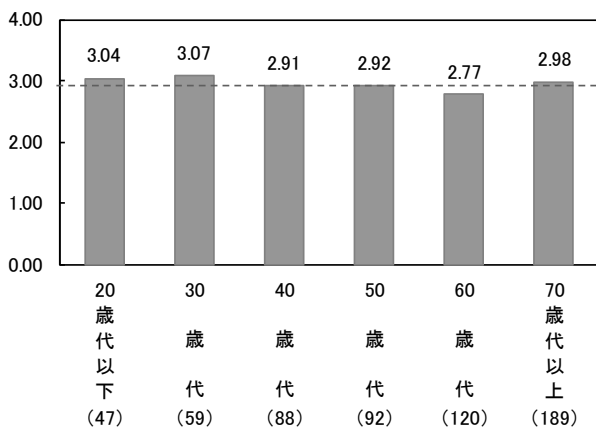
23. 医療体制の整備



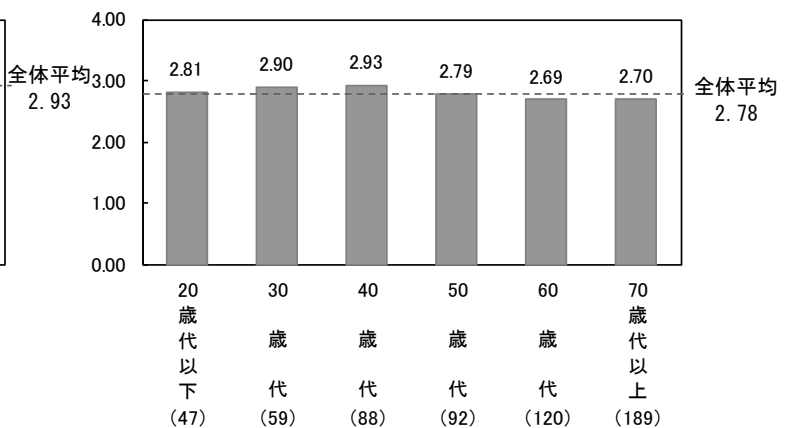
24. 障がい者福祉の推進



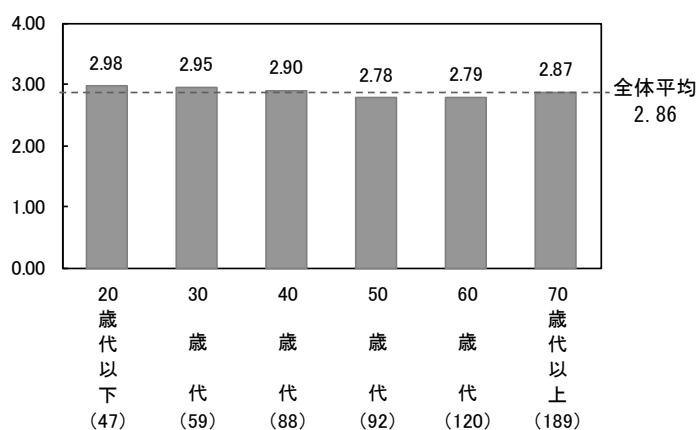
25. 介護・高齢者福祉の推進



26. 市民福祉の推進

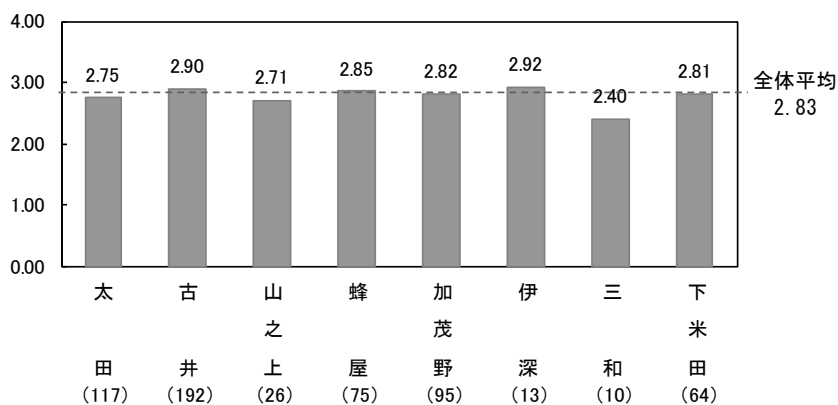


## 27. 地域福祉の推進

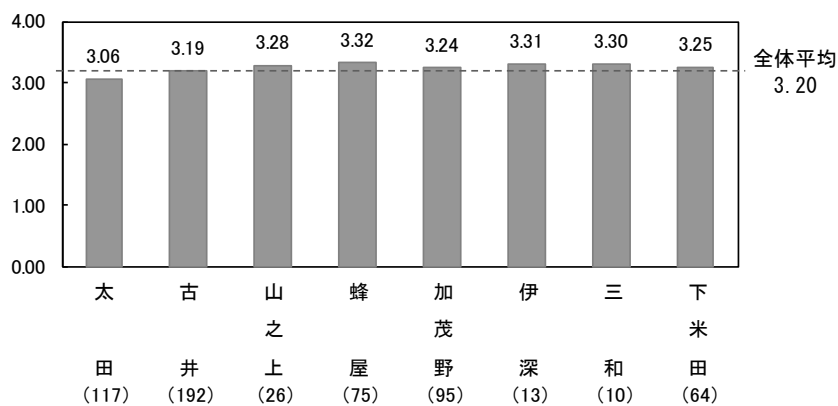


### 【居住地域別】

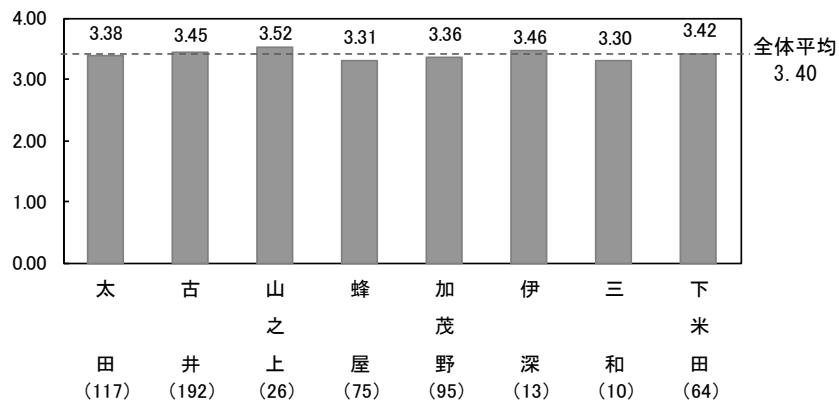
#### 15. 防災体制の整備



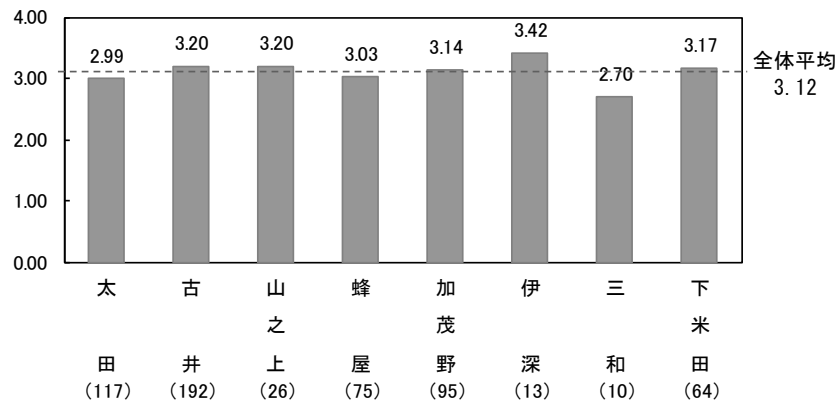
#### 16. 災害時の情報伝達体制



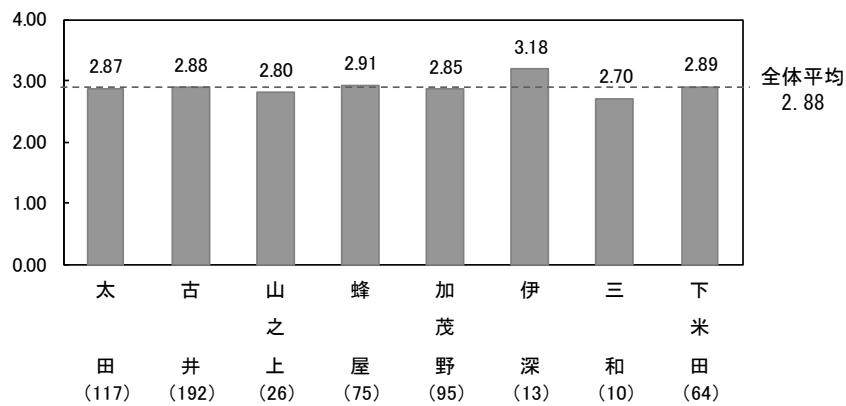
17. 消防・救急体制の整備



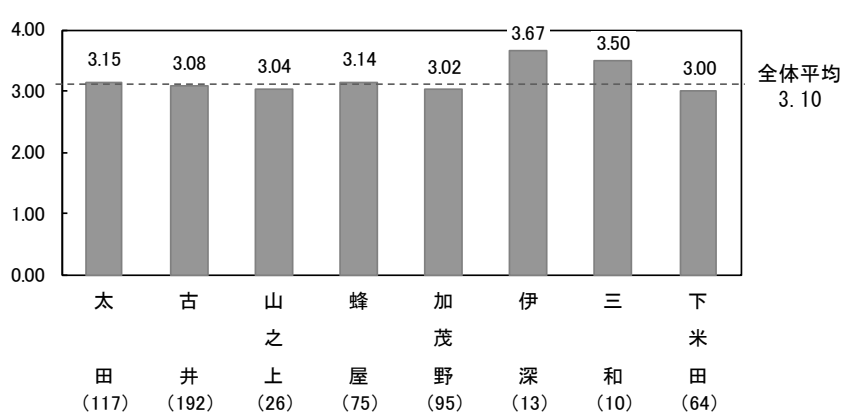
18. 防災・災害時対策の強化



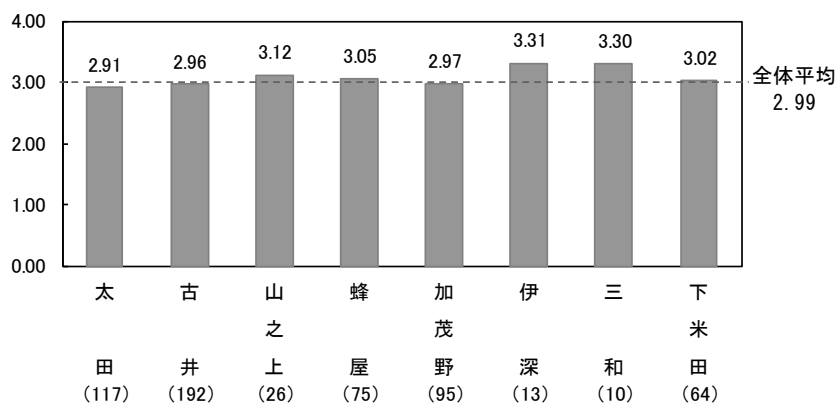
19. 防災対策の補助金



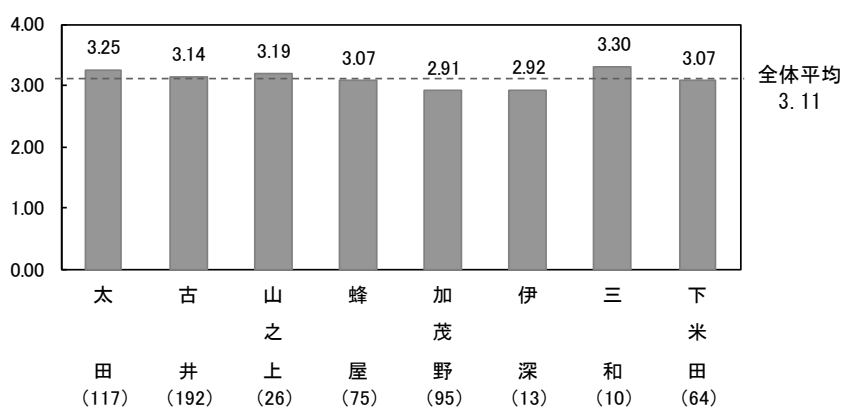
20. 防犯体制の整備



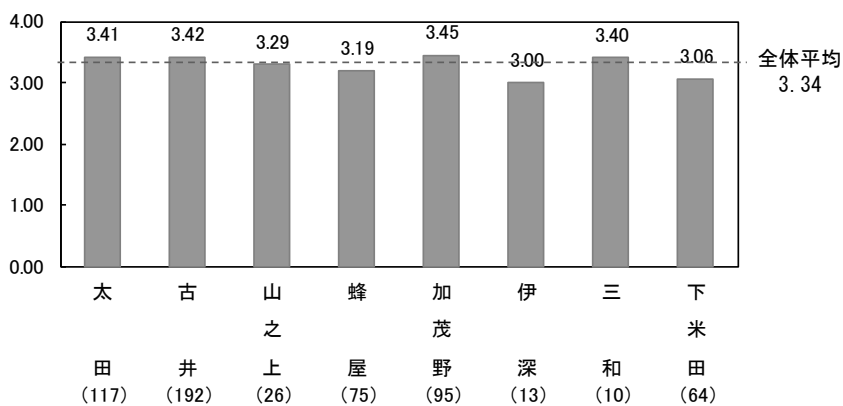
### 21. 交通安全の推進



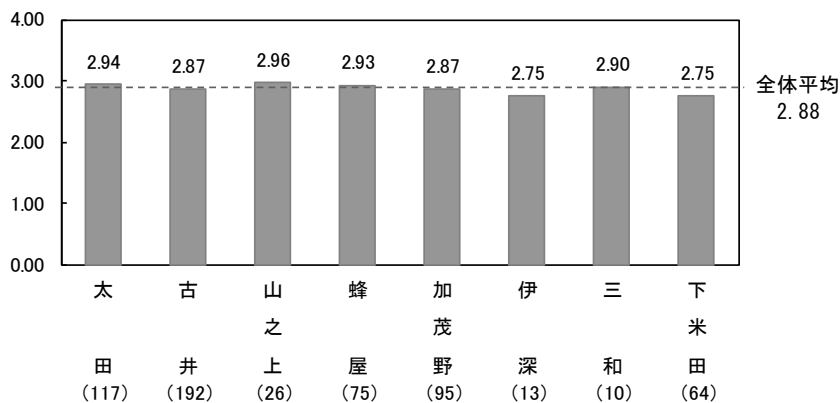
### 22. 健康づくりの推進



### 23. 医療体制の整備

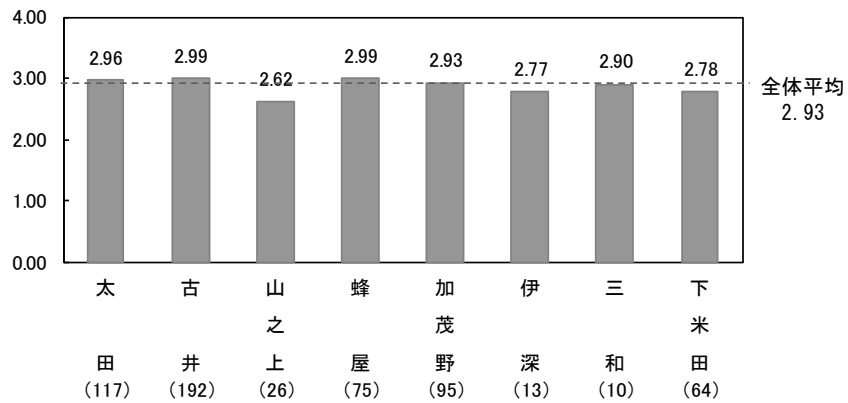


### 24. 障がい者福祉の推進

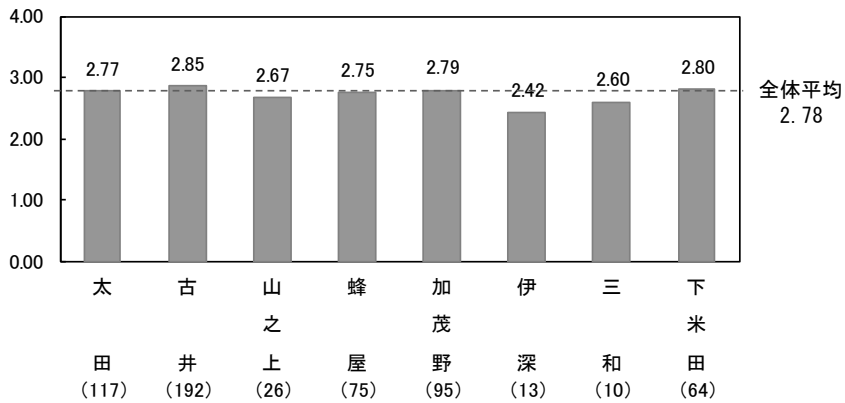




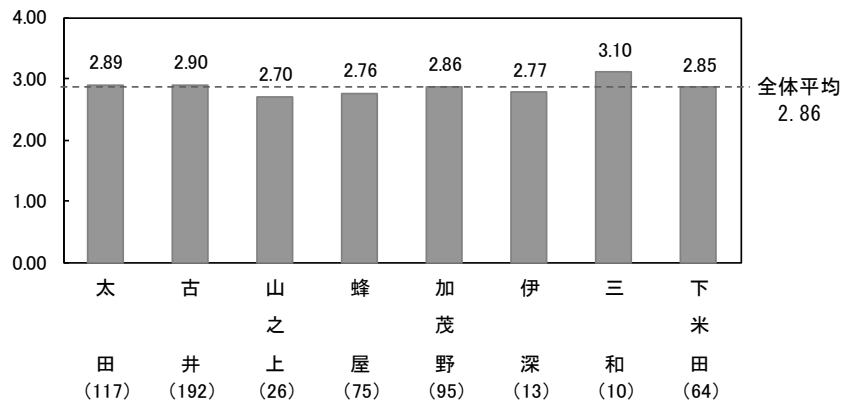
25. 介護・高齢者福祉の推進



26. 市民福祉の推進



27. 地域福祉の推進



基本目標  
**3**

仲良くの「まる」

■快適でこちよく定住できるまち■

基本目標3では、「文化・芸術の振興」が3.12、「母子保健の推進」が3.09、「学校教育の充実」が3.08、「子育て支援の推進」が3.07と他の項目より高い満足度を示しています。

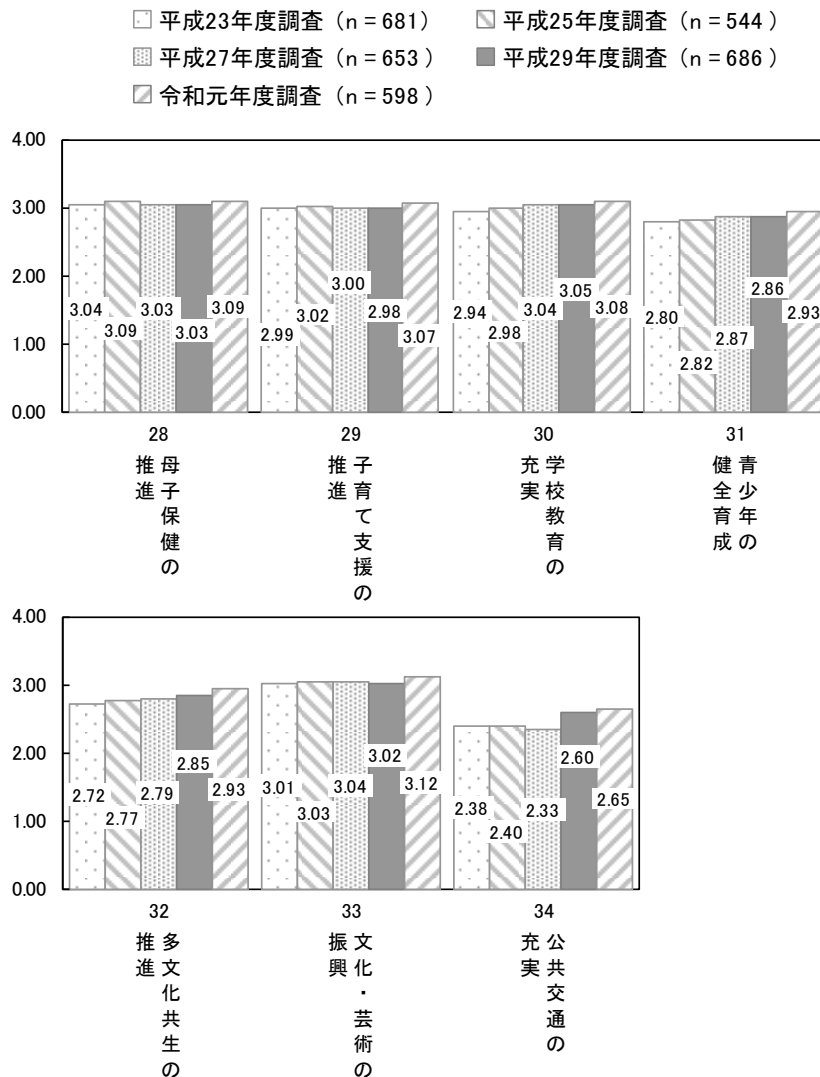
前回調査と比較すると、前回に比べすべての項目で満足度が上昇しています。

性別でみると、7項目中5項目で男性に比べ女性の満足度が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ40歳代で比較的満足度が高く、60歳代では比較的満足度が低い傾向がみられます。

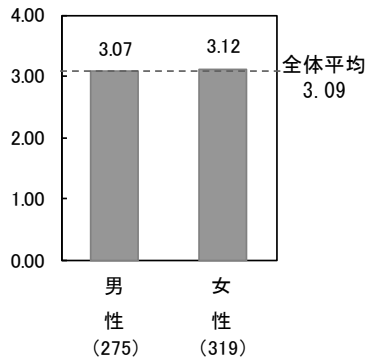
居住地域別でみると、他の居住地域に比べ下米田で比較的満足度が低い傾向がみられます。

【指標ごとの満足度】

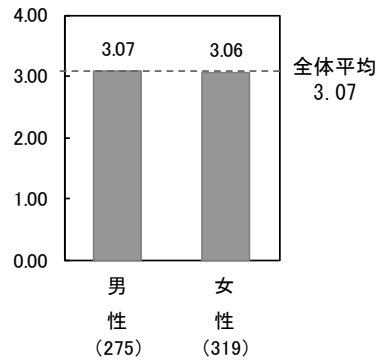


【性別】

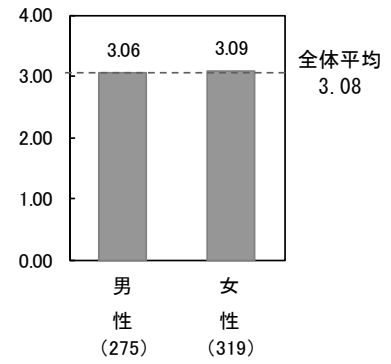
28. 母子保健の推進



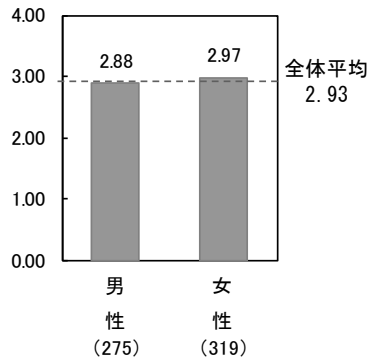
29. 子育て支援の推進



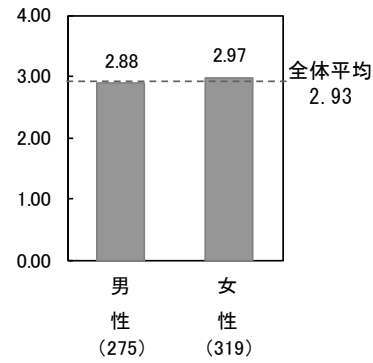
30. 学校教育の充実



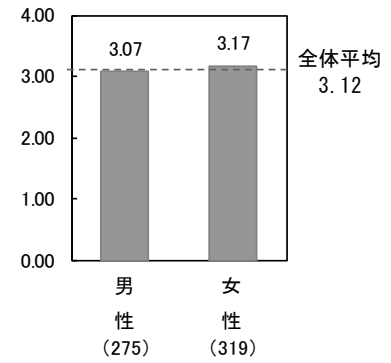
31. 青少年の健全育成



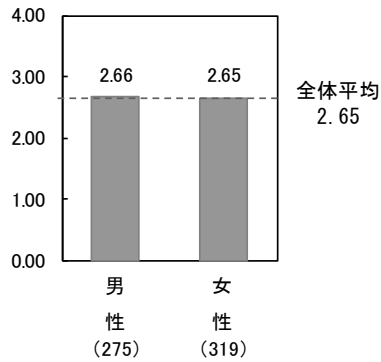
32. 多文化共生の推進



33. 文化・芸術の振興

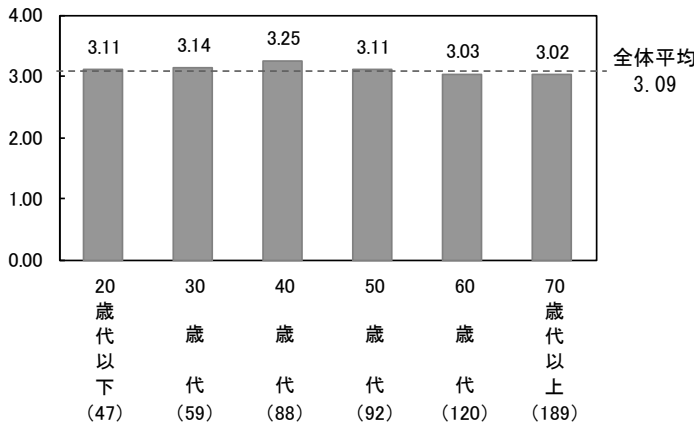


34. 公共交通の充実

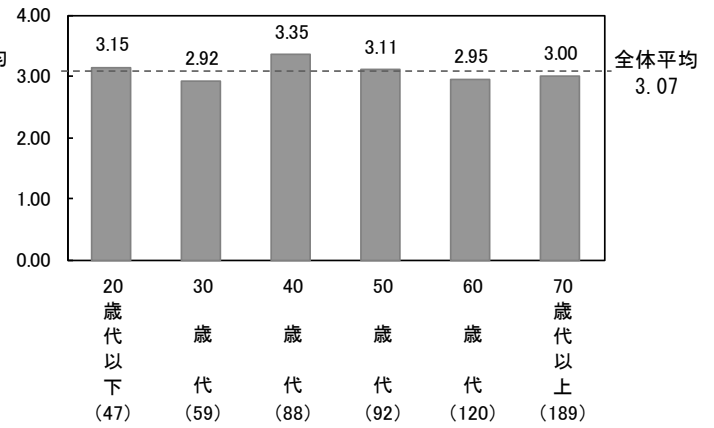


【年代別】

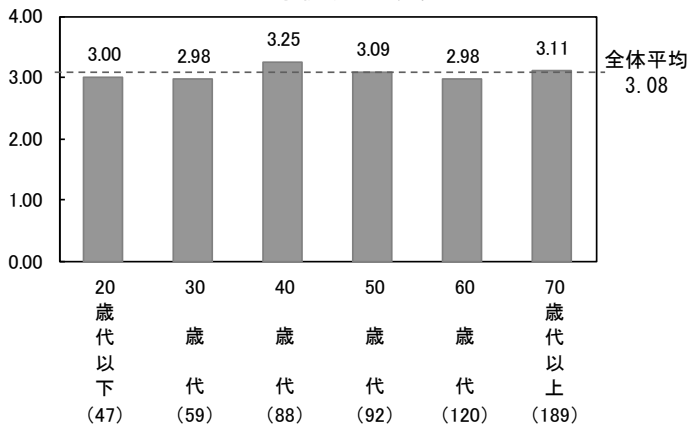
28. 母子保健の推進



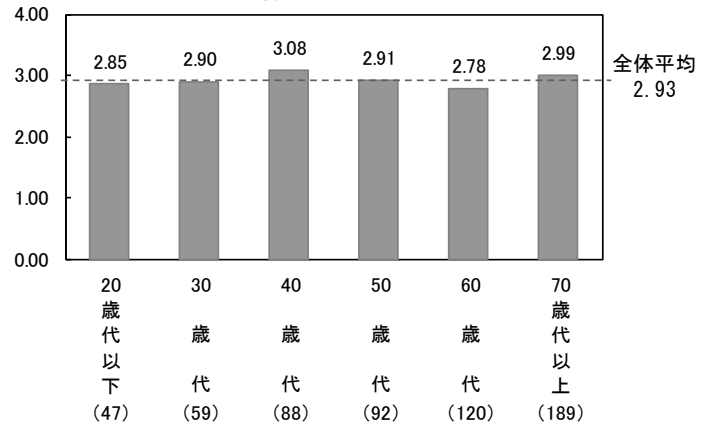
29. 子育て支援の推進



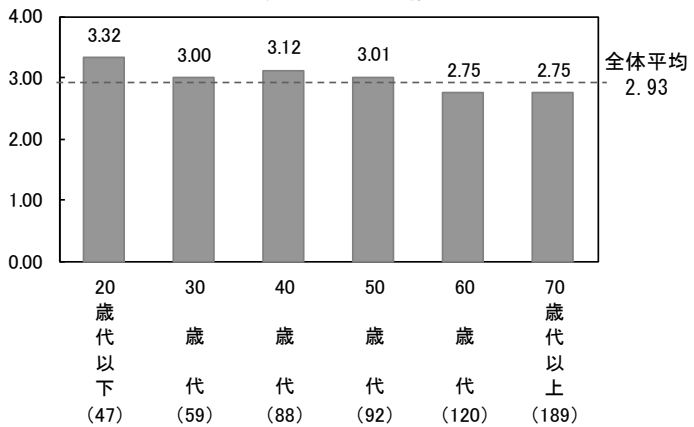
30. 学校教育の充実



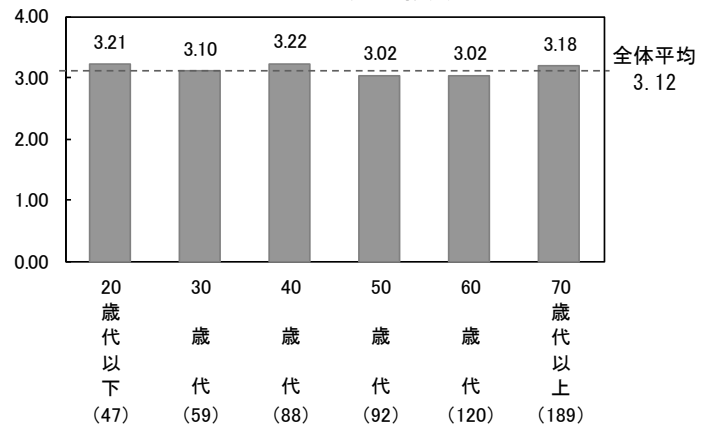
31. 青少年の健全育成



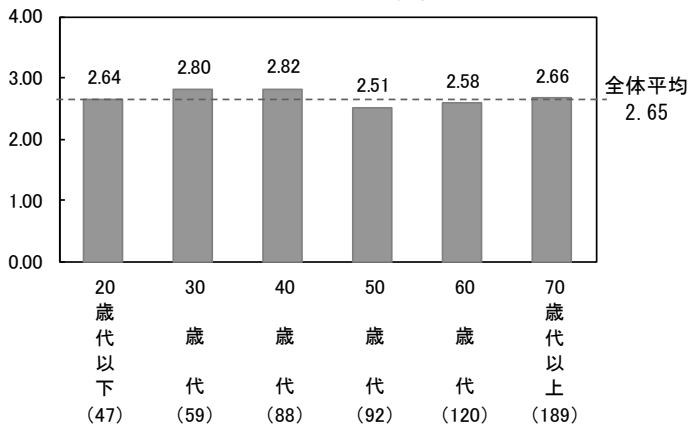
32. 多文化共生の推進



33. 文化・芸術の振興

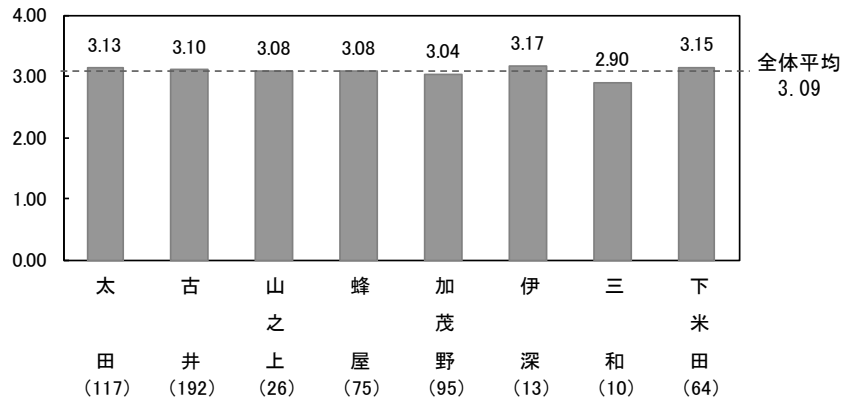


34. 公共交通の充実

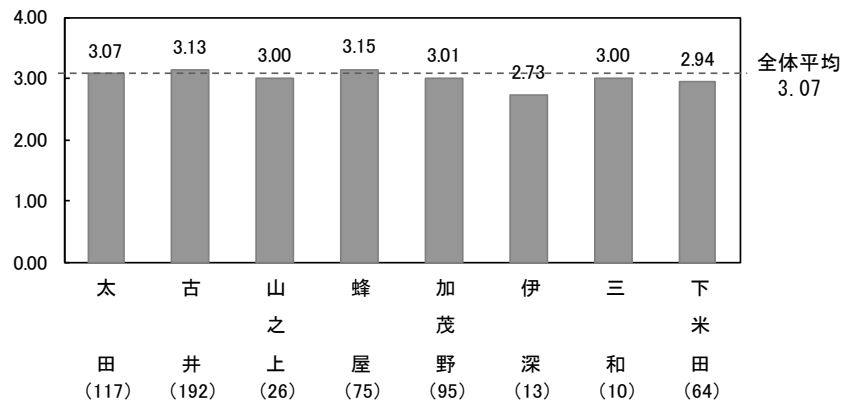


【居住地域別】

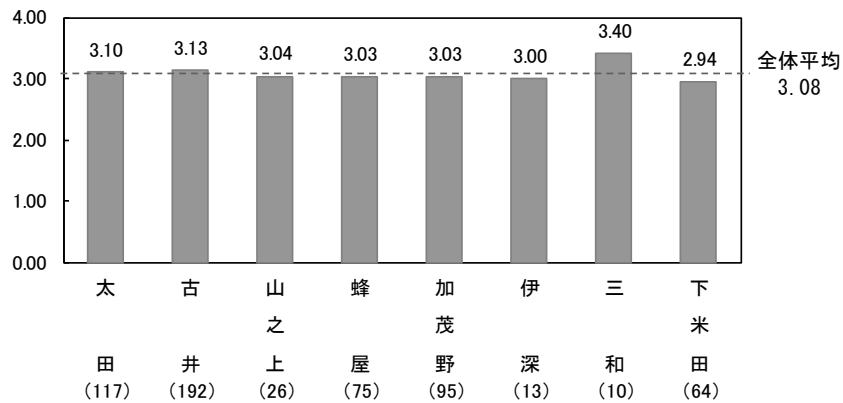
28. 母子保健の推進



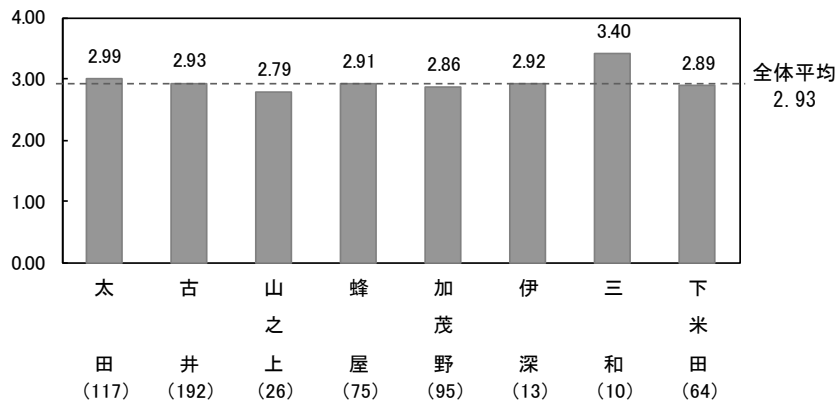
29. 子育て支援の推進



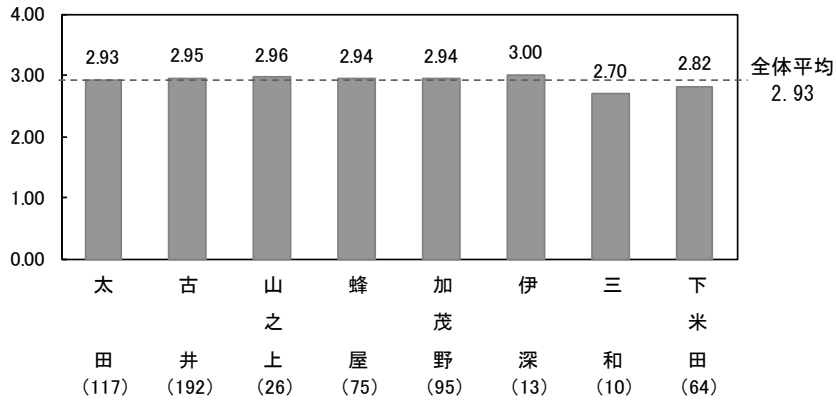
30. 学校教育の充実



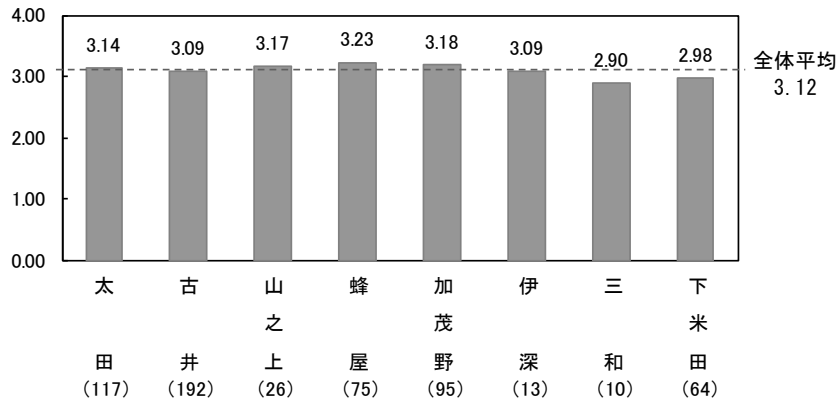
31. 青少年の健全育成



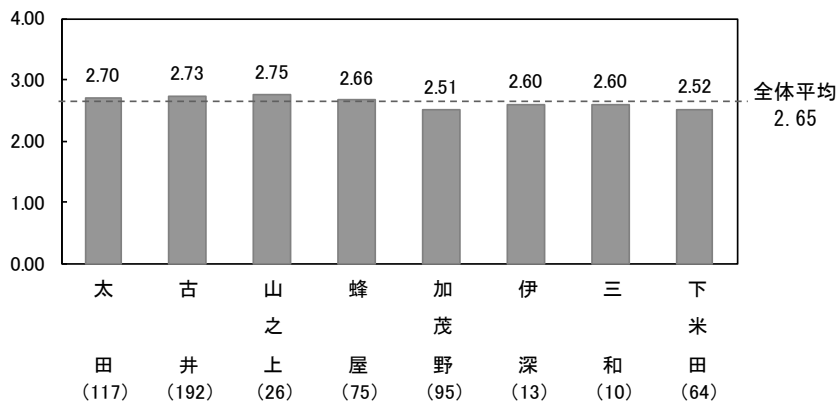
### 32. 多文化共生の推進



### 33. 文化・芸術の振興



### 34. 公共交通の充実



基本目標  
4

## きれいの「まる」

## ■美しい風景が残るまち■

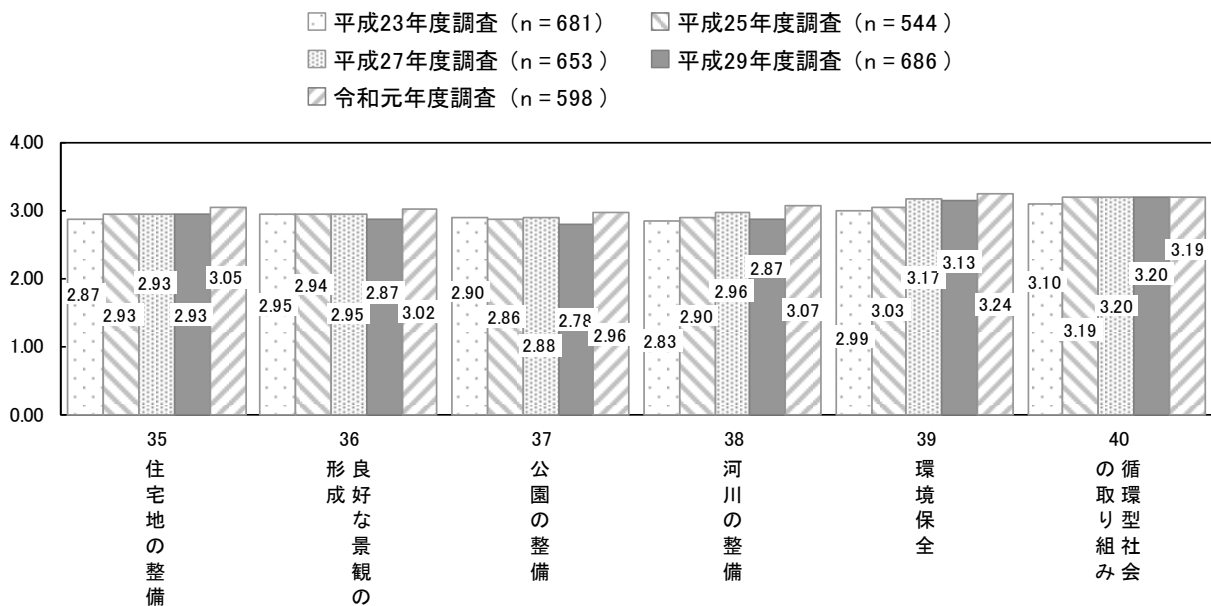
基本目標4では、「環境保全」が3.24、「循環型社会の取り組み」が3.19と他の項目より高い満足度を示しています。

前回調査と比較すると、前回に比べ「循環型社会の取り組み」を除くすべての項目で満足度が上昇しています。

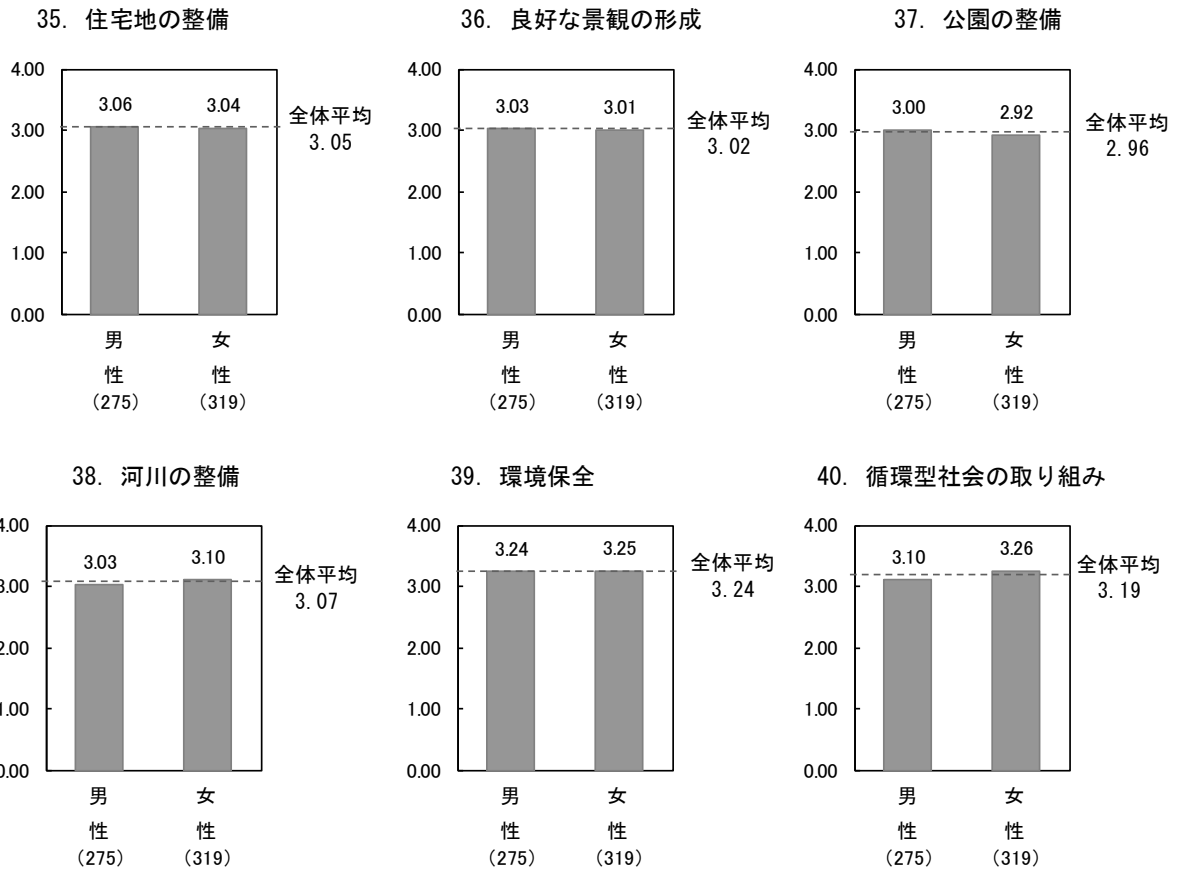
性別で見ると、6項目中3項目で女性に比べ男性のほうがやや満足度が高い傾向がみられます。年代別で見ると、他の年代に比べ50歳代以上で比較的満足度が低い傾向がみられます。

居住地域別で見ると、他の居住地域に比べ古井で比較的満足度が高く、山之上、加茂野、下米田では比較的満足度が低い傾向がみられます。

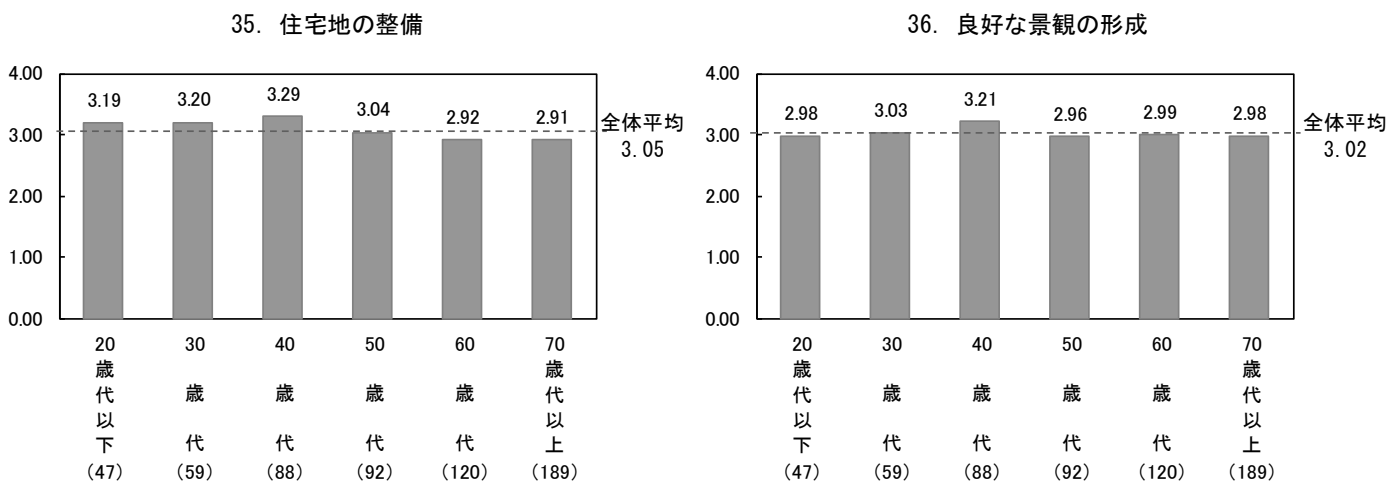
## 【指標ごとの満足度】



【性別】

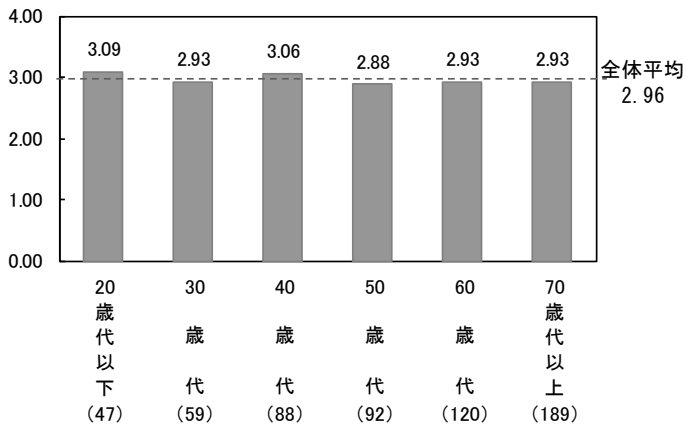


【年代別】

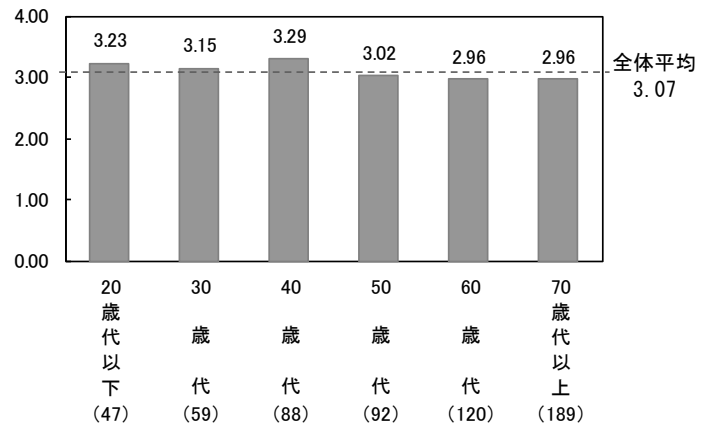




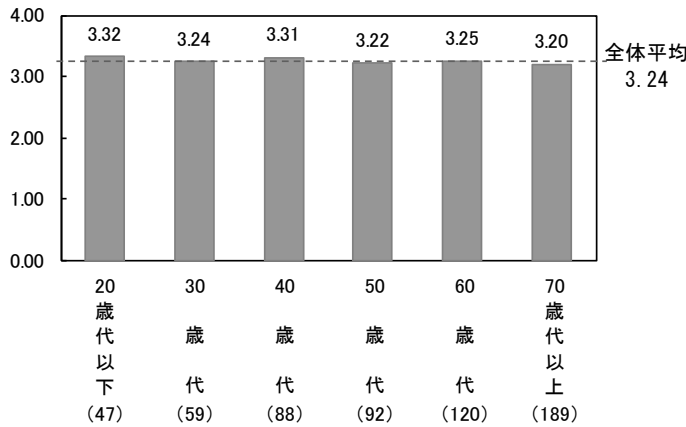
37. 公園の整備



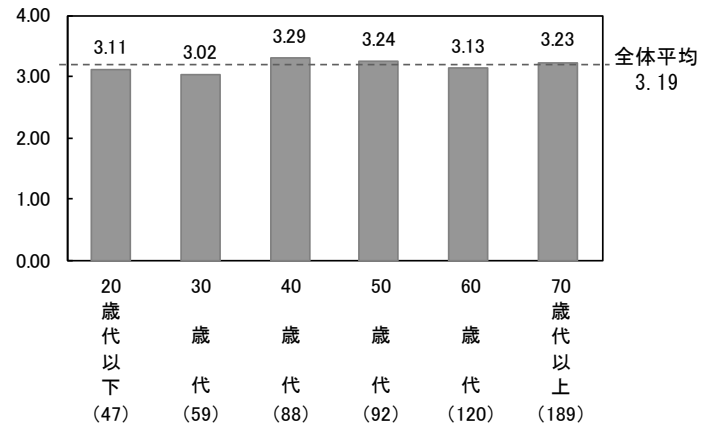
38. 河川の整備



39. 環境保全

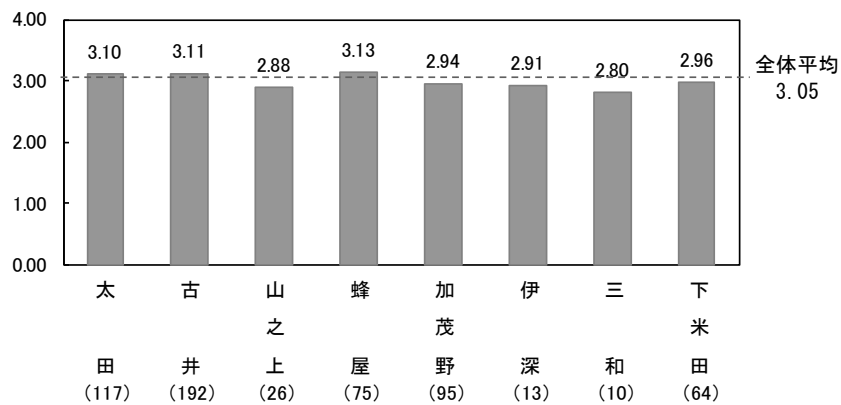


40. 循環型社会の取り組み

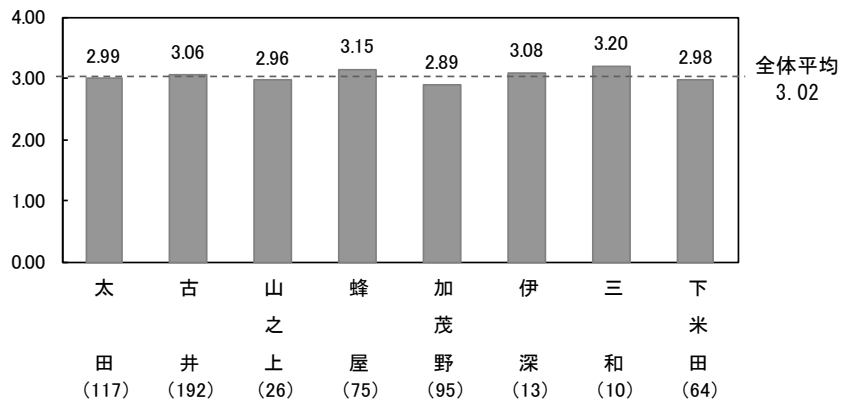


【居住地域別】

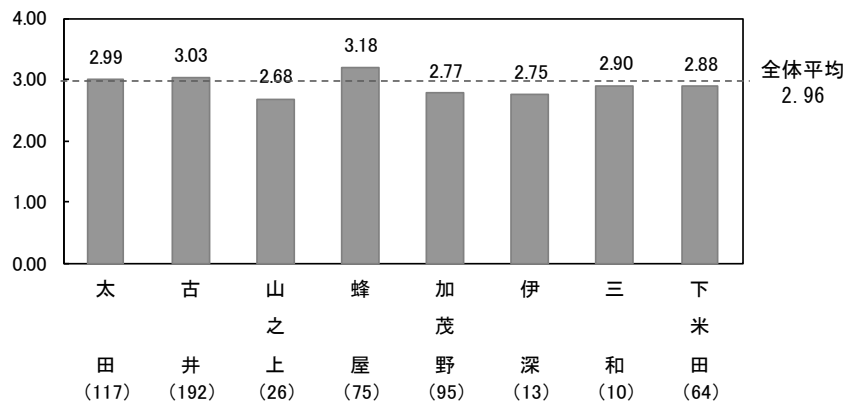
35. 住宅地の整備



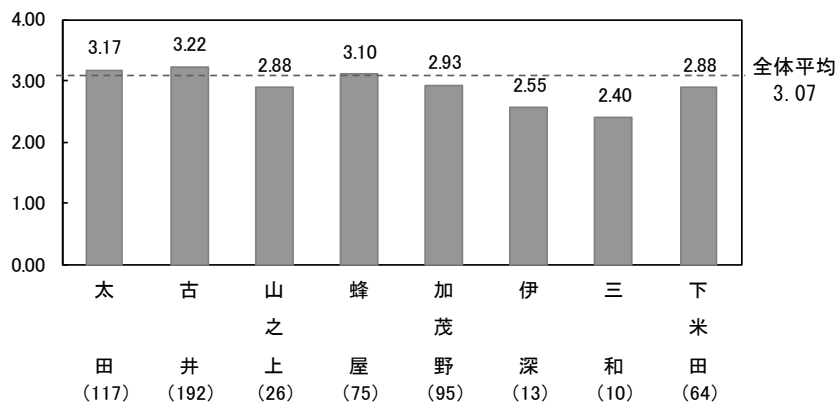
36. 良好な景観の形成



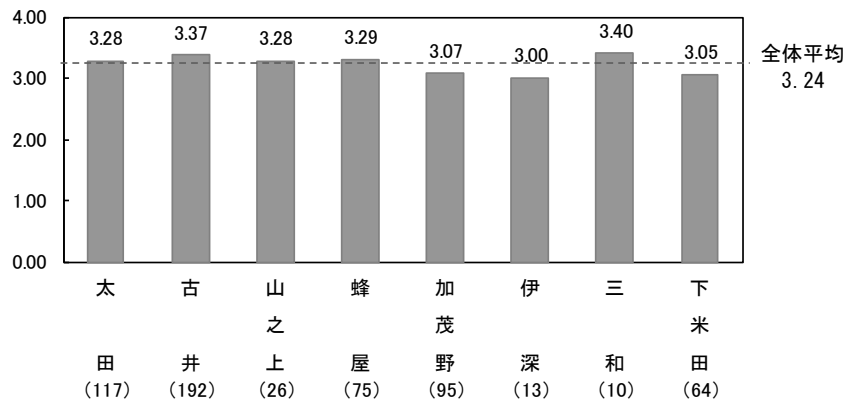
37. 公園の整備



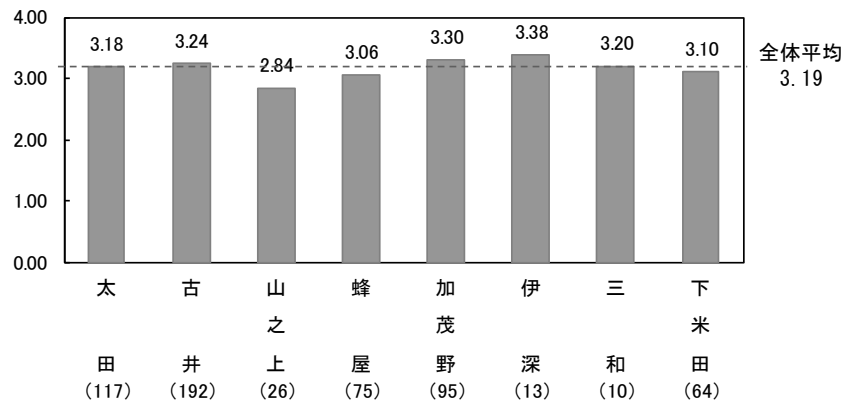
38. 河川の整備



39. 環境保全



40. 循環型社会の取り組み



## 市役所の経営方針

市役所の経営方針では、「行政サービスの向上」が3.18と他の項目より高い満足度を示しています。

前回調査と比較すると、前回に比べすべての項目で満足度が上昇しています。

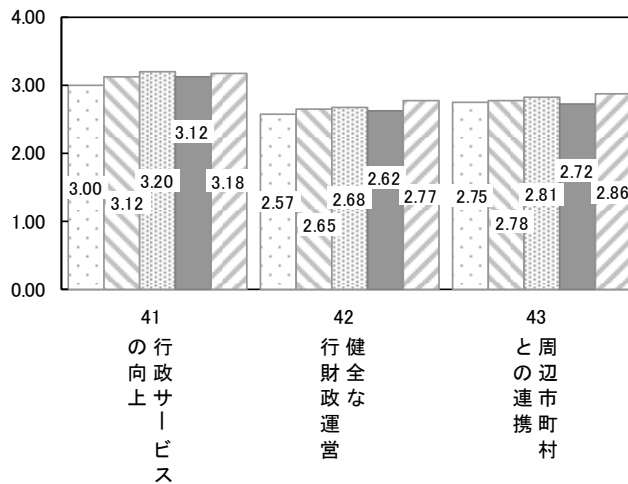
性別で見ると、3項目中2項目で男性と女性の満足度が同等となっています。

年代別で見ると、他の年代に比べ50歳代、60歳代で比較的満足度が低い傾向がみられます。

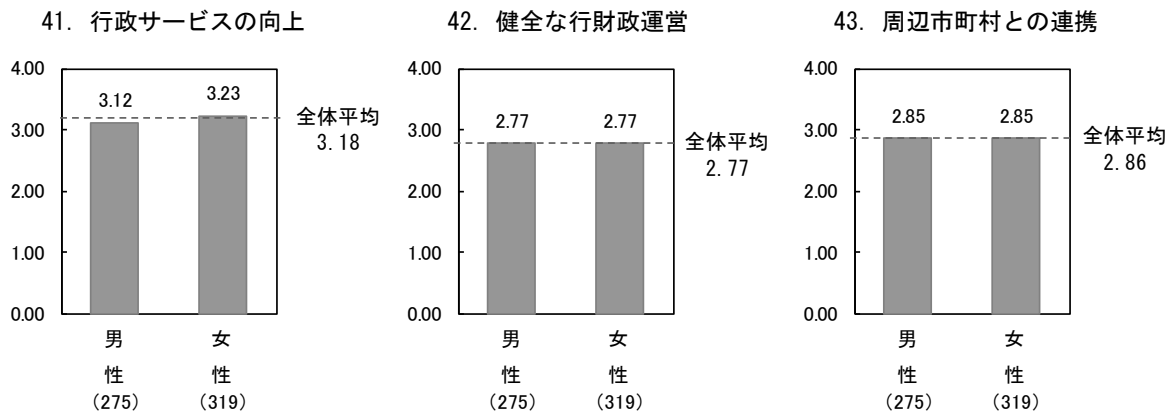
居住地域別で見ると、他の地域に比べ太田、古井、三和では比較的満足度が高く、山之上、加茂野、下米田では満足度が比較的低くなっています。

### 【指標ごとの満足度】

- 平成23年度調査 (n = 681)
- ▨ 平成25年度調査 (n = 544)
- ▤ 平成27年度調査 (n = 653)
- 平成29年度調査 (n = 686)
- ▧ 令和元年度調査 (n = 598)

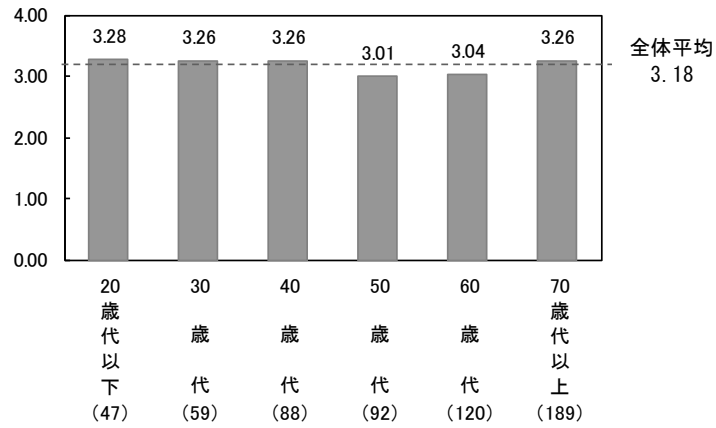


### 【性別】

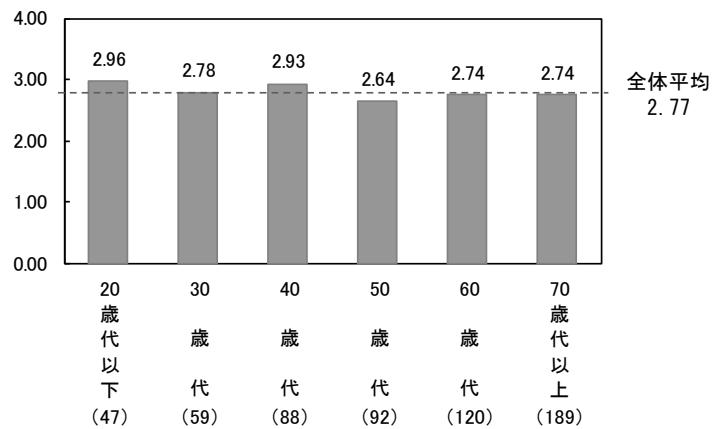


【年代別】

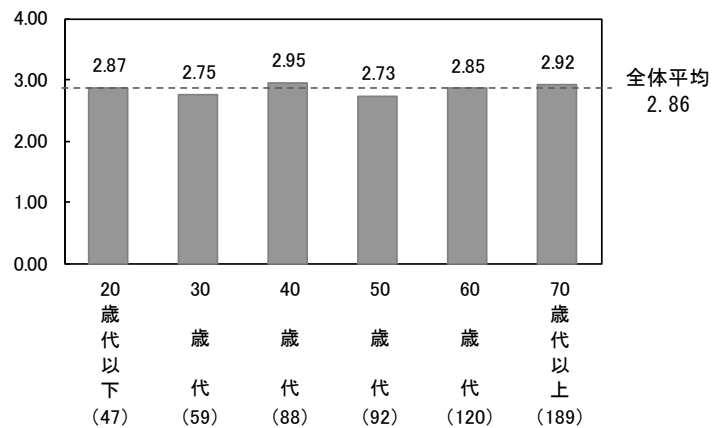
41. 行政サービスの向上



42. 健全な行財政運営

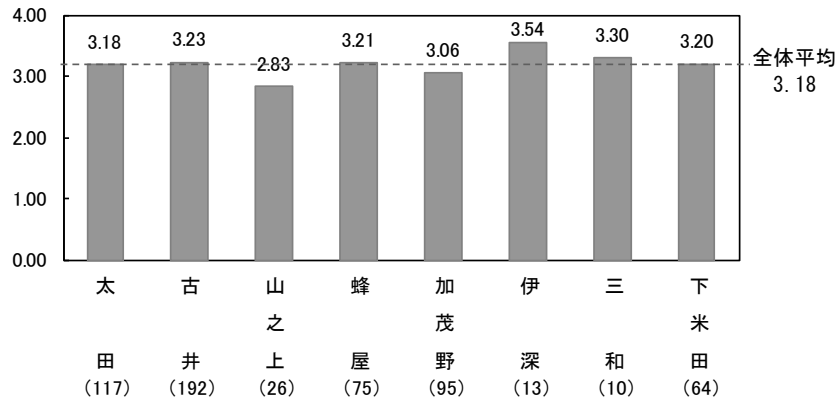


43. 周辺市町村との連携

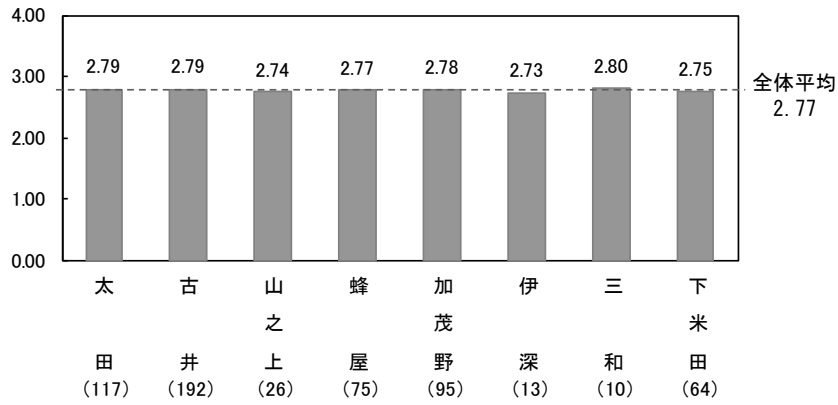


【居住地域別】

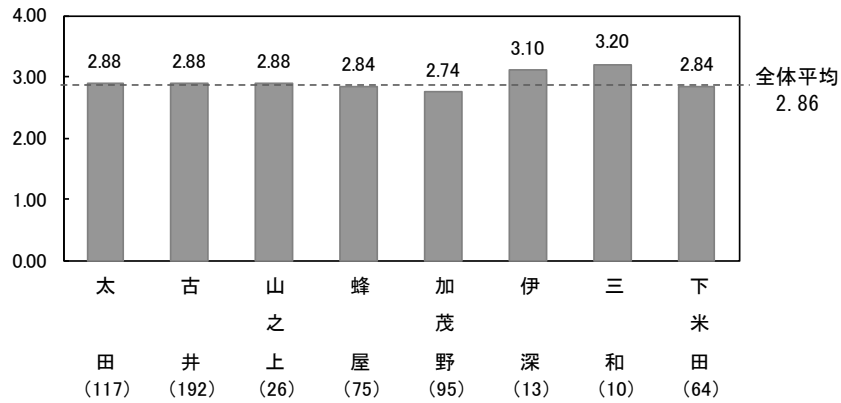
41. 行政サービスの向上



42. 健全な行財政運営



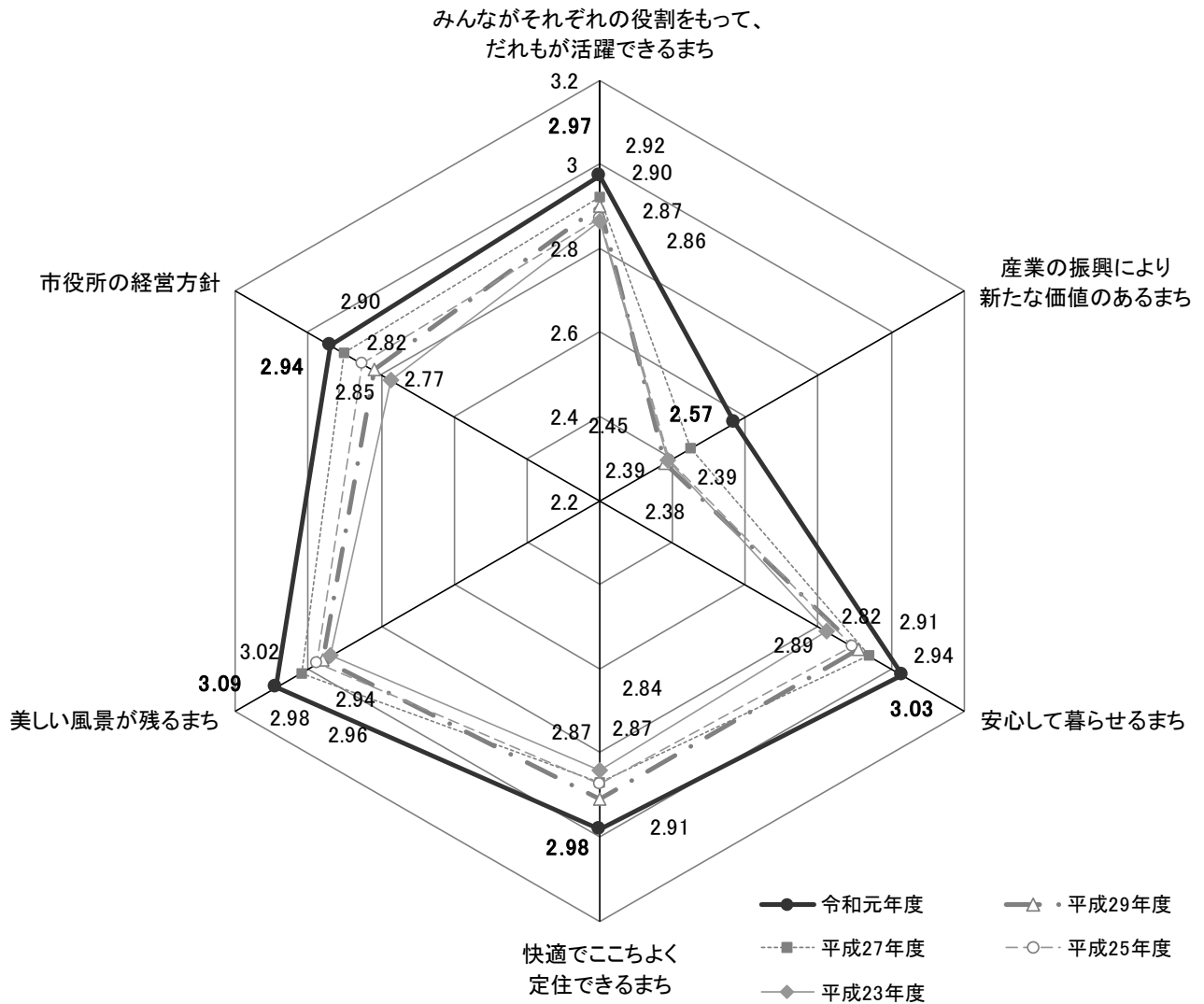
43. 周辺市町村との連携



■目標ごとの総合評価■

目標ごとの平均点を表すと、以下のようになります。前回調査と同様に、「美しい風景が残るまち」が3.09と最も高くなっています。一方、「産業の振興により新たな価値のあるまち」が他の分野に比べ2.57と低くなっています。

前回調査と比較すると、すべての項目で満足度が上昇しており、特に「産業の振興により新たな価値のあるまち」で0.19ポイント上昇しています。



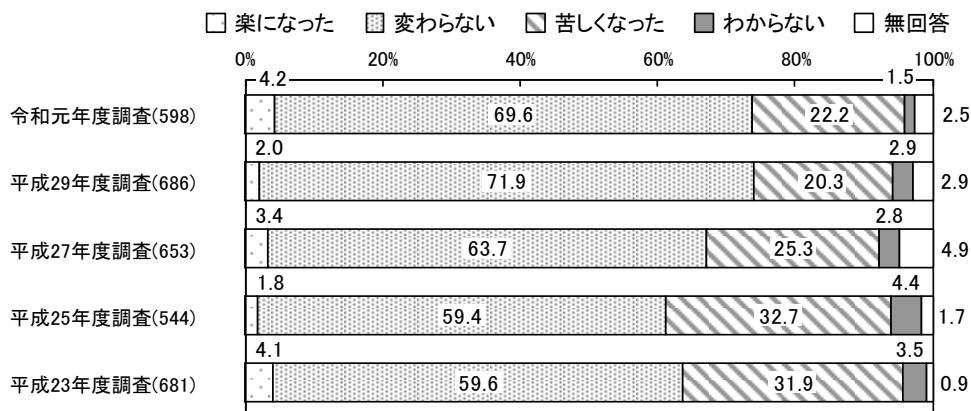
※平成20年度調査の分野と、平成23年度調査の目標との整合性をもたせました。

## 4 くらし向き

### 問 11 去年のくらしとの比較

「変わらない」の割合が69.6%と最も高く、次いで「苦しくなった」の割合が22.2%となっています。

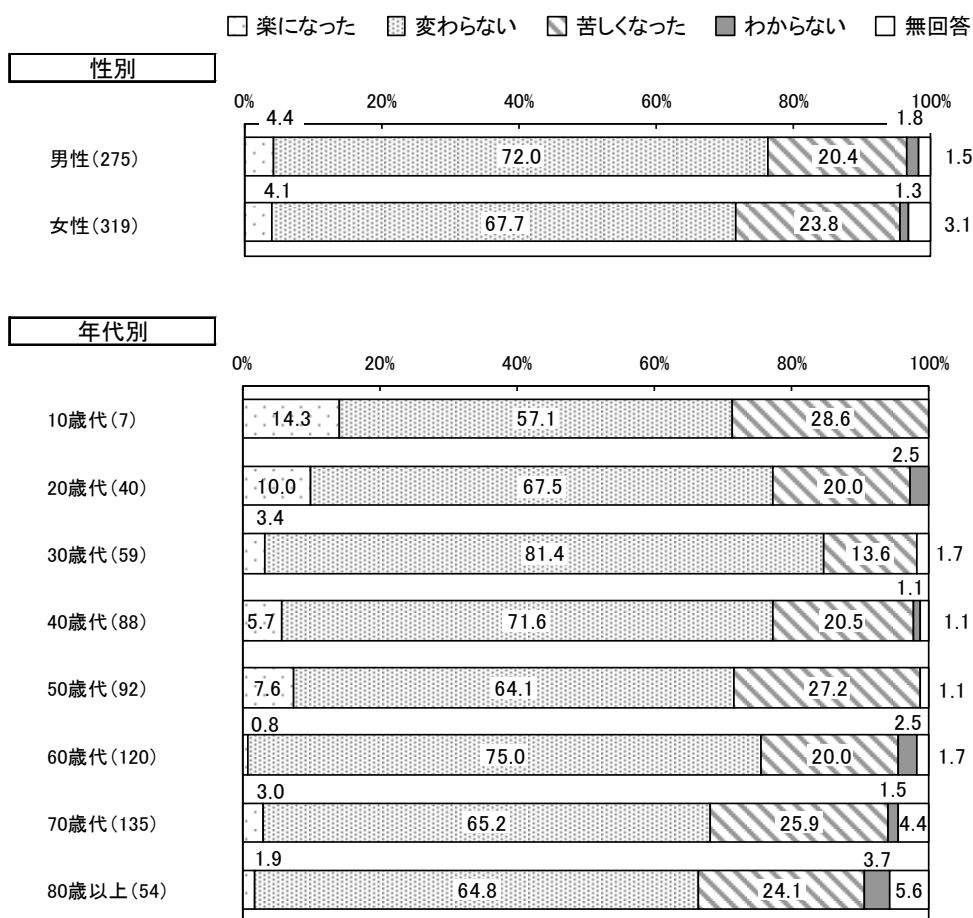
前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



#### ①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ、男性で「変わらない」の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ10歳代、50歳代で「苦しくなった」の割合が高くなっています。



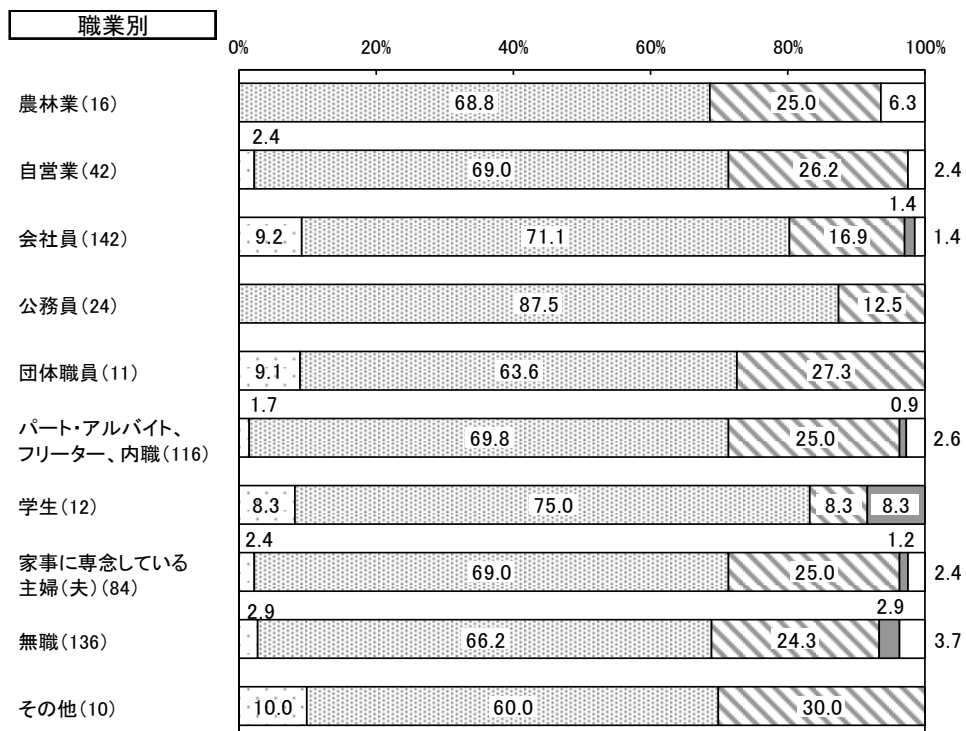
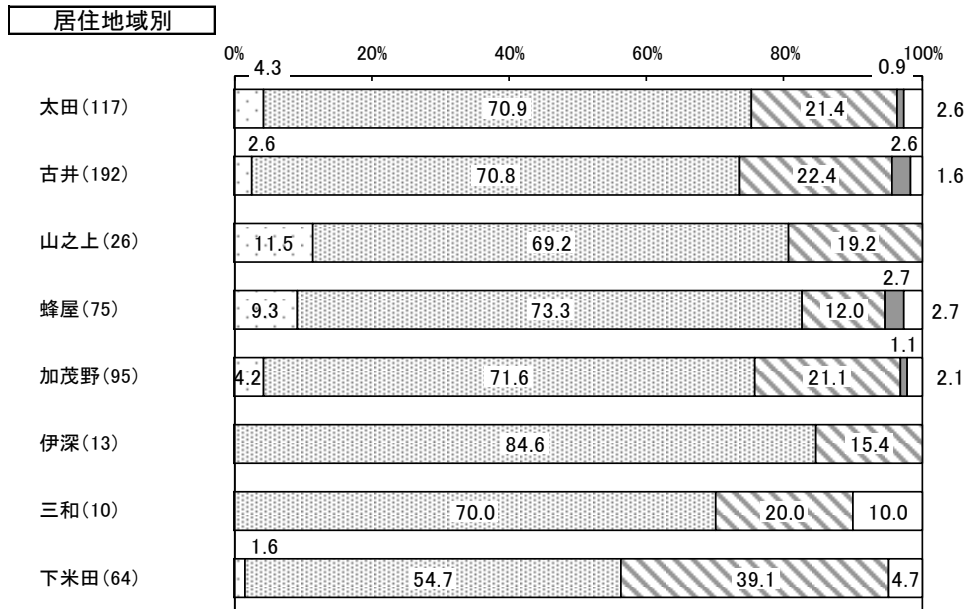


②居住地別・職業別

居住地別でみると、他の地域に比べ、伊深で「変わらない」の割合が、下米田で「苦しくなった」の割合が高くなっています。

職業別でみると、他の職業に比べ、公務員で「変わらない」の割合が高くなっています。

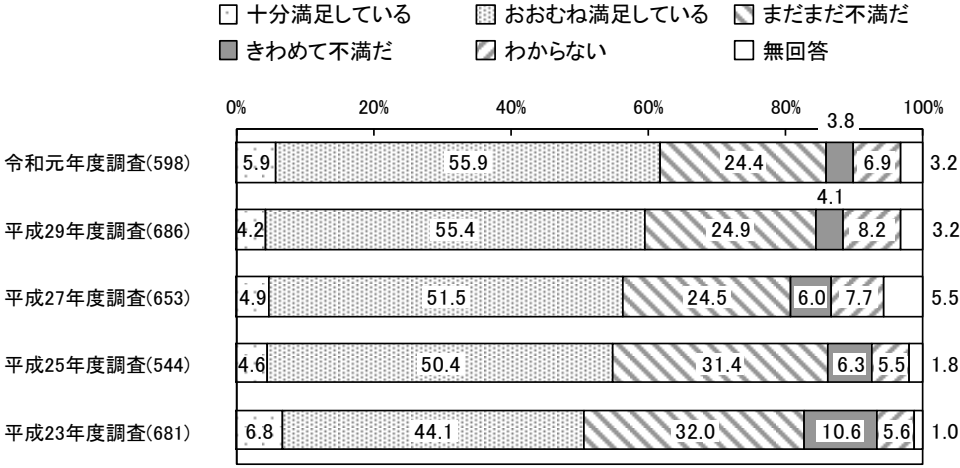
□ 楽になった    ▨ 変わらない    ▩ 苦しくなった    ■ わからない    □ 無回答



**問 12 今の暮らしについて思うこと**

「十分満足している」と「おおむね満足している」をあわせた今の暮らしについて満足している人の割合が 61.8%、「まだまだ不満だ」と「きわめて不満だ」をあわせた今の暮らしについて不満を感じている人の割合が 28.2%となっています。

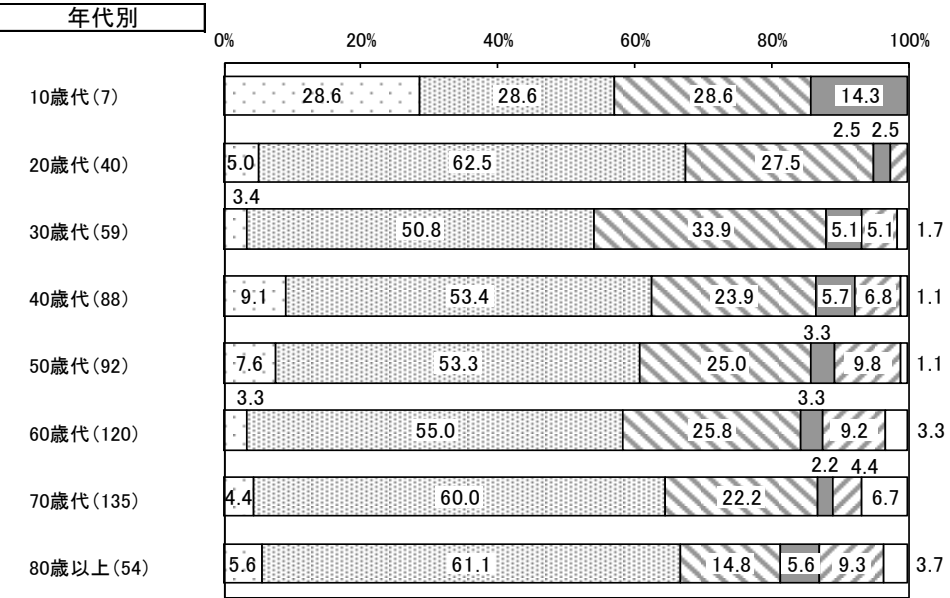
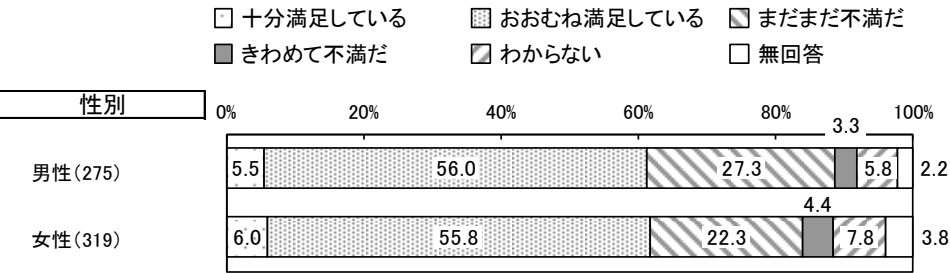
前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。



**①性別・年代別**

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年代別で見ると、他の年代に比べ 20 歳代、80 歳以上で今の暮らしについて満足している人の割合が高く、約 7 割となっています。一方、10 歳代、30 歳代で不満を感じている人の割合が高く、約 4 割となっています。

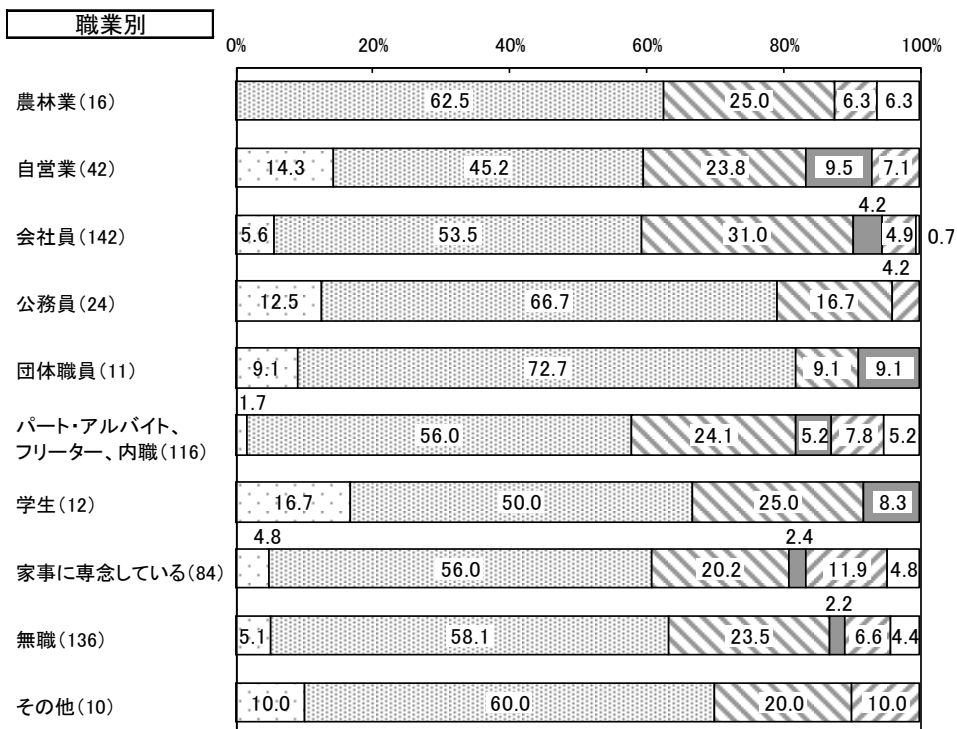
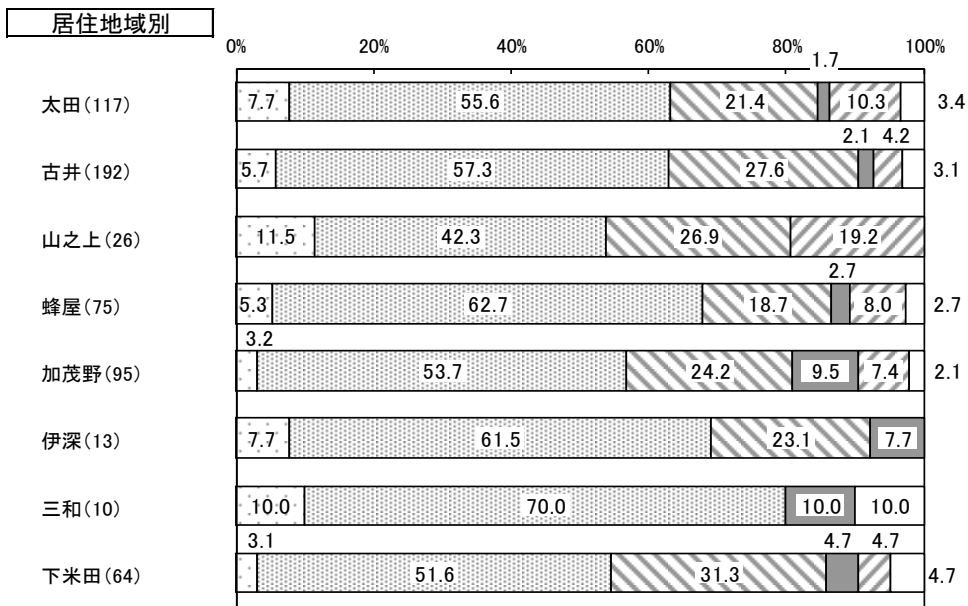


②居住地域別・職業別

居住地域別でみると、他の地域に比べ、三和で今の暮らしについて満足している人の割合が高く、8割となっています。一方、下米田で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が高く、3割台半ばとなっています。

職業別でみると、他の職業に比べ、公務員、団体職員で今の暮らしについて満足している人の割合が高く、約8割となっています。一方、会社員で今の暮らしについて不満を感じている人の割合が高く、3割台半ばとなっています。

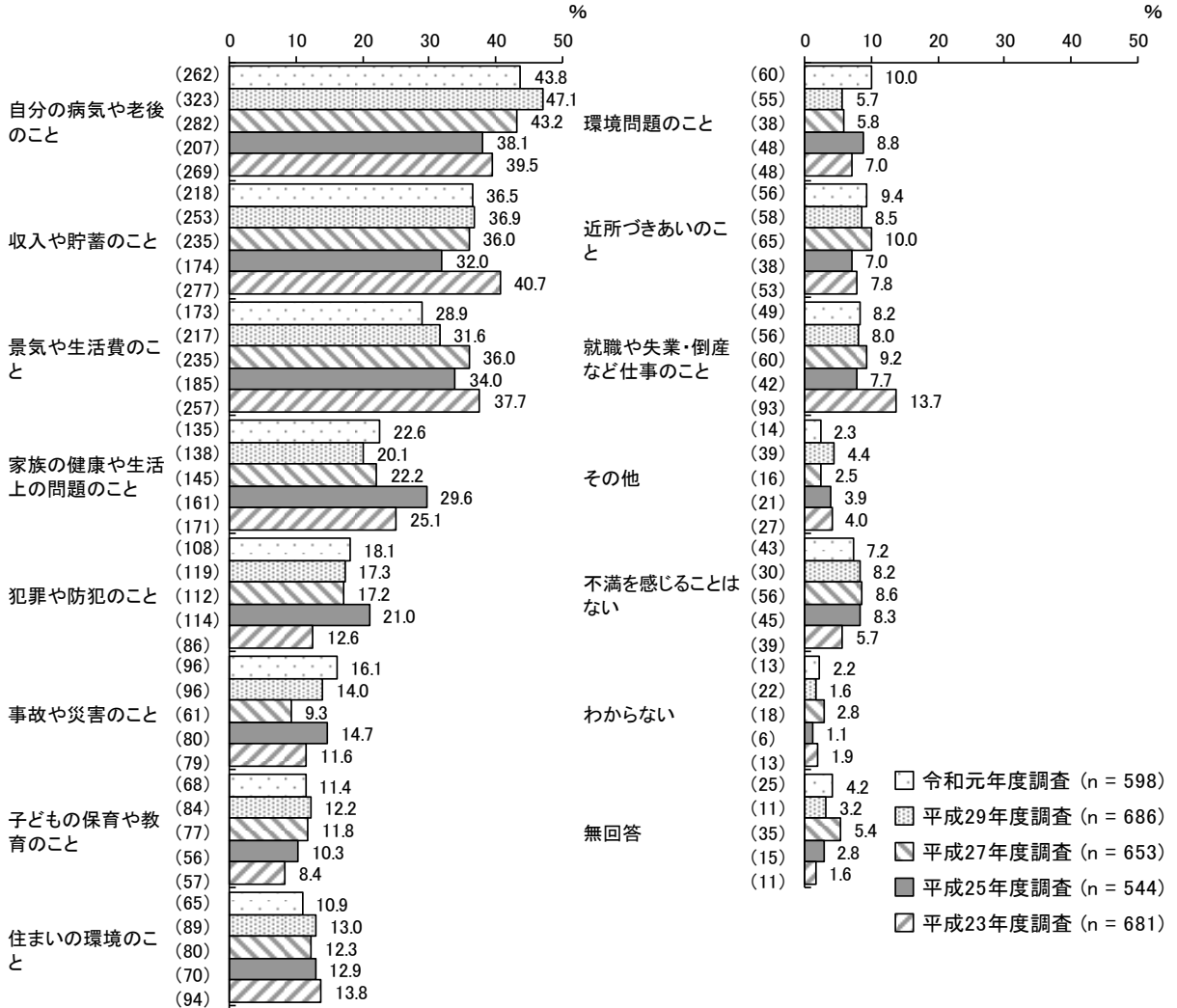
十分満足している     おおむね満足している     まだまだ不満だ  
 きわめて不満だ     わからない     無回答



**問 13 日ごろの暮らしの中で不満を感じていること**

「自分の病気や老後のこと」の割合が43.8%と最も高く、次いで「収入や貯蓄のこと」の割合が36.5%、「景気や生活費のこと」の割合が28.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられません。



①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ、男性で「犯罪や防犯のこと」の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ、70歳代で「自分の病気や老後のこと」の割合が高く、約6割となっています。また、20歳代、30歳代で「収入や貯蓄のこと」の割合が、20歳代で「就職や失業・倒産など仕事のこと」の割合が、30歳代で「子どもの保育や教育のこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産 など仕事のこと	家族の健康や生活 上の問題のこと	自分の病気や 老後のこと	子どもの保育や 教育のこと	近所づきあいの こと
性別	男性	275	37.5	30.5	7.3	24.4	43.6	13.1	11.6
	女性	319	36.1	27.6	9.1	21.0	44.2	10.0	7.2
年代別	10歳代	7	57.1	14.3	—	—	14.3	14.3	14.3
	20歳代	40	60.0	47.5	25.0	10.0	17.5	15.0	12.5
	30歳代	59	62.7	33.9	16.9	6.8	15.3	37.3	10.2
	40歳代	88	43.2	29.5	12.5	21.6	28.4	23.9	8.0
	50歳代	92	38.0	25.0	15.2	32.6	48.9	8.7	9.8
	60歳代	120	36.7	27.5	0.8	26.7	56.7	4.2	5.8
	70歳代	135	20.7	29.6	2.2	26.7	60.7	3.7	9.6
	80歳以上	54	14.8	18.5	—	16.7	44.4	—	13.0

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じる ことはない	わからない	その他	無回答
性別	男性	10.9	10.9	21.5	17.5	6.9	0.7	2.2	2.9
	女性	11.0	9.4	15.0	15.0	7.5	3.4	2.5	4.7
年代別	10歳代	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	—	—	—
	20歳代	10.0	5.0	20.0	20.0	5.0	5.0	—	—
	30歳代	15.3	6.8	18.6	15.3	1.7	3.4	1.7	1.7
	40歳代	15.9	6.8	20.5	12.5	6.8	2.3	3.4	1.1
	50歳代	6.5	16.3	16.3	9.8	5.4	2.2	4.3	1.1
	60歳代	12.5	13.3	18.3	16.7	7.5	0.8	1.7	2.5
	70歳代	10.4	7.4	14.1	22.2	8.9	2.2	2.2	8.1
	80歳以上	3.7	9.3	22.2	14.8	13.0	1.9	1.9	13.0

## ②居住地域別

居住地域別で見ると、他の地域に比べ、山之上、伊深、下米田で「自分の病気や老後のこと」の割合が高く、約5割となっています。また、伊深で「就職や失業・倒産など仕事のこと」「家族の健康や生活上の問題のこと」「不満を感じることはない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産 など仕事のこと	家族の健康や生活 上の問題のこと	自分の病気や 老後のこと	子どもの保育や 教育のこと	近所づきあいの こと
居住地域別	太田	117	30.8	27.4	9.4	19.7	38.5	11.1	4.3
	古井	192	33.3	27.6	8.9	19.8	47.4	9.9	8.9
	山之上	26	30.8	26.9	—	26.9	53.8	3.8	11.5
	蜂屋	75	41.3	29.3	5.3	26.7	37.3	16.0	18.7
	加茂野	95	44.2	31.6	13.7	23.2	38.9	15.8	6.3
	伊深	13	30.8	30.8	23.1	38.5	53.8	7.7	7.7
	三和	10	40.0	30.0	—	30.0	40.0	—	10.0
	下米田	64	43.8	32.8	1.6	23.4	53.1	10.9	10.9

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じる ことはない	わからない	その他	無回答
居住地域別	太田	8.5	12.8	15.4	17.9	12.8	2.6	3.4	6.0
	古井	12.5	10.9	17.2	15.1	7.3	1.6	2.1	4.2
	山之上	15.4	—	19.2	26.9	3.8	3.8	—	—
	蜂屋	9.3	13.3	18.7	13.3	4.0	4.0	—	4.0
	加茂野	12.6	11.6	24.2	16.8	4.2	2.1	3.2	2.1
	伊深	7.7	—	7.7	—	23.1	—	15.4	—
	三和	30.0	—	10.0	20.0	10.0	—	—	10.0
	下米田	4.7	3.1	18.8	17.2	3.1	1.6	—	4.7

③職業別

職業別で見ると、他の職業に比べ、無職で「自分の病気や老後のこと」の割合が高く、5割台半ばとなっています。また、会社員、パート・アルバイト、フリーター、内職で「収入や貯蓄のこと」の割合が高く、約5割となっています。

単位：％

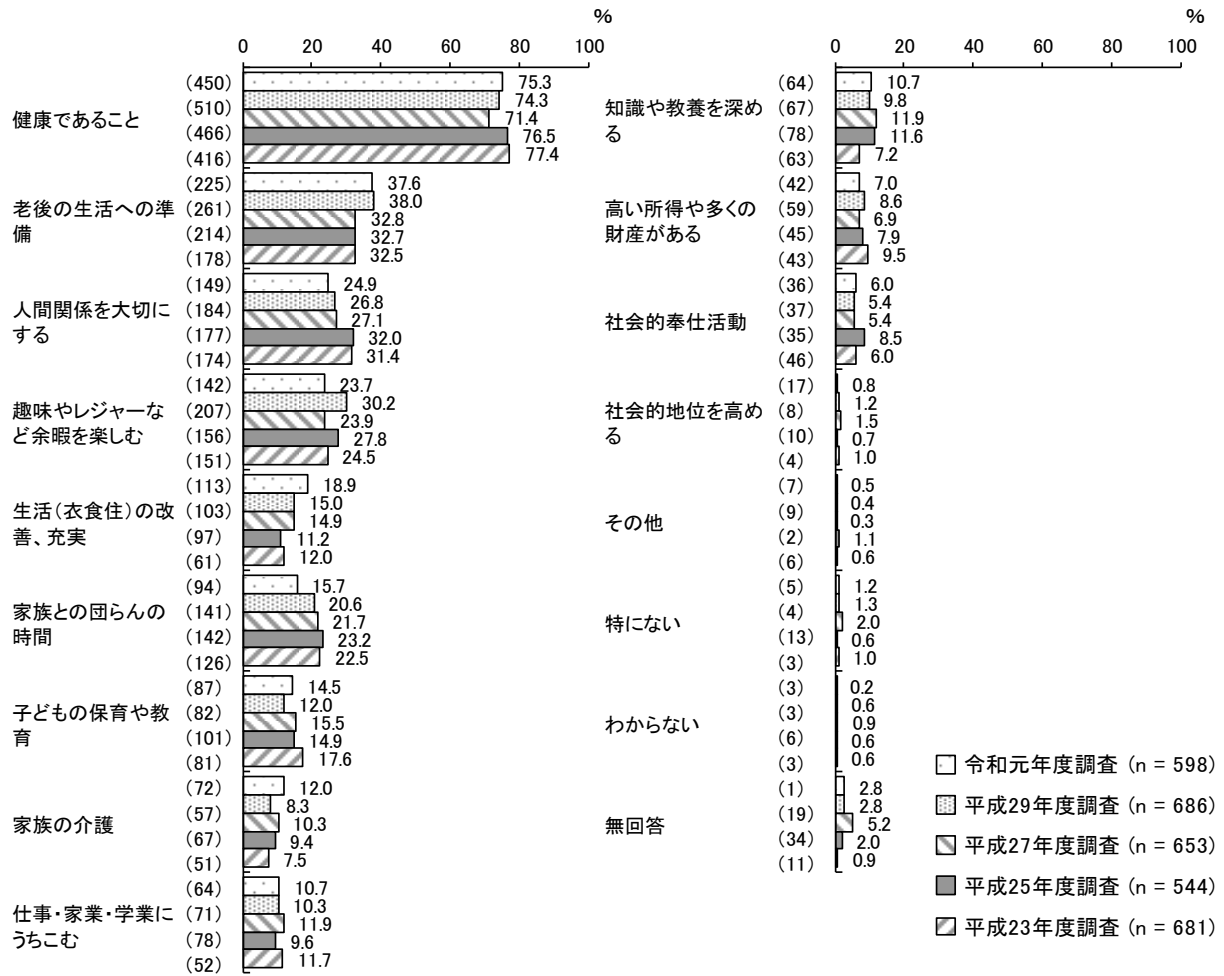
区分		有効回答数(件)	収入や貯蓄のこと	景気や生活費のこと	就職や失業・倒産など仕事のこと	家族の健康や生活上の問題のこと	自分の病気や老後のこと	子どもの保育や教育のこと	近所づきあいのこと
職業別	農林業	16	18.8	18.8	—	43.8	50.0	6.3	12.5
	自営業	42	26.2	31.0	14.3	26.2	38.1	14.3	11.9
	会社員	142	52.1	31.7	9.9	23.9	37.3	19.0	9.2
	公務員	24	25.0	20.8	12.5	16.7	29.2	20.8	25.0
	団体職員	11	36.4	36.4	9.1	27.3	27.3	9.1	9.1
	パート・アルバイト、フリーター、内職	116	51.7	29.3	7.8	20.7	50.0	11.2	6.0
	学生	12	33.3	25.0	25.0	16.7	8.3	—	8.3
	家事に専念している主婦(夫)	84	29.8	31.0	10.7	23.8	45.2	8.3	6.0
	無職	136	18.4	26.5	2.9	19.1	55.1	3.7	10.3
	その他	10	40.0	30.0	—	30.0	20.0	20.0	10.0

区分		住まいの環境のこと	環境問題のこと	犯罪や防犯のこと	事故や災害のこと	不満を感じることはない	わからない	その他	無回答
職業別	農林業	12.5	25.0	12.5	6.3	6.3	—	6.3	6.3
	自営業	4.8	21.4	21.4	14.3	9.5	2.4	—	2.4
	会社員	10.6	8.5	22.5	19.0	1.4	0.7	3.5	1.4
	公務員	20.8	8.3	20.8	8.3	8.3	—	—	—
	団体職員	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	—	—	—
	パート・アルバイト、フリーター、内職	14.7	6.0	12.9	10.3	6.9	2.6	1.7	4.3
	学生	—	25.0	25.0	—	16.7	8.3	—	—
	家事に専念している主婦(夫)	6.0	9.5	19.0	14.3	9.5	3.6	2.4	4.8
	無職	11.0	8.8	16.2	24.3	8.8	2.9	2.9	8.1
	その他	20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	—	—	—

## 問 14 今後暮らしの中で力を入れていきたいと思うこと

「健康であること」の割合が 75.3%と最も高く、次いで「老後の生活への準備」の割合が 37.6%、「人間関係を大切にしたい」の割合が 24.9%となっています。

前回調査と比較すると、「趣味やレジャーなど余暇を楽しむ」が 6.5 ポイント減少しています。





①性別・年代別

性別で見ると、女性に比べ、男性で「高い所得や多くの財産がある」「老後の生活への準備」「趣味やレジャーなど余暇を楽しむ」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「人間関係を大切にする」の割合が高く、約3割となっています。

年代別で見ると、他の年代に比べ、50歳代、60歳代で「老後の生活への準備」の割合が高く、5割以上となっています。また、80歳以上で「人間関係を大切にする」の割合が高く、約4割となっています。

単位：%

区分		有効回答数 (件)	高い所得や多くの 財産がある	社会的地位を 高める	仕事・家業・学業に うちこむ	知識や教養を 深める	健康であること	老後の生活への 準備	家族の介護	時間 家族との団らんの
性別	男性	275	10.9	1.8	12.4	9.5	72.7	41.1	10.2	18.2
	女性	319	3.4	—	9.4	11.6	77.4	34.8	13.8	13.8
年代別	10歳代	7	14.3	—	28.6	14.3	57.1	—	—	14.3
	20歳代	40	25.0	10.0	27.5	20.0	52.5	5.0	10.0	30.0
	30歳代	59	23.7	—	25.4	11.9	55.9	10.2	5.1	23.7
	40歳代	88	9.1	1.1	21.6	17.0	69.3	21.6	11.4	30.7
	50歳代	92	6.5	—	14.1	8.7	80.4	53.3	14.1	9.8
	60歳代	120	0.8	—	1.7	8.3	84.2	54.2	15.0	8.3
	70歳代	135	0.7	—	0.7	7.4	80.7	51.1	12.6	10.4
	80歳以上	54	—	—	1.9	7.4	83.3	25.9	13.0	13.0

区分		子ども の保育や 教育	生活（衣食住）の 改善、充実	趣味やレジャー など余暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を大切に する	特 に な い	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答
性別	男性	13.8	17.1	29.5	4.7	19.3	1.1	0.4	1.1	1.8
	女性	15.4	20.7	18.8	7.2	29.8	1.3	—	—	3.4
年代別	10歳代	28.6	—	28.6	—	42.9	14.3	—	—	—
	20歳代	22.5	17.5	25.0	2.5	27.5	2.5	—	—	—
	30歳代	49.2	30.5	23.7	6.8	13.6	—	—	—	1.7
	40歳代	38.6	26.1	18.2	4.5	13.6	1.1	—	—	—
	50歳代	8.7	21.7	25.0	9.8	21.7	—	—	1.1	1.1
	60歳代	3.3	17.5	33.3	8.3	20.8	0.8	—	—	3.3
	70歳代	0.7	14.1	22.2	4.4	34.8	1.5	—	1.5	5.9
	80歳以上	—	9.3	13.0	3.7	40.7	1.9	1.9	—	3.7

## ②居住地域別

居住地域別でみると、他の地域に比べ、山之上で「健康であること」の割合が高く、約9割となっています。また、山之上、伊深で「老後の生活への準備」の割合が高く、4割台半ばとなっています。

単位：％

区分		有効回答数 (件)	高い所得や多くの 財産がある	社会的地位を 高める	仕事・家業・学業に うちこむ	知識や教養を 深める	健康であること	老後の生活への 準備	家族の介護	時間 家族との団らんの
居住地域別	太田	117	3.4	—	14.5	8.5	76.9	28.2	14.5	19.7
	古井	192	6.8	2.1	10.9	14.1	73.4	38.5	12.0	12.0
	山之上	26	—	—	7.7	11.5	88.5	46.2	15.4	19.2
	蜂屋	75	9.3	—	9.3	12.0	74.7	41.3	10.7	16.0
	加茂野	95	9.5	1.1	9.5	11.6	74.7	33.7	10.5	21.1
	伊深	13	7.7	—	—	15.4	76.9	46.2	15.4	30.8
	三和	10	10.0	—	20.0	—	50.0	40.0	10.0	10.0
	下米田	64	9.4	—	9.4	1.6	78.1	48.4	10.9	9.4

区分		子ども の保育や 教育	生活(衣食住) の 改善、充実	趣味やレジャー など余暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を 大切にする	特にな い	わから ない	その他	無回 答
居住地域別	太田	11.1	18.8	28.2	6.8	29.9	—	—	—	3.4
	古井	13.5	15.6	24.5	6.3	24.0	2.1	0.5	1.0	2.1
	山之上	15.4	—	30.8	3.8	15.4	—	—	—	—
	蜂屋	14.7	21.3	24.0	6.7	21.3	2.7	—	1.3	2.7
	加茂野	22.1	27.4	18.9	5.3	26.3	1.1	—	—	1.1
	伊深	23.1	7.7	23.1	—	23.1	—	—	—	—
	三和	—	40.0	30.0	—	30.0	—	—	—	10.0
	下米田	14.1	20.3	18.8	7.8	23.4	—	—	—	4.7

③職業別

職業別で見ると、他の職業に比べ、学生で「仕事・家業・学業にうちこむ」の割合が高く、5割となっています。また、農林業で「人間関係を大切にする」の割合が、公務員で「家族との団らんの時間」「子どもの保育や教育」の割合が高くなっています。

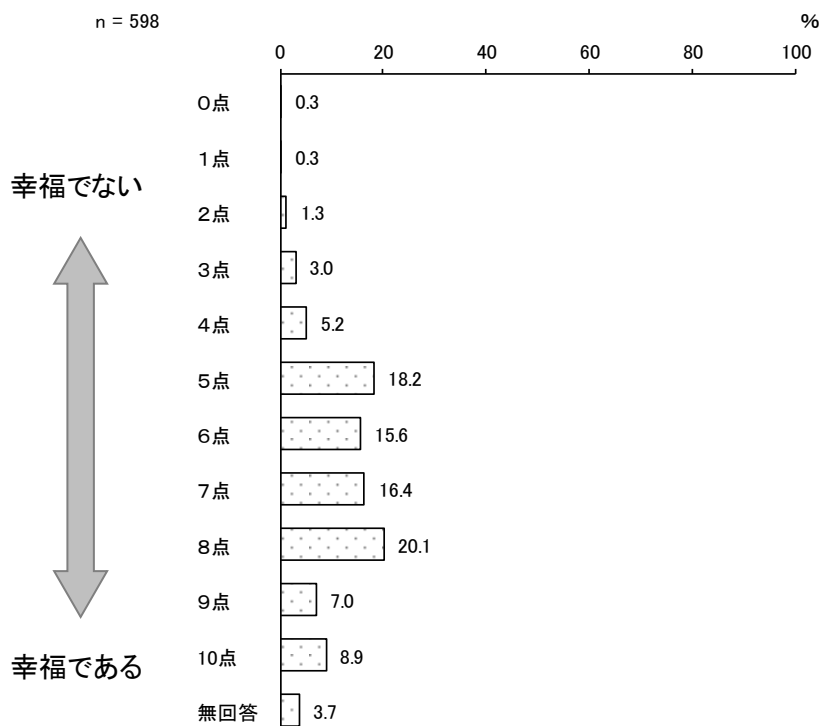
単位：%

区分	有効回答数(件)	高い所得や多くの財産がある	社会的地位を高める	仕事・家業・学業にうちこむ	知識や教養を深める	健康であること	老後の生活への準備	家族の介護	家族との団らんの時間
農林業	16	—	—	6.3	—	93.8	31.3	18.8	6.3
自営業	42	4.8	2.4	19.0	9.5	73.8	35.7	19.0	16.7
会社員	142	18.3	2.8	16.2	14.1	69.0	35.9	9.9	21.8
公務員	24	4.2	—	8.3	16.7	70.8	20.8	12.5	29.2
団体職員	11	—	—	27.3	9.1	72.7	27.3	18.2	9.1
パート・アルバイト、フリーター、内職	116	6.0	—	10.3	6.9	75.0	45.7	10.3	12.1
学生	12	8.3	—	50.0	25.0	58.3	—	16.7	—
家事に専念している主婦(夫)	84	3.6	—	2.4	9.5	82.1	41.7	19.0	17.9
無職	136	0.7	—	2.2	8.1	77.9	41.2	8.1	11.8
その他	10	—	—	40.0	40.0	80.0	10.0	10.0	20.0

区分	子どもの保育や教育	生活(衣食住)の改善、充実	趣味やレジャーなど余暇を楽しむ	社会的奉仕活動	人間関係を大切に	特にな	わからない	その他	無回答
農林業	—	6.3	18.8	12.5	37.5	—	—	—	6.3
自営業	9.5	16.7	19.0	7.1	31.0	—	—	—	—
会社員	21.8	16.2	31.0	6.3	15.5	0.7	—	0.7	0.7
公務員	33.3	29.2	29.2	4.2	16.7	—	—	—	—
団体職員	18.2	27.3	18.2	27.3	27.3	—	—	—	—
パート・アルバイト、フリーター、内職	19.8	23.3	19.8	3.4	20.7	0.9	—	0.9	3.4
学生	8.3	—	33.3	—	33.3	16.7	—	—	—
家事に専念している主婦(夫)	17.9	21.4	13.1	6.0	29.8	—	—	—	3.6
無職	0.7	19.1	26.5	6.6	33.8	2.2	0.7	0.7	5.1
その他	10.0	10.0	40.0	—	10.0	—	—	—	—

### 問 15 現在の幸福度

「8点」の割合が20.1%と最も高く、次いで「5点」の割合が18.2%、「7点」の割合が16.4%となっています。



#### ①性別・年代別

性別で見ると、男性に比べ、女性で8点以上の人の割合が高くなっています。

年代別で見ると、他の年代に比べ、20歳代、40歳代で8点以上の割合が高く、約4割となっています。

単位：%

区分		有効回答数(件)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
性別	男性	275	—	0.7	1.5	4.0	5.1	20.0	20.4	18.9	13.1	6.9	7.3	2.2
	女性	319	0.6	—	1.3	2.2	5.3	16.9	11.6	14.1	25.7	7.2	10.3	4.7
年代別	10歳代	7	—	—	—	—	14.3	28.6	—	14.3	28.6	—	14.3	—
	20歳代	40	—	2.5	10.0	—	—	15.0	15.0	15.0	20.0	7.5	12.5	2.5
	30歳代	59	—	—	3.4	5.1	6.8	11.9	23.7	10.2	20.3	8.5	8.5	1.7
	40歳代	88	—	—	1.1	5.7	6.8	11.4	9.1	22.7	20.5	6.8	15.9	—
	50歳代	92	—	1.1	1.1	5.4	2.2	22.8	12.0	18.5	19.6	7.6	8.7	1.1
	60歳代	120	0.8	—	—	2.5	4.2	22.5	17.5	17.5	22.5	4.2	6.7	1.7
	70歳代	135	0.7	—	—	0.7	5.9	20.0	19.3	14.8	17.8	7.4	5.9	7.4
	80歳以上	54	—	—	—	1.9	9.3	16.7	13.0	11.1	18.5	11.1	7.4	11.1

## ②居住年数別

居住年数別で見ると、他に比べ、1年以上5年未満で8点以上の人の割合が高く、約5割と  
なっています。

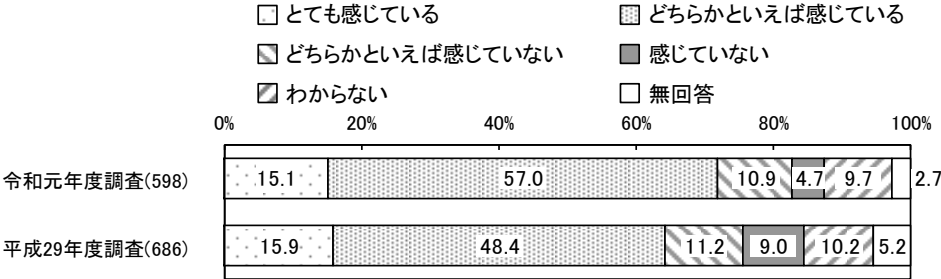
単位：%

区分		有効回答数 (件)	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
居住年数別	20年以上	440	0.2	0.2	1.1	3.2	4.8	19.5	15.2	15.7	19.5	7.0	9.3	4.1
	10年以上 20年未満	74	1.4	—	2.7	2.7	10.8	17.6	14.9	17.6	20.3	2.7	5.4	4.1
	5年以上 10年未満	40	—	—	2.5	5.0	2.5	12.5	25.0	15.0	17.5	10.0	10.0	—
	1年以上 5年未満	31	—	—	—	—	3.2	16.1	6.5	22.6	29.0	9.7	12.9	—
	1年未満	7	—	14.3	—	—	—	—	42.9	14.3	14.3	14.3	—	—
	わからない	2	—	—	—	—	—	—	—	50.0	50.0	—	—	—

**問 16 美濃加茂市への誇り・愛着の有無**

「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」をあわせた誇り・愛着を感じている人の割合が72.1%、「どちらかといえば感じていない」と「感じていない」をあわせた誇り・愛着を感じていない人の割合が15.6%となっています。

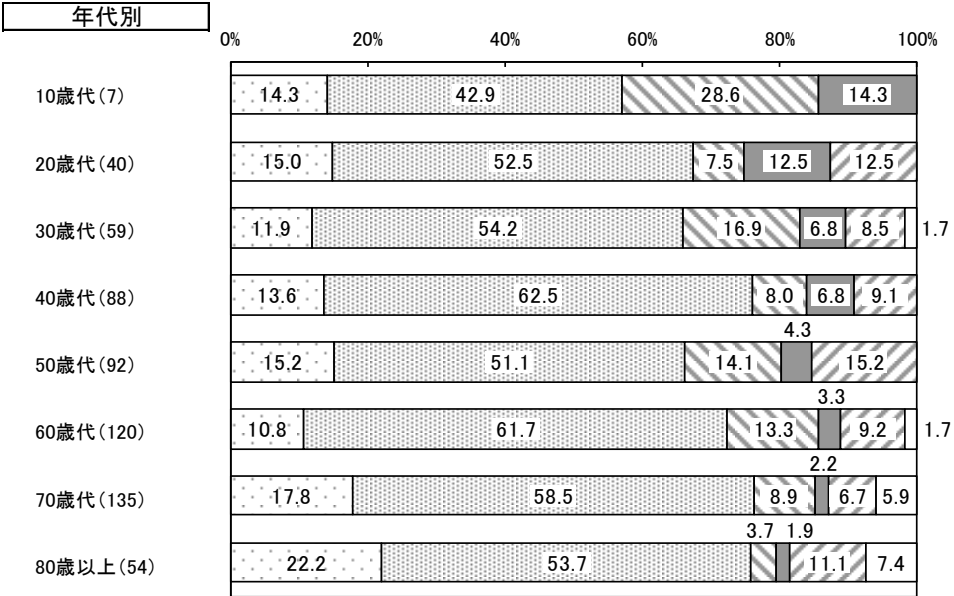
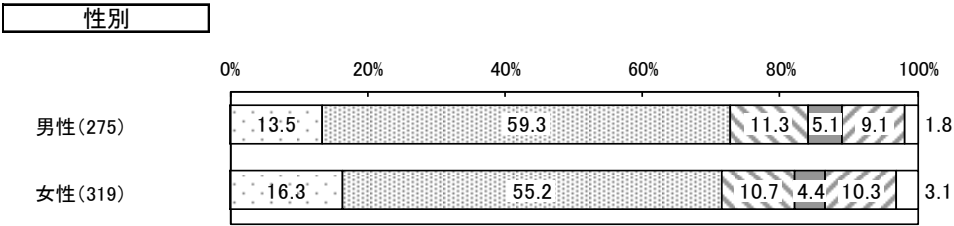
前回調査と比較すると、誇り・愛着を感じている人の割合が7.8ポイント増加しています。



**①性別・年代別**

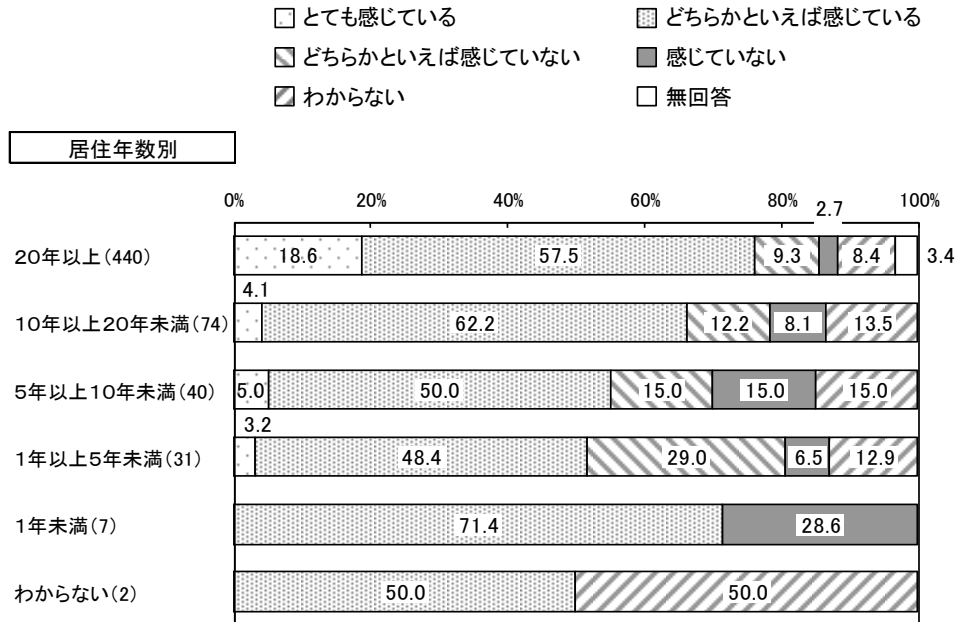
性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、他の年代に比べ、40歳代、70歳代以上で誇り・愛着を感じている人の割合が高く、7割台半ばとなっています。また、20歳代、30歳代、50歳代で誇り・愛着を感じていない人の割合が高く、2割以上となっています。



②居住年数別

居住年数別で見ると、他に比べ、20年以上で誇り・愛着を感じている人の割合が高く、7割台半ばとなっています。一方、1年以上5年未満で誇り・愛着を感じていない人の割合が高く、3割台半ばとなっています。

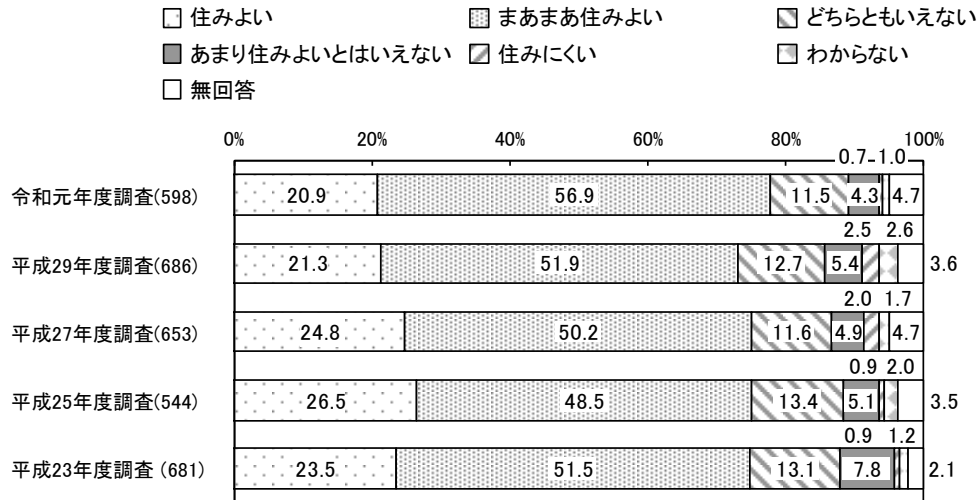


## 5 定住意向

### 問 17 美濃加茂市の住みやすさ

「住みよい」と「まあまあ住みよい」をあわせた住みよいと感じている人の割合が 77.8%、「あまり住みよいとはいえない」と「住みにくい」をあわせたを合わせた住みよいと感じていない人の割合が 5.0%となっています。

前回調査と比較すると、「まあまあ住みよい」が 5.0 ポイント増加しています。



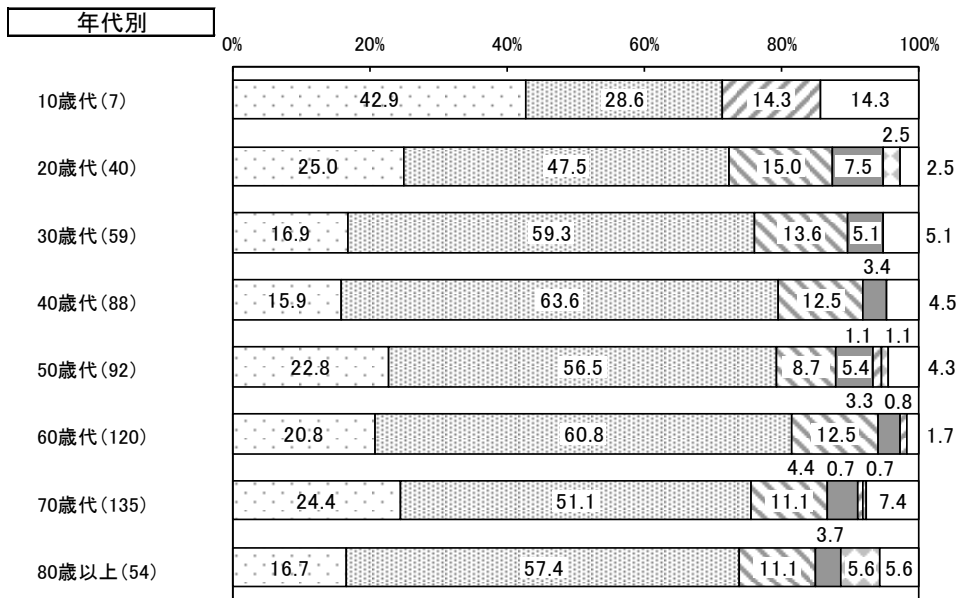
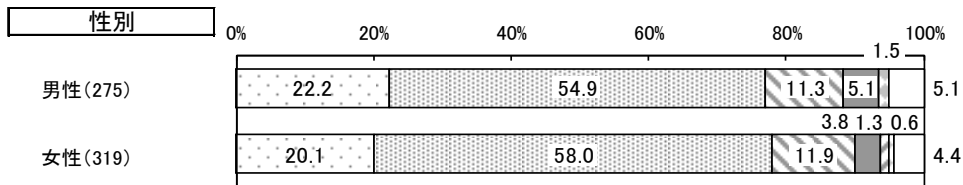


①性別・年代別

性別で見ると、大きな差異はみられません。

年代別で見ると、他の年代に比べ40歳代から60歳代で住みよいと感じている人の割合が高く、約8割となっています。

- 住みよい
- まあまあ住みよい
- どちらともいえない
- あまり住みよいとはいえない
- 住みにくい
- わからない
- 無回答



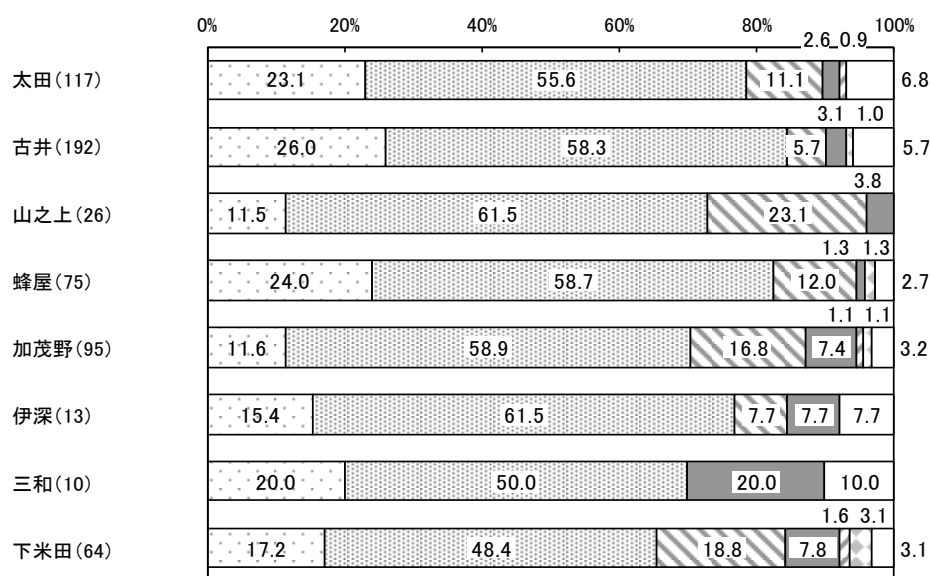
## ②居住地域別・家族構成別

居住地域別でみると、他の地域に比べ古井で住みよいと感じている人の割合が高く、8割台半ばとなっています。一方、三和で住みよいと感じていない人の割合が高く、2割となっています。

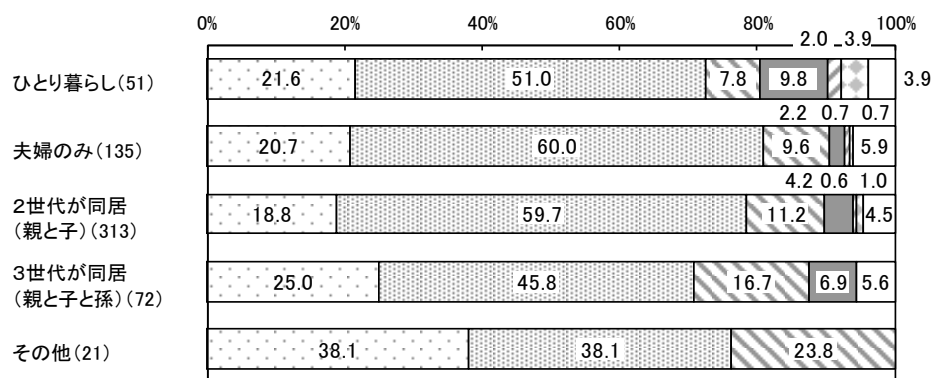
家族構成別でみると、他の家族構成に比べ、夫婦のみ、2世代が同居（親と子）で住みよいと感じている人の割合が高く、約8割となっています。一方、ひとり暮らしで住みよいと感じていない人の割合が高く、約1割となっています。

- 住みよい
- まあまあ住みよい
- どちらともいえない
- あまり住みよいとはいえない
- 住みにくい
- わからない
- 無回答

### 居住地域別



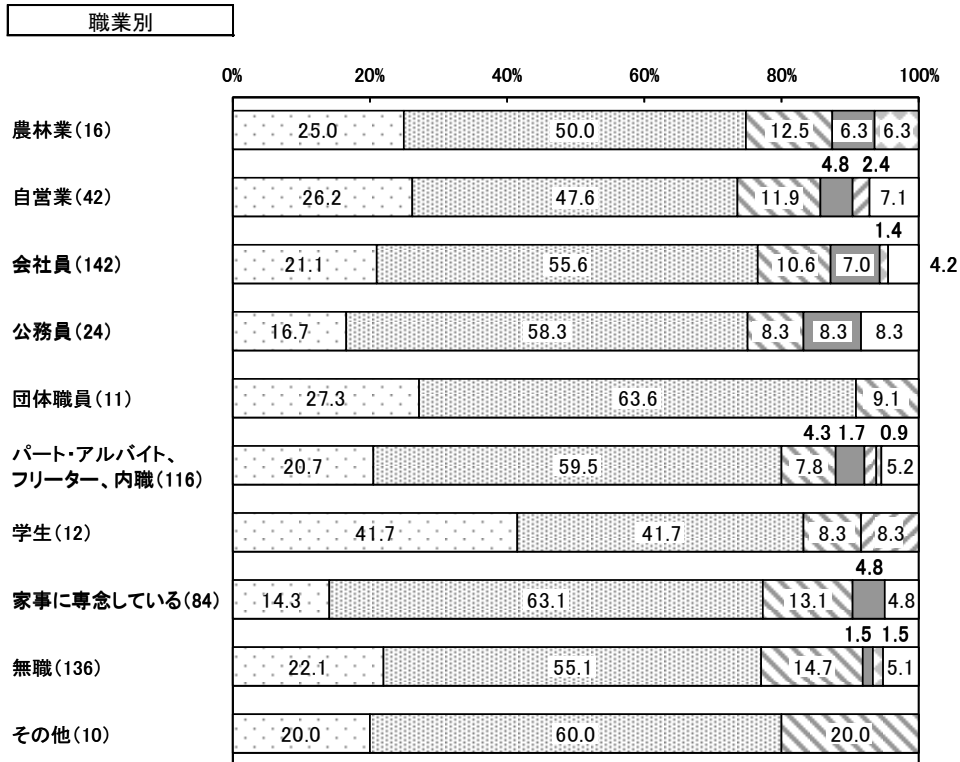
### 家族構成別



③職業別

職業別でみると、他の職業に比べ、団体職員で住みよと感じている人の割合が高く、約9割となっています。

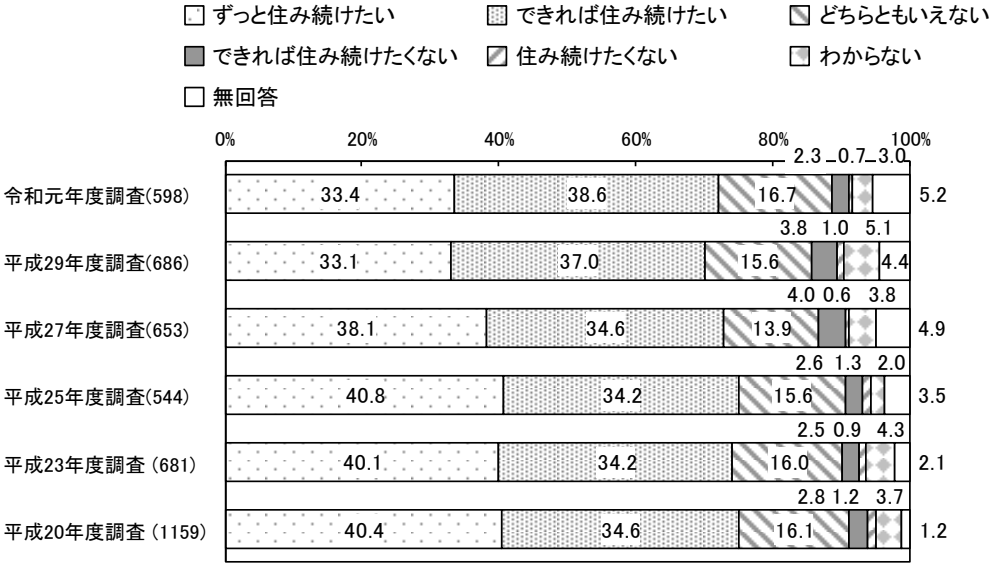
- 住みよい                      ▨ まあまあ住みよい                      ▩ どちらともいえない
- あまり住みよいとはいえない      ▧ 住みにくい                      □ わからない
- 無回答



**問 18 美濃加茂市に住み続けたいか**

「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」をあわせた住み続けたいと感じている人の割合が 72.0%、「できれば住み続けたくない」と「住み続けたくない」をあわせた住み続けたくないと感じている人の割合が 3.0%となっています。

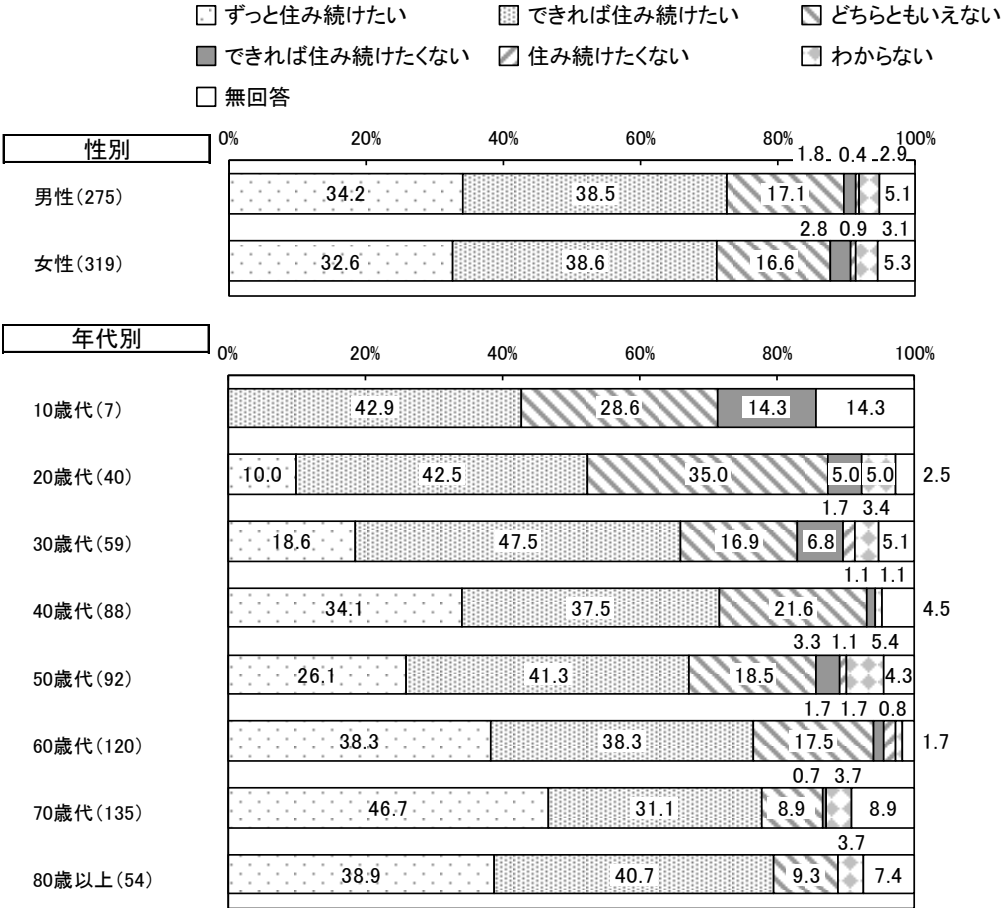
前回調査と比較すると、大きな変化はみられません。



①性別・年代別

性別でみると、大きな差異はみられません。

年代別でみると、他の年代に比べ、年齢が高くなるにつれ住み続けたいと感じている人の割合が高くなる傾向がみられます。

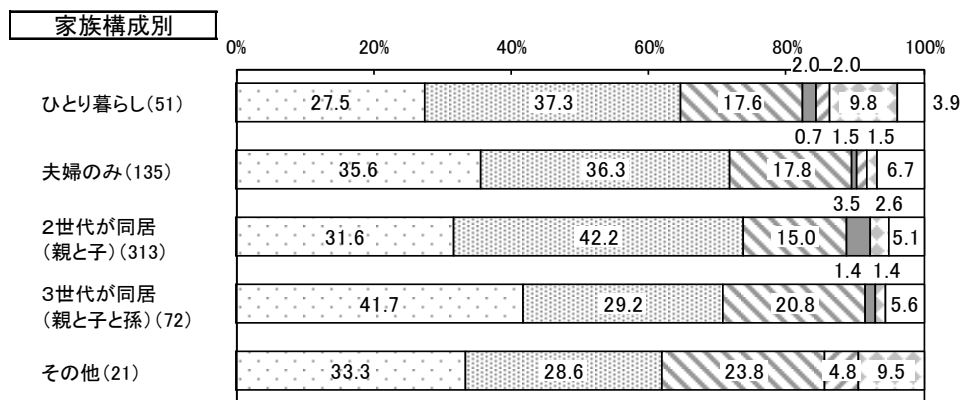
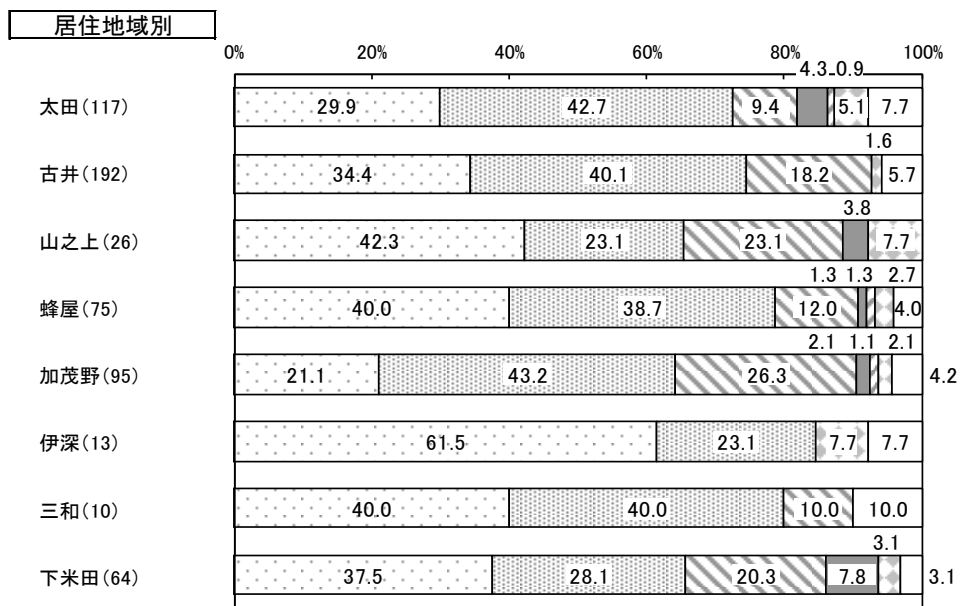


②居住地域別・家族構成別

居住地域別でみると、他の地域に比べ伊深で住み続けたいと感じている人の割合が高く、8割台半ばとなっています。

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦のみ、2世代が同居（親と子）、3世代が同居（親と子と孫）で住み続けたいと感じている人の割合が高く、約7割となっています。

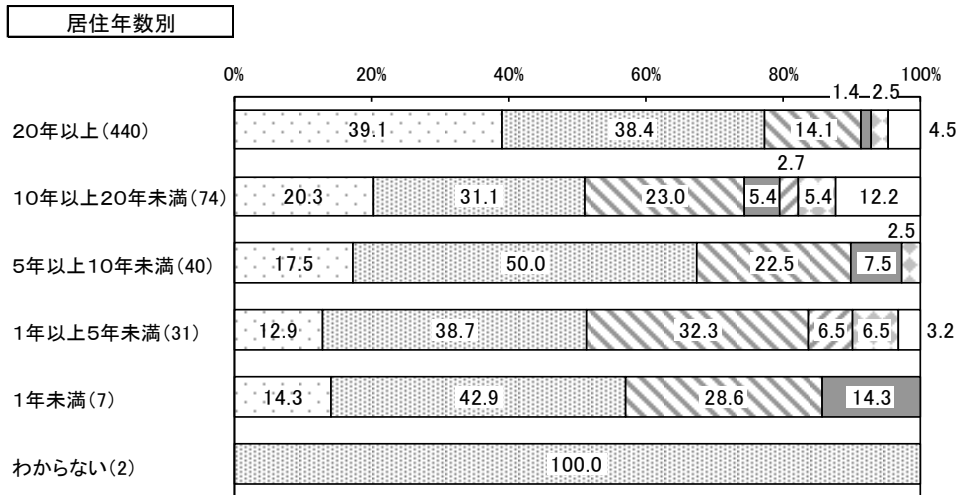
- ずっと住み続けたい
- できれば住み続けたい
- どちらともいえない
- できれば住み続けたくない
- 住み続けたくない
- わからない
- 無回答



### ③居住年数別

居住年数別でみると、他に比べ、20年以上で住み続けたいと感じている人の割合が高く、約8割ととなっています。

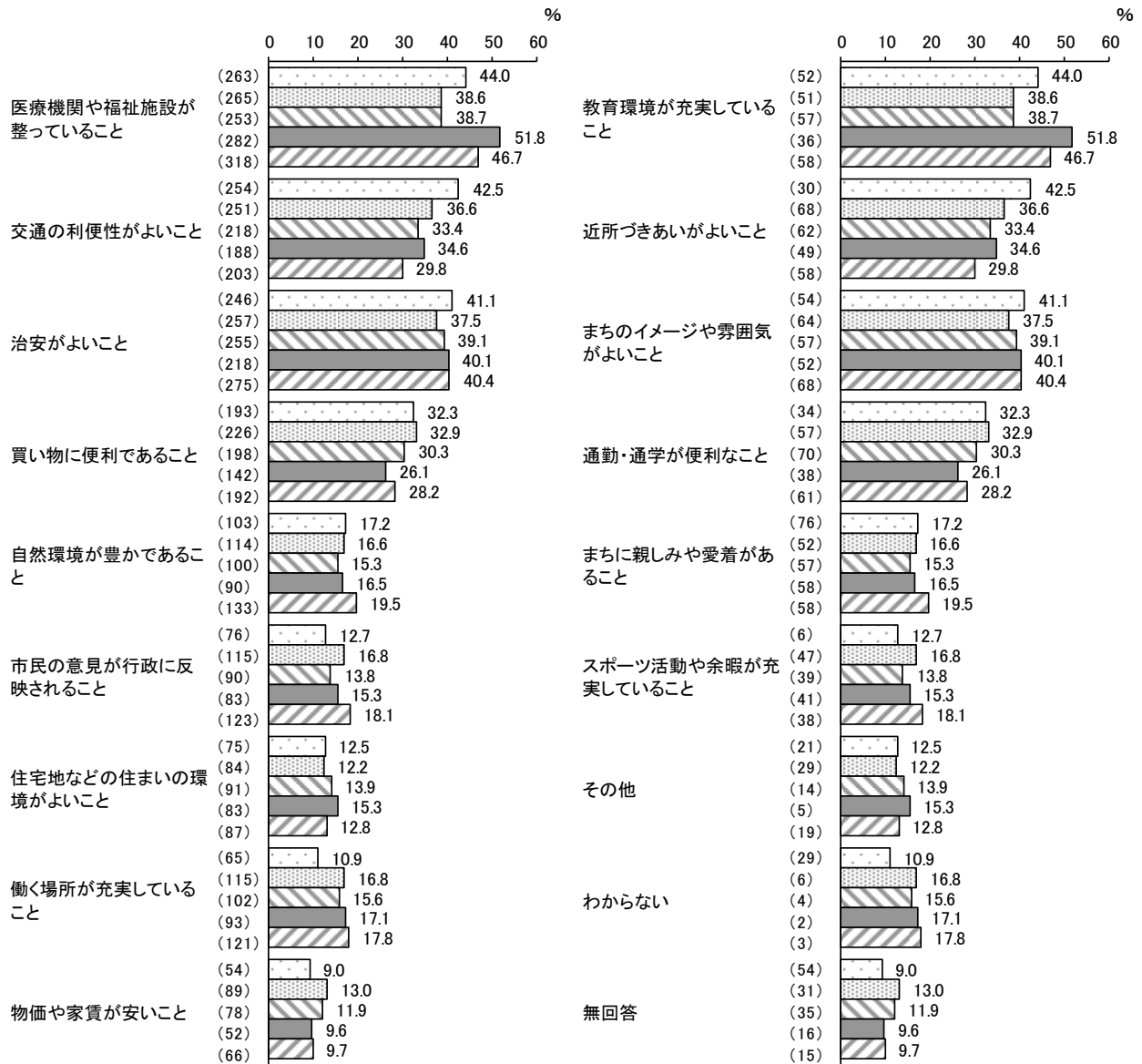
- ずっと住み続けたい
- できれば住み続けたい
- どちらともいえない
- できれば住み続けたくない
- 住み続けたくない
- わからない
- 無回答



問 19 美濃加茂市に住み続けるために必要なこと

「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が44.0%と最も高く、次いで「交通の利便性がよいこと」の割合が42.5%、「治安がよいこと」の割合が41.1%となっています。

前回調査と比較すると、「交通の利便性がよいこと」が5.9ポイント、「医療機関や福祉施設が整っていること」が5.4ポイント増加し、「働く場所が充実していること」が5.9ポイント減少しています。



- 令和元年度調査 (n = 598)
- ▨ 平成29年度調査 (n = 686)
- ▩ 平成27年度調査 (n = 653)
- 平成25年度調査 (n = 544)
- ▧ 平成23年度調査 (n = 681)

①性別・年代別

性別でみると、女性に比べ、男性で「自然環境が豊かであること」「住宅地など住まいの環境がよいこと」「まちのイメージや雰囲気がよいこと」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ女性で「交通の利便性がよいこと」「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が高くなっています。

年代別でみると、他の年代に比べ、60歳代で「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が高く、5割台半ばとなっています。また、50歳代、60歳代で「交通の利便性がよいこと」の割合が高く、約5割となっています。

単位：%

区分		有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地など住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利なこと
性別	男性	275	20.7	38.9	16.0	10.2	30.2	41.1	8.0	11.6	6.5
	女性	319	13.5	45.8	9.7	4.4	34.2	41.1	8.5	10.0	6.9
年代別	10歳代	7	14.3	28.6	14.3	—	14.3	28.6	—	—	42.9
	20歳代	40	10.0	42.5	17.5	7.5	35.0	35.0	5.0	22.5	15.0
	30歳代	59	15.3	27.1	18.6	16.9	20.3	52.5	5.1	11.9	11.9
	40歳代	88	11.4	40.9	12.5	8.0	26.1	46.6	6.8	13.6	18.2
	50歳代	92	17.4	52.2	10.9	7.6	30.4	43.5	7.6	15.2	2.2
	60歳代	120	14.2	50.0	12.5	6.7	35.8	39.2	6.7	8.3	2.5
	70歳代	135	21.5	38.5	11.1	4.4	38.5	37.8	13.3	6.7	1.5
	80歳以上	54	27.8	40.7	9.3	1.9	35.2	35.2	9.3	5.6	1.9

区分		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答
性別	男性	39.6	8.4	4.0	9.1	7.3	12.7	0.7	3.6	4.7
	女性	47.0	9.1	6.0	9.1	4.4	12.9	1.3	3.4	5.0
年代別	10歳代	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	—	—	14.3
	20歳代	15.0	17.5	12.5	30.0	5.0	2.5	—	2.5	2.5
	30歳代	27.1	30.5	6.8	6.8	10.2	11.9	—	3.4	5.1
	40歳代	38.6	11.4	4.5	13.6	2.3	8.0	2.3	4.5	4.5
	50歳代	46.7	8.7	6.5	6.5	5.4	10.9	—	5.4	4.3
	60歳代	55.0	1.7	4.2	8.3	6.7	21.7	—	3.3	3.3
	70歳代	51.9	4.4	3.0	6.7	5.9	11.9	2.2	1.5	5.9
	80歳以上	44.4	—	1.9	—	3.7	14.8	1.9	5.6	7.4



②居住地域別

居住地域別でみると、他の地域に比べ、三和で「交通の利便性がよいこと」の割合が高くなっています。また、下米田で「治安がよいこと」の割合が、山之上、蜂屋、三和で「買い物に便利であること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地など住まいの環境がよいこと	まちのイメージや雰囲気が高いこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利なこと
居住地域別	太田	117	20.5	38.5	11.1	14.5	30.8	38.5	3.4	9.4	4.3
	古井	192	16.1	38.0	13.5	7.8	29.2	46.4	10.4	13.0	4.2
	山之上	26	19.2	53.8	3.8	—	38.5	26.9	23.1	7.7	11.5
	蜂屋	75	17.3	45.3	13.3	1.3	37.3	38.7	8.0	12.0	9.3
	加茂野	95	7.4	46.3	13.7	8.4	33.7	37.9	6.3	10.5	9.5
	伊深	13	30.8	30.8	—	—	23.1	23.1	23.1	15.4	23.1
	三和	10	30.0	60.0	20.0	—	40.0	30.0	10.0	—	20.0
	下米田	64	21.9	51.6	14.1	1.6	35.9	50.0	3.1	6.3	3.1

区分		と設が整っていること	医療機関や福祉施設が充実していること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇が充実していること	スポーツ活動や余暇が充実していること	物価や家賃が安いこと	着がまちに親しみや愛があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答
居住地域別	太田	48.7	12.8	7.7	8.5	7.7	15.4	—	2.6	6.0		
	古井	44.3	6.8	7.3	10.9	5.7	10.9	0.5	3.1	5.7		
	山之上	46.2	7.7	—	—	—	11.5	3.8	3.8	—		
	蜂屋	42.7	8.0	4.0	10.7	1.3	16.0	2.7	2.7	4.0		
	加茂野	44.2	10.5	1.1	5.3	7.4	14.7	—	7.4	3.2		
	伊深	7.7	15.4	—	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7		
	三和	30.0	—	—	10.0	20.0	—	—	—	10.0		
	下米田	43.8	6.3	4.7	12.5	4.7	9.4	1.6	1.6	3.1		

### ③家族構成別

家族構成別で見ると、他に比べ、ひとり暮らしで「交通の利便性がよいこと」の割合が高く、5割台半ばとなっています。また、夫婦のみで「医療機関や福祉施設が整っていること」の割合が高く、約5割となっています。

単位：％

区分		有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地など住まいの環境がよいこと	まちなイメージや雰囲気が良いこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利なこと
家族構成別	ひとり暮らし	51	13.7	54.9	13.7	2.0	31.4	29.4	7.8	9.8	7.8
	夫婦のみ	135	15.6	37.8	14.8	9.6	35.6	41.5	10.4	6.7	0.7
	2世代が同居(親と子)	313	17.9	44.7	11.8	7.0	30.7	42.2	7.7	11.5	9.6
	3世代が同居(親と子と孫)	72	13.9	38.9	13.9	6.9	27.8	45.8	5.6	16.7	4.2
	その他	21	33.3	23.8	4.8	4.8	42.9	38.1	9.5	9.5	9.5

区分		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答
家族構成別	ひとり暮らし	43.1	3.9	5.9	13.7	—	13.7	2.0	3.9	5.9
	夫婦のみ	49.6	3.7	1.5	8.1	7.4	16.3	1.5	3.0	5.2
	2世代が同居(親と子)	41.2	11.5	5.4	8.0	4.8	11.2	1.0	4.2	4.8
	3世代が同居(親と子と孫)	43.1	12.5	8.3	8.3	9.7	11.1	—	1.4	5.6
	その他	42.9	—	9.5	23.8	9.5	14.3	—	4.8	—

④居住年数別

居住年数別でみると、他に比べ、1年以上5年未満で「住宅地など住まいの環境がよいこと」「まちなイメージや雰囲気がよいこと」「教育環境が充実していること」「物価や家賃が安いこと」の割合が高くなっています。

単位：%

区分		有効回答数(件)	自然環境が豊かであること	交通の利便性がよいこと	住宅地など住まいの環境がよいこと	まちなイメージや雰囲気がよいこと	買い物に便利であること	治安がよいこと	近所づきあいがよいこと	働く場所が充実していること	通勤・通学が便利なこと
居住年数別	20年以上	440	18.9	43.6	12.0	6.8	32.3	43.4	9.3	11.6	4.5
	10年以上20年未満	74	10.8	40.5	10.8	4.1	33.8	25.7	2.7	5.4	17.6
	5年以上10年未満	40	12.5	40.0	17.5	5.0	37.5	47.5	12.5	12.5	12.5
	1年以上5年未満	31	6.5	32.3	22.6	22.6	25.8	41.9	3.2	9.7	3.2
	1年未満	7	28.6	42.9	—	—	14.3	42.9	—	14.3	14.3
	わからない	2	50.0	100.0	—	—	50.0	—	—	—	—

区分		医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツ活動や余暇が充実していること	物価や家賃が安いこと	まちに親しみや愛着があること	市民の意見が行政に反映されること	わからない	その他	無回答
居住年数別	20年以上	45.9	5.0	5.0	7.3	6.1	13.6	0.9	3.6	3.9
	10年以上20年未満	43.2	8.1	8.1	12.2	1.4	13.5	1.4	4.1	13.5
	5年以上10年未満	37.5	30.0	2.5	7.5	2.5	7.5	2.5	—	—
	1年以上5年未満	19.4	35.5	3.2	22.6	12.9	9.7	—	6.5	3.2
	1年未満	57.1	—	—	42.9	14.3	—	—	—	—
	わからない	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—

令和元年度 美濃加茂市第5次総合計画意識調査  
報告書

発行 美濃加茂市 経営企画部 企画課

〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431-1

TEL : 0574-25-2111

FAX : 0574-25-3917

E-mail : kikakuka@city.minokamo.lg.jp